

令和 6 年 度

(令和 5 年度実績)

保 健 衛 生 の 概 要



長 岡 市

目次

	ページ
1 保健衛生関係機構図	1
2 健康センター	
2 - 1 健康センターの概要	2
2 - 2 健康センター業務実施状況	3
2 - 3 健康センター使用状況（貸館業務）	3
3 母子保健	
3 - 1 母子保健関連事業体系図	4
3 - 2 妊娠届出（母子手帳交付数）	5
3 - 3 妊婦一般健康診査	5
3 - 4 妊婦歯科健診	5
3 - 5 妊婦超音波検査	6
3 - 6 妊婦B型肝炎検査	6
3 - 7 産婦健康診査	6
3 - 8 妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導	6
3 - 9 こんにちは赤ちゃん訪問（生後4か月までの乳児への全戸訪問事業）	6
3 - 10 出生時体重別出生数	7
3 - 11 低体重児出生の状況（2,500g未満）	7
3 - 12 パパママサークル事業	7
3 - 13 産後デイケアる～む“ままりら”	8
3 - 14 産後デイケアる～む“ままナビ”	8
3 - 15 産後ケア事業	8
3 - 16 母子保健推進員活動状況	9
3 - 17 子育て支援の保健活動	9
3 - 18 乳児一般健康診査（4か月児）	10
3 - 19 乳児精密健康診査（4か月児）	10
3 - 20 乳児一般健康診査（10か月児）	11
3 - 21 乳児精密健康診査（10か月児）	11
3 - 22 乳児健康相談（5か月～7か月児）	12
3 - 23 産婦の異常	12
3 - 24 1歳6か月児健康診査	13
3 - 25 1歳6か月児精密健康診査	14
3 - 26 1歳6か月児ころとことばの相談	14
3 - 27 3歳児健康診査（一般）	15
3 - 28 3歳児精密健康診査	16
3 - 29 3歳児ころとことばの相談	16
3 - 30 5歳児発達相談会	16

3 - 31	幼児歯科健康診査	17
3 - 32	フッ素塗布の状況	18
3 - 33	療育相談受診者の状況	18
3 - 34	こども発達相談室	19
3 - 35	児童虐待又は疑いのある者の把握状況（母子保健事業から）	19
3 - 36	乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況	19
3 - 37	妊産婦の医療費助成状況	20
3 - 38	子どもの医療費助成状況	20
3 - 39	未熟児養育医療助成状況	20

4 予防接種

4 - 1	定期予防接種実施一覧表	21
4 - 2	三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）	22
4 - 3	四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）	22
4 - 4	二種混合（ジフテリア・破傷風）	22
4 - 5	急性灰白髄炎（不活化ポリオ）	23
4 - 6	麻しん風しん混合	23
4 - 7	麻しん（単抗原）	24
4 - 8	風しん（単抗原）	24
4 - 9	日本脳炎	25
4 - 10	ヒブワクチン	25
4 - 11	小児用肺炎球菌ワクチン	26
4 - 12	子宮頸がん予防ワクチン	26
4 - 13	水痘ワクチン	27
4 - 14	B型肝炎ワクチン	27
4 - 15	ロタウイルスワクチン	27
4 - 16	高齢者のインフルエンザ	28
4 - 17	高齢者の肺炎球菌感染症	28
4 - 18	風しんの追加的対策（風しんの抗体検査及び第5期の定期接種）	28
4 - 19	風しん予防接種費用助成事業	29

5 結核予防

5 - 1	BCG接種	30
5 - 2	胸部エックス線検査	30
5 - 3	学校結核検診実施状況	31

6 成人保健（特定健診・各種検診等）

6 - 1	長岡市の成人保健対策について	32
6 - 2	保健事業実績（特定・後期高齢者健康診査、がん検診）	33
6 - 3	肝炎ウイルス検診の結果	34

6 - 4	特定健康診査・後期高齢者健康診査実施状況(39歳以下・医療保険未加入者)	35
6 - 5	特定健康診査実施状況(長岡市国保)	37
6 - 6	後期高齢者健康診査実施状況	39
6 - 7	特定保健指導実施状況	41
6 - 8	胃がん検診実施状況	42
6 - 9	大腸がん検診実施状況	43
6 - 10	子宮頸がん検診実施状況	44
	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(クーポン)実施状況	44
6 - 11	乳がん検診実施状況	45
	新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業(クーポン)実施状況	45
6 - 12	肺がん検診実施状況	46
6 - 13	前立腺がん検診実施状況	47
6 - 14	胃がんリスク検診実施状況	48
6 - 15	健康相談実施状況	49
6 - 16	健康教育実施状況	49
6 - 17	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施(ハイリスクアプローチ)	49
6 - 18	生活習慣病予防指導事業実施状況	50
6 - 19	CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況	50
6 - 20	訪問指導実施状況(生活習慣病対策・健康増進)	50
6 - 21	歯周病検診実施状況	51
6 - 22	後期高齢者歯科健診実施状況	52
7	献血状況	53
8	診療所事業	
8 - 1	山古志・小国・寺泊地域診療体制	55
8 - 2	山古志・小国・寺泊地域診療所の利用状況	56
9	急患診療対策	
9 - 1	長岡市の休日及び平日夜間急患診療体制	57
9 - 2	休日急患診療所(内科・小児科)の利用状況	59
9 - 3	休日急患診療所(外科)の利用状況	59
9 - 4	平日夜間急患診療所(内科)の利用状況	59
9 - 5	休日急患歯科診療所の利用状況	59
9 - 6	休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況	59
9 - 7	中越こども急患センターの利用状況	60
9 - 8	産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況	60
9 - 9	病院群輪番制病院の利用状況	60
9 - 10	病院群輪番制病院の利用状況(内訳)	61

10 健康づくりの推進

10 - 1	健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進	62
	資料：各世代の重点課題	63
10 - 2	健康教育（講座）概要	64
10 - 3	コミュニティにおける活動内容実施状況	65
10 - 4	自殺対策・心の健康づくり関係事業	68
	資料：国・県・市自殺死亡率比較	69
10 - 5	多世代健康まちづくり事業	70
10 - 6	栄養士活動状況	71
10 - 7	食生活改善推進委員活動状況等	71
10 - 8	食生活改善推進委員養成教室	71
10 - 9	地域介護予防活動支援事業実施状況	72
10 - 10	運動機能向上事業実施状況	72
10 - 11	認知症予防事業実施状況	72
10 - 12	栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況	72

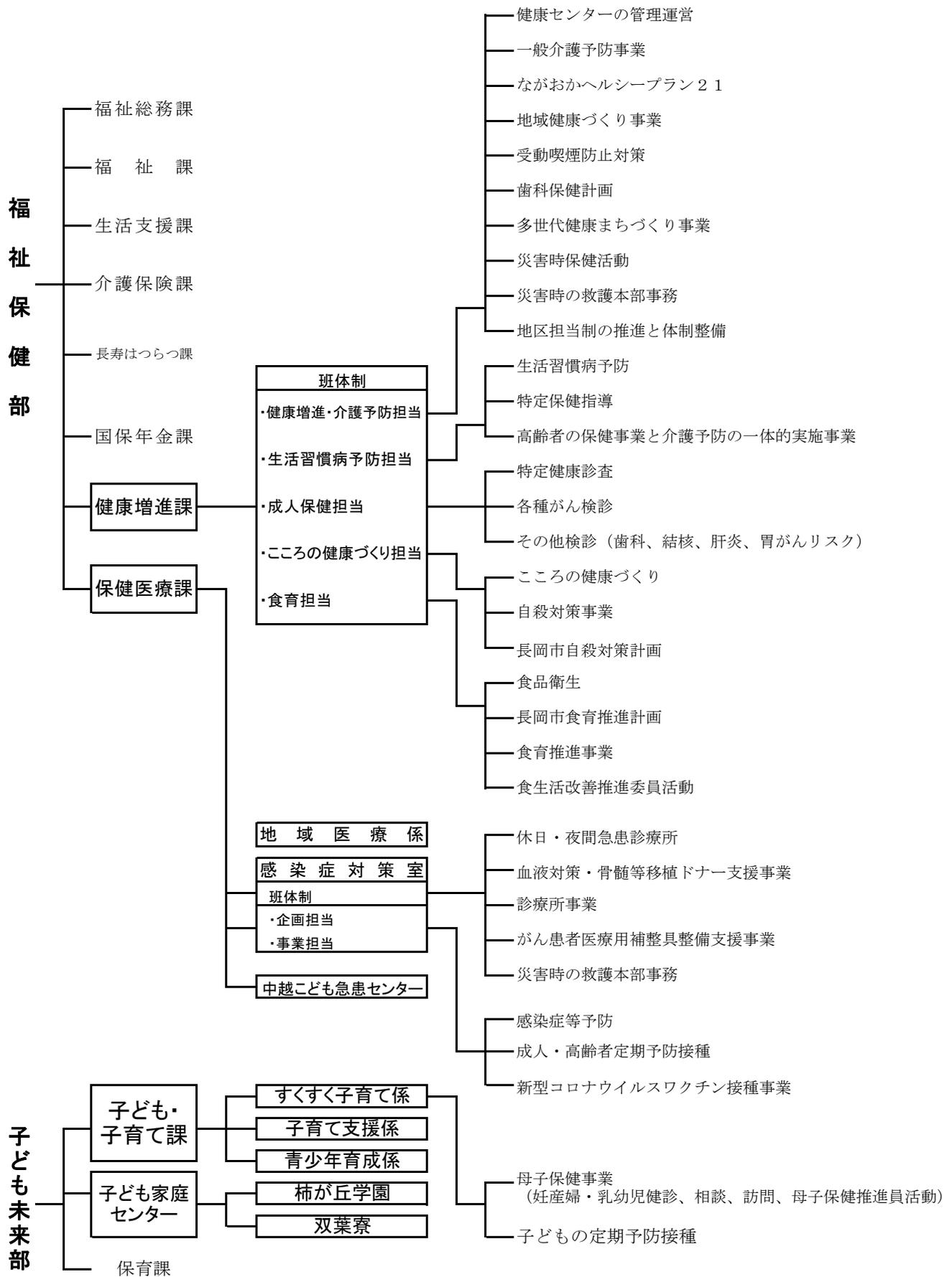
11 保健師活動

11 - 1	保健師活動調査結果	73
11 - 2	家庭訪問実施状況	74
11 - 3	看護学生等実習受け入れ状況	75
11 - 4	健康相談来庁電話の集計（子育て以外）	76
11 - 5	子育て相談（来庁・電話）の集計	76

12 資料

12 - 1	附属機関等	
	(1)長岡市予防接種健康被害調査委員会	77
	(2)長岡市予防衛生専門委員	78
	(3)長岡市食育推進会議	79
12 - 2	健康関係の協議会等	
	(1)長岡市母子保健推進員協議会	80
	(2)長岡市食生活改善推進委員協議会	81
12 - 3	長岡市医療関係施設一覧	82
12 - 4	新規・変更・廃止の事業	83
12 - 5	人口動態	
	(1)国・県・市の人口動態比較	95
	(2)出生児の月別・性別推移	97
	(3)死亡者の月別・性別推移	97
	(4)国・県・市の死亡原因別順位比較	99
	(5)性・年齢階級別死因（選択死因分類）	101
12 - 6	長岡の親子(母子保健事業実施結果より)	102

1 保健衛生関係機構図 (R5.4.1現在)



※各支所は地域振興・市民生活課（栃尾支所は市民生活課）で担当

2 健康センター

2-1 健康センターの概要

施設名称	健康センター
所在地	〒940-0084 長岡市幸町2丁目1番1号 さいわいプラザ内
開館時間	午前8時30分～午後9時30分 (午前) 午前8時30分～正午 (午後) 午後1時～午後5時 (夜間) 午後6時～午後9時30分
休館日	毎週日曜日、祝日、12月28日～翌年1月4日
施設	< 2階 > ・健診ホール(231㎡、定員 135人) ・第1健診室(60㎡、定員 35人) ・第2健診室(81㎡、定員 50人) ・第3健診室(90㎡、定員 55人) ・第4健診室(63㎡、定員 35人) ・第5健診室(60㎡、定員 35人) < 3階 > ・中ホール(162㎡、定員 80人) < 別棟2階 > ・調理実習室(162㎡、定員 50人) ※定員は、会議形式で使用する場合のおおよその人数(調理実習室は除く)
駐車場	約300台(さいわいプラザ駐車場)

2-2 令和5年度 健康センター業務実施状況

区 分		使用状況		使用室名と使用回数			
		回数	人数	健診ホール	健診室	調理実習室	中ホール
総 数		回 306	人 19,711	回 222	回 268	回 35	回 0
母子保健事業	マタニティサークル等	12	560	12	12	0	0
	乳児健康相談	24	2,264	24	24	0	0
	1歳6か月児健診	27	2,680	27	27	0	0
	3歳児健診	24	2,596	24	24	0	0
	母子保健推進員幹事会等	1	10	0	1	0	0
	5歳の発達相談会	13	196	13	13	0	0
成人保健事業	総合健康診査	70	10,421	70	70	0	0
	あなたの健康相談室		180			0	0
	特定保健指導	49	145	49	49	0	0
	生活習慣病予防事業		47			0	0
	栄養相談会	16	167	0	0	16	0
健康づくり事業	こころの健康支援事業	48	66	0	48	0	0
食育推進事業	食生活改善推進委員関係会議等(研修会含む)	22	379	3	0	19	0

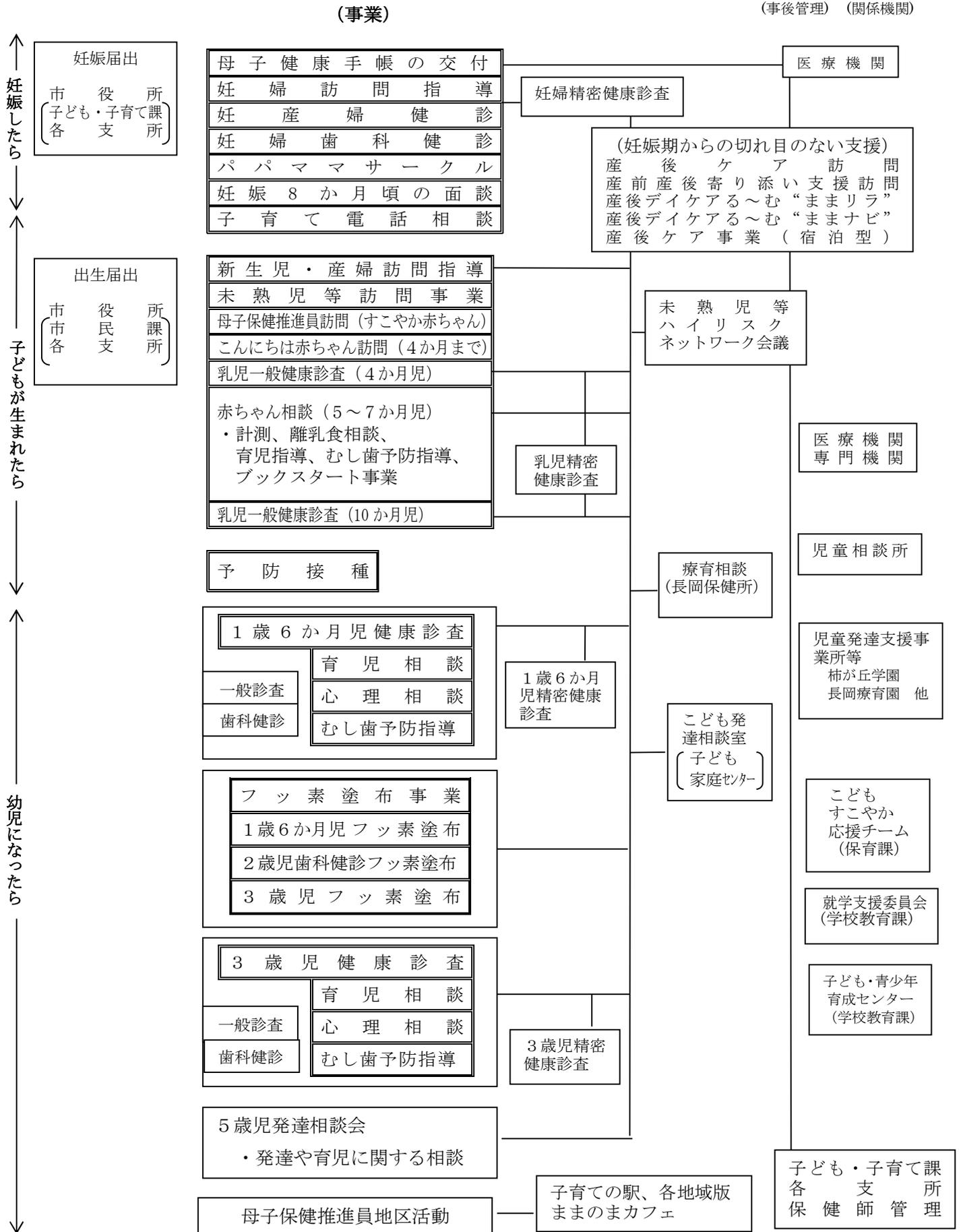
2-3 令和5年度 健康センター使用状況（貸館業務）

区 分		使用状況		使用室名と使用回数			
		回数	人数	健診室	健診ホール	調理実習室	中ホール
総 数		回 67	人 1,081	回 3	回 2	回 62	回 0
料理教室		43	469	0	0	43	0
講演会・研修会等		24	612	3	2	19	0

3 母子保健

3-1 母子保健関連事業体系図

(令和5年4月)



3-2 妊娠届出（母子手帳交付数）

区分 年度	妊娠届 出数(実)	妊娠期間別交付状況（ ）は複産						出 産 後	再 交 付
		～11週	12～19週	20～27週	28週～	不詳	小計		
3	1,631	1,588 (25)	60	3	4	0	1,655 (25)	1	12
4	1,460	1,407 (21)	64	9	1	0	1,481 (21)	0	15
5	1,347	1,270 (13)	81	3	3	0	1,357 (13)	3	15

※令和2年度から妊娠届出時に「マタニティセルフプラン」を作成している

マタニティセルフプラン・・・妊婦自身や家族がそれぞれできることをチェックしたり、利用できる市のサービスの中から自身でサービスの利用を選定するためのプラン

3-3 妊婦一般健康診査

区分 年度	一人 当たり 交付 回数	交 付 人 数	受 診 者 実 人 員	受 診 者 延 人 員	指示区分					疾病・異常(延)				
					問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 経 過 観 察	要 治 療	妊 娠 高 血 圧 症 候 群 等	貧 血	心 疾 患	糖 尿 病	そ の 他
3	14	1,745	2,521	18,781	16,606	121	35	1,372	647	745	298	2	356	846
4	14	1,528	2,302	17,469	15,465	185	49	1,173	597	709	234	1	334	791
5	14	1,360	2,252	17,045	15,290	101	53	1,104	497	609	260	2	325	605

※平成21年1月27日から妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図るため、回数を14回に拡大し、検査内容を充実、また、県外の医療機関や助産所での妊婦健康診査も公費負担の対象とした。

※令和5年度から、15回目以降の妊婦健康診査・低所得妊婦の初回産科受診費用も公費負担の対象とした。

3-4 妊婦歯科健診

区分 年度	受診票 交付数	受 診 者 数	受 診 率	判定			要精検・要治療の内容（複数所見あり）				
				異 常 な し	要 指 導	要 精 検 要 治 療	歯 石 除 去	歯 周 治 療	う 触 治 療	補 綴 処 理	そ の 他
3	1,631	812	49.8%	77	191	544	3	417	119	1	4
4	1,460	798	54.7%	53	197	548	5	332	204	2	5
5	1,360	703	51.7%	71	159	473	0	323	144	2	4

※妊婦の歯の健康保持をはかり、生まれてくる子どもの歯科保健に関する動機付けとするため、歯周疾患検診（1回無料券）を平成22年度から開始。

要精検・要治療の率が高い。

3-5 妊婦超音波検査

(単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者
3	6,712	6,095
4	5,968	5,651
5	5,440	5,082

- 妊婦一般健康診査と同時実施しており結果は表3-3に含む。
- 平成28年4月から、全妊婦を対象に1人4回実施している。

3-6 妊婦B型肝炎検査

(単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者	結果 HBs陽性
3	6,712	6,095	1
4	5,968	5,651	1
5	1,360	1,329	0

- 平成9年度より県から委譲され市が実施する。
- ※令和3年度は、東日本大震災避難者を含む。

3-7 産婦健康診査

(単位:人)

区分 年度	交付人数	受診者数
5	1,360	1,299

- 令和5年4月から開始

3-8 妊産婦・新生児・未熟児等の訪問指導

区分 年度	妊婦				産婦				新生児(未熟児を除く)			未熟児		
	対象者	実人員	延人員	妊婦 妊娠高血圧 症候群等実人員 (再掲)	対象者	実人員	延人員	産婦 妊娠高血圧 症候群等実人員 (再掲)	対象者	実人員	延人員	対象者	実人員	延人員
3	149	3	3	0	1,265	1,265	1,449	59	1,245	1,245	1,470	40	32	67
4	125	4	4	0	1,237	1,237	1,420	42	1,220	1,220	1,441	47	43	89
5	118	17	20	0	1,158	1,158	1,365	48	1,150	1,150	1,379	23	22	49

- 妊婦対象者数は、支援プランを作成した妊婦数。

3-9 こんにちは赤ちゃん訪問(生後4か月までの乳児への全戸訪問事業)

区分 年度	対象件数	実施件数				継続訪問 実施数	継続支援 必要者
		新生児訪問	こんにちは 赤ちゃん訪問	未熟児訪問	計		
3	1,602	1,245	299	32	1,576	355	355
4	1,597	1,220	314	43	1,577	347	347
5	1,454	1,150	270	22	1,442	374	374

- 平成19年度10月から開始。
- 乳児のいる家庭を訪問し、育児不安などの相談に応じ孤立化を防ぐことで乳児の健全な育成環境の確保を図るもの。
- 要継続理由：保育者の育児不安が強い、母子の疾患等、家庭環境の問題、兄弟のこと、虐待の疑い等

3-10 出生時体重別出生数

(単位:人)

年度\体重別	総数	～999g	1,000g～	1,500g～	2,000g～	2,500g～
2	1,618	6	12	21	113	1,466
3	1,580	5	9	18	108	1,440
4	1,555	6	9	27	118	1,395

<資料:新潟県福祉保健部 令和5年福祉保健年報・母子保健の現況>

3-11 低体重児出生の状況(2,500g未満)

年度\区分	長岡市			県(率)	全国(率)
	出生数	実数	率		
2	1,618	152	9.4	9.4	9.2
3	1,580	140	8.9	8.8	9.4
4	1,555	160	10.3	10.0	9.4

<資料:新潟県福祉保健部 令和5年福祉保健年報 人口動態調査・母子保健の現況>
 出生数は減少、低出生体重児の出生数(率)は増加。
 出生率は5.9(人口千対)で減少、合計特殊出生率は横ばいで経過。

3-12 パパママサークル事業

年度\区分	両親学級(パパママサークル)		
	回数	受講者数(延数) (人)	妊婦実数 (人)
3	<体験型>12 (12コース)	489(妊婦247人 夫241人 他1人)	247
	<オンライン講座>7 (7コース)	38(妊婦19人 夫18人 他1人)	19
4	<体験型>18	600(妊婦301人 夫293人 他6人)	301
5	<体験型>18	560(妊婦279人 夫273人 他8人)	279

- パパママサークル対象者 … 妊婦とパートナー
- パパママサークル実施会場 … さいわいプラザ
- 令和2年6月から令和4年3月までは、パパママサークル・オンライン講座を月1回開始。

3-13 産後デイケアる～む “ままりラ”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
3	305	165	868
4	301	190	868
5	293	184	851

- 平成 27 年 6 月から開始
- 対象者は妊産婦。回数は半日を 1 回とする。

産後デイケアる～む “ままりラ西”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
3	257	173	747
4	262	164	790
5	252	147	721

- 平成 30 年 5 月から開始
- 対象者は妊産婦。回数は半日を 1 回とする。

産後デイケアる～む “ままりラ” イブニング (再掲)

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
3	4	2	4
4	2	2	2
5	2	1	2

- 令和 2 年 4 月から開始
- 産後デイケアる～むに午後 8 時まで利用できるイブニング枠を追加

産後デイケアる～む “ままりラ西” イブニング (再掲)

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
3	10	6	10
4	10	7	10
5	12	5	12

3-14 産後デイケアる～む “ままナビ”

区分 年度	回数	利用者数 (実人数)	利用者数 (延人数)
3	212	121	559
4	223	116	659
5	241	97	723

- 平成 29 年 5 月から開始
- 対象者は妊産婦。回数は 1 日を 1 回とする。

子育て支援センター “ままナビ”

区分 年度	回数	実施箇所数	利用者数 (延人数)
3	35	9	174
4	68	10	313
5	55	10	341

- 平成 30 年 5 月から開始
- 対象者は妊産婦。1 講座を 1 回とする。

3-15 産後ケア事業

区分 年度	利用者数 (実人数)	利用日数 (延人数)
3	3	22
4	2	11
5	3	17

- 令和 2 年 5 月から開始
- 対象者は、産後 1 か月未満の産婦。原則 1 人 7 日まで利用可能。

3-16 母子保健推進員活動状況

区分 年度	母子保健推進員数(人)	活 動 内 容											研 修	
		家 庭 訪 問			子育て支援 地区活動			パパママと赤 ちゃんのつどい			その他の 協議会活動		加 母 推 延 人 数 (人)	市・協 議 会 主 催 及 び 地 区 研 修 会 参 加 母 推 延 人 数 (人)
		妊婦訪問(件)	赤ちゃん訪問(件)	その他の相談(件)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)	参集人数(人)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)	参集人数(人)	活動回数(回)	従事母推延人数(人)		
3	248	1,531	1,554	0	126	487	755	2	27	23	7	71	781	143
4	250	1,412	1,532	1	169	634	933	2	30	30	8	80	512	117
5	246		1,404	0	164	534	1,035	3	42	31	8	76	647	147

* 母子保健推進員による“まのまカフェ”の開催

	会場数	実施回数	延べ参加組数	従事母推延数
3	24 か所	143 回	863 組	491 人
4	24 か所	197 回	1,039 組	701 人
5	24 か所	199 回	967 組	682 人

3-17 子育て支援の保健活動

従事者	従事者延人員	従事者別被指導者数
母子保健推進員	293	342
保健師・助産師	137	664
運動指導員	16	67
歯科衛生士	2	13
栄養士	13	65
保育士・幼稚園教諭	15	32
その他	29	89

○育児不安を軽減し、健やかな親子関係のもとで母親が自信と主体性を持って育児を行えるように、講習会や育児相談会等を実施。

○主な対象は保育園、幼稚園入園前の乳幼児とその保護者、妊産婦である。

○内容としては、遊び、虫歯予防、育児相談、食について、サークル育成等である。

3-18 乳児一般健康診査(4か月児)

(単位:人)

区分 年度	受診者数		身体発育状況				診察区分						診察所見(延数)						健康 管理 者上										
	対象者数	要 問 題 な し	カウプ指数		要 指 導	要 精 密	要 経 過 観 察	要 治 療	身 体 的 発 育 異 常	運 動 発 達 異 常	神 経 系 異 常 需 要	視 覚 障 害	聴 覚 障 害	内科的疾患異常			皮 膚 疾 患	先 天 異 常		形 態 異 常	問 題 上 の 問 題	精 神 発 達 障 害	情 緒 行 動 上 の 問 題	そ の 他 の 異 常					
			や せ 14.5 未 満	普 通 14.5~ 20 未 満										肥 満 20 以 上	未 計 測	血 液 疾 患									呼 吸 器 疾 患	消 化 器 系 疾 患	泌 尿 器 系 疾 患		
3 (率)	1,595	1,587 (99.5)	38 (2.4)	1,492 (94.0)	57 (3.4)	0	1,460 (92.0)	3 (0.2)	67 (4.2)	51 (3.2)	6 (0.4)	9	2	2	2	1	5	3	4	1	59	2	0	0	0	0	0	5	29
4 (率)	1,576	1,563 (99.2)	40 (2.6)	1,464 (93.7)	59 (3.8)	0	1,437 (91.9)	2 (0.1)	68 (4.4)	49 (3.1)	7 (0.4)	11	0	1	0	0	6	9	9	8	59	0	0	0	0	0	7	42	
5 (率)	1,431	1,425 (99.6)	34 (2.4)	1,344 (94.3)	46 (3.2)	1	1,298 (91.1)	0 (0.0)	75 (5.3)	49 (3.4)	3 (0.2)	17	3	3	0	0	1	6	15	2	57	0	0	0	0	0	3	32	

○診察所見では股関節開排制限、皮膚疾患、発達の遅れ(首すわり)などが見ら

3-19 乳児精密健康診査(4か月児)

(単位:人)

区分 年度	受診者実人員		指示区分				診察所見(延数)						そ の 他 の 異 常																	
	問 題 な し	要 指 導	要 精 密	要 経 過 観 察	要 治 療	身 体 的 発 育 異 常	運 動 発 達 異 常	神経系感覚器の異常			皮 膚 疾 患	先 天 異 常		形 態 異 常	要 乳 幼 児 健 診 等 で 療 育 の 観 必 と す る 子 と の 関 係	青 児 環 境 上 の 問 題	子 発 達 に 心 配 の あ る 観 察	情 緒 行 動 上 の 問 題												
								視 覚 障 害	聴 覚 障 害	そ の 他																				
3 (率)	65	38 (58.5)	6 (5.1)	1 (1.5)	20 (30.8)	0	2	3	2	0	1	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4 (率)	61	42 (68.9)	3 (4.9)	1 (1.6)	14 (23.0)	1	0	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 (率)	71	40 (56.3)	1 (1.4)	4 (5.6)	22 (31.0)	4	3	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	

○股関節開排制限が多く見られる。

3-20 乳児一般健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分	身体発育状況				診察区分				診察所見(延数)											健康管理上要注意者										
	カワブ指数				問題なし	要指導	要精密	要経過	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾病異常						皮膚疾患	先天異常	形態異常	生活習慣上の問題	育児環境上の問題	精神発達障害	情緒行動上の問題	その他の異常		
	ややせ 14.5 未満	普通 14.5 ~ 20未 満	肥満 20 以上	未計測											循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患											
3 (率)	18 (1.2)	1,514 (96.8)	32 (2.0)	0	1,452 (92.8)	4 (0.3)	36 (2.3)	65 (4.2)	7 (0.4)	20	46	2	1	1	2	2	0	1	12	5	1	9	0	0	0	0	0	0	10	85
4 (率)	30 (1.9)	1,502 (96.5)	25 (1.6)	0	1,477 (94.9)	3 (0.2)	27 (1.7)	46 (3.0)	4 (0.3)	12	30	1	1	1	7	1	0	2	9	2	3	2	1	0	1	0	5	75		
5 (率)	31 (2.2)	1,385 (96.1)	25 (1.7)	0	1,351 (93.8)	0 (0.0)	36 (2.5)	52 (3.6)	2 (0.1)	19	29	1	0	1	9	1	1	9	1	1	1	1	0	0	1	0	10	61		

3-21 乳児精密健康診査(10か月児)

(単位:人)

区分	指示区分				診察所見(延数)																							
	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常				内科的疾病異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	乳幼児 必要 な 子 と 親 育 の	育児環境上の問題	発達に心配のある 子どもと親	情緒行動上の問題	その他の異常				
								視覚障害	聴覚障害	その他	循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患													
3 (率)	3 (8.8)	2 (5.9)	1 (2.9)	27 (79.4)	1 (2.9)	2	13	0	0	0	1	1	1	8	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
4 (率)	3 (11.5)	0 (0.0)	2 (7.7)	20 (76.9)	1 (3.8)	0	14	1	0	0	0	0	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5 (率)	4 (13.8)	0 (0.0)	7 (24.1)	14 (48.3)	4 (13.8)	2	12	4	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

3-22 乳児健康相談(5か月～7か月児)

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	発育状況				栄養方法別							
			カウプ指数				0～2か月まで				2～4か月まで			
			やせ 14.5 未満	普通 14.5 ～ 20 未満	肥満 20 以上	不 検	母 乳	混 合	人 工	未 記 入	母 乳	混 合	人 工	未 記 入
3 (率)	1,613	1,514 (93.9)	12 (0.8)	1,445 (95.4)	57 (3.8)	0 (0.0)	499 (33.0)	924 (61.0)	76 (5.0)	15 (1.0)	624 (41.2)	584 (38.6)	289 (19.1)	17 (1.1)
4 (率)	1,586	1,502 (94.7)	31 (2.1)	1,430 (95.2)	41 (2.7)	0 (0.0)	419 (27.9)	999 (66.5)	70 (4.7)	14 (0.9)	545 (36.3)	614 (40.9)	328 (21.8)	15 (1.0)
5 (率)	1,441	1,357 (94.2)	21 (1.5)	1,296 (95.5)	40 (2.9)	0 (0.0)	338 (24.9)	932 (68.7)	74 (5.5)	13 (1.0)	431 (31.8)	577 (42.5)	334 (24.6)	15 (1.1)

区分 年度	健康管理上要注意 者	保育者					栄養相談	歯科相談
		父	母	祖父母	その他	未記入		
3 (率)	286 (18.9)	1 (0.1)	1,440 (95.1)	16 (1.0)	55 (3.6)	2 (0.1)	926	0
4 (率)	341 (22.7)	2 (0.1)	1,451 (96.6)	10 (0.7)	39 (2.6)	0 (0.0)	876	0
5 (率)	347 (25.6)	2 (0.1)	1,289 (95.0)	9 (0.7)	49 (3.6)	8 (0.6)	786	0

○健康管理上要注意者には、疾病異常の中で更に今後の経過を医療機関や10ヵ月健診・保健師訪問等でフォローが必要な者を計上した。

○令和3年度から、歯科相談は保健師・助産師などがリーフレットを用いて指導している。

3-23 産婦の異常

(単位:人)

区分 年度	乳児相 談者 数	産婦異常	
		後遺症 妊娠中毒症	その他
3 (率)	1,502	16 (1.1)	22 (1.5)
4 (率)	1,488	28 (1.9)	11 (0.7)
5 (率)	1,344	24 (1.8)	19 (1.4)

○乳児健康相談のアンケートから集計。

3-24 1歳6か月児健康診査

区分 年度	対象者数 (健康診査回数)	受診者数	身体発育状況			指示区分				
			やせ	普通	肥満	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療
3 (率)	1,638 (43)	1,620 (98.9)	3	1,510	107	1,019	139	59	364	39
4 (率)	1,621 (37)	1,584 (97.7)	7	1,485	92	1,195	89	46	244	10
5 (率)	1,589 (37)	1,571 (98.9)	7	1,475	89	965	98	47	377	84

区分 年度	診察所見(延数)																	健康管理上要注意者	
	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾患異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	生活習慣上の問題	育児環境上の問題	精神発達障害	情緒行動上の問題		その他の異常
						循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患									
3	15	15	11	4	5	16	0	24	10	24	65	3	34	160	16	185	66	123	224
4	6	19	4	13	1	4	0	4	0	11	6	0	13	82	15	164	107	38	200
5	13	15	13	3	7	28	2	49	5	29	95	4	16	87	18	167	43	178	172

○平成21年度より既医療の者も要治療または要経過観察と区分した。

3-25 1歳6か月児精密健康診査

区分 年度	受診者数	指示区分					診察所見(延数)														健康管理上 の 注意者		
		問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾患異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	育児環境上の問題		生活習慣上の問題	その他
												循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患							
3	59	8	2	4	40	5	3	9	4	1	0	0	0	0	0	5	1	0	16	0	0	3	0
4	53	15	5	4	20	9	1	3	2	4	0	0	0	0	0	3	1	0	5	0	0	3	0
5	41	10	7	2	21	1	3	2	1	0	1	0	0	0	1	14	0	0	4	0	0	0	5

3-26 1歳6か月児こころとことばの相談

区分 年度	相談者数	相談内容					相談後の処遇				
		ことばの遅れ	発達の遅れ	行動・情緒	育児環境 母の心理不安 育児不安	その他	療育相談	こども発達相談室	保健師フォロー	相談のみ	他機関紹介
3	106	22	31	46	7	0	1	8	76	11	10
4	114	23	28	57	6	0	6	5	67	20	16
5	102	33	19	44	5	1	0	4	64	23	11

○相談内容は、よく動く、かんしゃくなど行動・情緒に関することが多い。

3-2-2 3歳児健康診査（一般）

区分	(健康対象者 診査回数)	身体発育状況			尿検査				指示区分					目の検査				耳の検査									
		や	普通	肥満	未計測	(たんぱく尿)	(糖)	(白血球)	(潜血)	問題なし	要指導	要精密	要経過観察	要治療	異常なし	要精密	要再検査	検査せず	異常なし	要精密	要再検査	検査せず					
3 (率)	1,841 (40)	9	1,714	77	1	1	1,537	50	11	19	1,606	3	77	41	1,150	120	146	266	119	異常なし	28 (1.6)	388 (21.5)	49 (2.7)	1,653 (91.8)	25 (1.4)	95 (5.3)	28 (1.6)
4 (率)	1,745 (36)	8	1,648	56	1	1,411	80	7	3	73	1,495	3	97	1,229	84	193	170	37	異常なし	21 (1.2)	367 (21.4)	48 (2.8)	1,574 (91.9)	13 (0.8)	87 (5.1)	39 (2.3)	
5 (率)	1,661 (36)	6	1,555	74	0	1,283	111	5	3	110	1,395	3	76	1,057	131	267	148	32	異常なし	10 (0.6)	382 (23.4)	35 (2.1)	1,508 (92.2)	14 (0.9)	91 (5.6)	22 (1.3)	

区分	年度	診察所見(延数)													健康管理上要注意者					
		身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患	皮膚疾患	先天異常	形態異常		生活習慣上の問題	育児環境上の問題	精神発達障害	情緒行動上の問題	その他の異常
3	19	1	1	4	35	13	6	1	65	5	115	62	1	2	54	2	94	18	158	179
4	12	1	1	4	28	12	8	1	13	3	149	9	2	28	7	87	83	35	147	
5	8	1	1	2	137	22	13	0	13	2	179	3	0	53	8	109	75	36	166	

3-28 3歳児精密健康診査

区分 年度	受診者数	指示区分					診察所見(延数)															健康管理上要注意者	
		問題なし	要指	要精	要経	要治	身体的発育異常	運動発達異常	神経系感覚器の異常	視覚障害	聴覚障害	内科的疾患異常					皮膚疾患	先天異常	形態異常	育児環境上の問題	生活習慣上の問題		その他
												循環器系疾患	血液疾患	呼吸器系疾患	消化器系疾患	泌尿器系疾患							
3	139	59	7	18	48	7	3	0	3	19	1	0	0	0	0	30	2	0	1	0	0	1	0
4	195	92	17	19	59	8	5	0	0	14	5	1	0	0	1	44	0	0	1	0	0	2	19
5	235	81	11	45	78	20	5	1	0	84	6	1	0	1	0	25	0	0	0	0	0	2	0

3-29 3歳児こころとことばの相談

区分 年度	相談者数	相談内容					相談後の処遇					
		ことばの遅れ	発達の遅れ	行動・情緒	育児環境・不安	その他	療育相談	家庭児童相談員へ	こども発達相談室	保健師フォロー	相談のみ	他機関紹介
3	99	14	47	31	7	0	2	0	5	63	23	6
4	100	16	17	64	2	1	3	6	5	50	14	22
5	133	20	14	94	2	3	2	2	8	61	34	26

○相談内訳では、こだわり、落ち着きがない、マイペースなどの行動・情緒に関する相談が多かった。

3-30 5歳児発達相談会

区分 年度	相談者数	相談内容(延べ)					相談結果					就学相談(再掲)
		ことば	情緒	行動	その他	問題なし	経過観察	園と情報共有	療育機関	医療機関	保健師フォロー	
5	98	29	55	29	49	50	16	11	12	8	1	15

相談内容

ことば：発音、吃音、活舌、言葉の遅れ等

情緒：癩癩、こだわりが強い、感覚過敏、不安、緊張、手が出る、切り替えが難しい等

行動：落ち着きがない、注意してもやめられない、衝動性が高い等

その他：集団行動が取れない、理解力・意思疎通について、排泄について、家で話すのが園などの外では話さない等

相談結果

問題なしには、発達障害の可能性があるが受診の必要性なしを含む

3-3-1 幼児歯科健康診査

(1) 1歳6か月児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
3	1,638	1,621 (99.0)	1,606	15	12	1	2	30	30	0	0	20	56	0	0.9	0.02
4	1,621	1,586 (97.8)	1,580	6	5	1	0	16	15	1	0	29	66	0	0.4	0.01
5	1,589	1,572 (98.9)	1,568	4	3	1	0	12	12	0	0	17	24	0	0.3	0.01

○2歳、3歳でむし歯罹患率への影響が少なくなるように指導を継続する。

(2) 2歳児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
3	1,729	1,351 (78.1)	1,302	49	39	9	1	130	114	12	4	12	85	23	3.6	0.10
4	1,599	1,109 (69.4)	1,091	18	14	3	1	45	44	1	0	8	69	17	1.6	0.04
5	1,613	1,090 (67.6)	1,071	19	15	2	2	72	62	9	1	11	83	8	1.7	0.07

○むし歯有病者率、1人平均むし歯本数はほぼ横ばいである。

(3) 3歳児歯科健康診査

区分 年度	対象者数	受診者数(率)	むし歯のない者	むし歯のある者				むし歯の状況				軟組織疾患	不正咬合	その他	むし歯有病者率	1人平均むし歯本数
				患者数	A型	B型	C型	むし歯総本数	未処置歯数	処置歯数	喪失歯数					
3	1,841	1,803 (97.9)	1,662	141	120	16	C1=1 C2=4	378	322	50	6	11	94	0	7.8	0.21
4	1,745	1,718 (98.5)	1,573	145	118	21	C1=3 C2=3	394	358	35	1	14	111	0	8.4	0.23
5	1,661	1,636 (98.5)	1,542	93	72	19	C1=2 C2=0	286	235	48	3	10	82	0	5.7	0.17

○むし歯有病者率、1人平均むし歯本数はやや減少した。

3-34 こども発達相談室

(1) 令和5年度プレー部門・ことば部門参加者数

部 門	継 続	新 規	計
プレー部門	54	160	214
ことば部門	41	148	189
計	95	308	403

(2) 令和5年度相談実人数

(単位：人)

部門	年齢 性別	2歳未満	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
		プレー部門	男	23	46	50	
	女	6	14	12	31	6	69
	計	29	60	62	46	17	214
ことば部門	男	0	0	11	31	67	109
	女	0	2	2	17	59	80
	計	0	2	13	48	126	189

(資料：子ども家庭センター)

3-35 児童虐待又は疑いのある者の把握状況（母子保健事業から）

妊娠届出時	出生医療機関からの連絡	新生児訪問	乳児健診	乳児相談	1歳6か月児健診	3歳児健診	関係機関からの連絡	電話相談	その他の母子保健事業	計
115	5	4	0	0	0	0	3	0	1	128

3-36 乳幼児健康診査未受診者への関わり(把握)状況

	把握の時期 把握方法	乳児健診	1歳6か月児健診	3歳児健診	計	
					小計	合計
把握状況	家庭訪問	2	1	0	3	103 (84.4%)
	健診以外の母子保健事業	6	12	1	19	
	保育園等に状況確認	3	13	37	53	
	医療機関受診結果把握	1	6	5	12	
	その他	2	7	7	16	
未把握への対応	今後の健診を受診予定	2	1	1	4	19 (15.6%)
	医療機関を受診したが結果を未把握	0	0	0	0	
	転居・転出	2	4	7	13	
	手紙や電話等をしたが受診せず	0	0	1	1	
	不在、連絡つかず	0	1	0	1	
計		18	45	59		122

○未受診者把握は、「虐待の早期発見・予防」「子育て支援」を目的におこなっている。

3-37 妊産婦の医療費助成状況

年度 区分	3	4	5
受給者数	6人	7人	838人
助成延件数	50件	49件	4,618件
助成額	93,777円	133,319円	25,345,793円
1件当たり平均助成額	1,875円	2,720円	5,488円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 妊産婦の医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者 長岡市内に住所を有する妊産婦

3-38 子どもの医療費助成状況

年度 区分	3	4	5
受給者数	30,769人	36,225人	35,416人
助成延件数	366,621件	411,934件	501,280件
助成額	600,259,259円	711,206,189円	908,370,048円
1件当たり平均助成額	1,637円	1,726円	1,812円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 子どもの医療費の一部を公費で負担する。
- ・対象者（令和5年度末時点）
通院・入院…高校卒業まで（満18歳到達後最初の3月31日まで）の子ども全員

3-39 未熟児養育医療助成状況

年度 区分	3	4	5
受給者数	41人	54人	29人
助成延件数	107件	130件	70件
助成額	11,199,437円	13,587,740円	7,548,395円
1件当たり平均助成額	104,667円	104,521円	107,834円

○助成内容及び対象者

- ・助成内容 入院治療にかかる保険診療の自己負担、入院中の食事療養費を公費で負担する。
所得に応じて自己負担あり。
- ・対象者 出生時、体重が2,000グラム以下であるか、または2,000グラムを越えていても、
医師の診断により生活薄弱であって一定の症状を有している乳児

（資料 福祉課）

4 予 防 接 種

4-1 定期予防接種実施一覧表

対象者	予 防 接 種 名	対 象 年 齢	接種回数
子ども	三種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風)	生後2か月～7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	四種混合 (百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ)	生後2か月～7歳6か月未満	初回3回 追加1回
	二種混合 (ジフテリア・破傷風)	11歳～13歳未満	1回
	急性灰白髄炎(不活化ポリオ)	生後2か月～7歳6か月未満	4回
	麻疹風しん混合1期	1歳～2歳未満	1回
	麻疹風しん混合2期	小学校就学前の1年間	1回
	日本脳炎1期初回 ※1	3歳～7歳6か月未満	2回
	日本脳炎1期追加 ※1	4歳～7歳6か月未満	1回
	日本脳炎2期 ※1	9歳～13歳未満	1回
	B C G	1歳未満	1回
	ヒブワクチン	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
	小児用肺炎球菌ワクチン	生後2か月～5歳未満	初回3回 追加1回
	子宮頸がん予防ワクチン ※2	小学6年生～高校1年生相当の女性	3回 (または2回)
	水痘ワクチン	1歳～3歳未満	2回
	B型肝炎ワクチン	1歳未満	3回
成人 ・ 高齢者	インフルエンザワクチン	①65歳以上 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	肺炎球菌ワクチン ※4	①65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、 90歳、95歳、100歳となる者 ②60歳以上65歳未満の機能障害者	1回
	風しん第5期 ※5	昭和37年4月2日～昭和54年4月1日 生まれの男性 ただし、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の風しんの抗体があることが判明した者を除く	1回

※1 平成17年5月30日からワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、平成22年4月に第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種勧奨となる。平成22年8月27日から積極的接種勧奨差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が施行される。平成23年5月20日からは、平成7年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた者は満4歳から20歳未満まで接種できるようになった。

※2 平成25年6月14日から令和4年3月31日までワクチンの副反応により積極的勧奨を差し控えていたが、令和3年11月に専門家の評価により「HPVワクチンの積極的勧奨を差し控えている状態を終了させることが妥当」とされ、令和4年4月から、他の定期接種と同様に個別の勧奨を行っている。また平成9年度生まれから平成17年度生まれまでの女子をキャッチアップ接種の対象とした。ワクチンが3種類あり、接種回数・接種時の年齢により接種回数が異なる。

※3 令和2年10月1日から定期予防接種に追加。ワクチンが2種類あり接種回数・接種期間が異なる。

※4 平成26年10月1日から定期予防接種に追加。23価肺炎球菌ワクチンを接種済みの者は対象外。

※5 平成31年2月1日から定期予防接種に追加。

4-2 三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）

区分		年度	3	4	5
一 期 初 回	対象者数 (人)	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	1	0	0
		計	1	0	0
	被接種者数 (人)	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	1	0	0
		計	1	0	0
	接種率 (%)	1回目	0	0	0
		2回目	0	0	0
		3回目	100	0	0
		計	100	0	0
追一 加期	対象者数(人)		0	0	0
	被接種者数(人)		0	0	0
	接種率(%)		0.0	0.0	0.0

※東日本大震災避難者を含む。

4-3 四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）

区分		年度	3	4	5
対象者数 (人)	1期初回1回目		1,641	1,565	1,420
	1期初回2回目		1,638	1,558	1,427
	1期初回3回目		1,647	1,561	1,438
	1期追加		1,804	1,821	1,761
	計		6,730	6,505	6,046
被接種者数 (人)	1期初回1回目		1,586	1,558	1,533
	1期初回2回目		1,585	1,569	1,552
	1期初回3回目		1,588	1,564	1,587
	1期追加		1,597	1,447	1,496
	計		6,356	6,138	6,168
接種率 (%)	1期初回1回目		96.6	99.6	108.0
	1期初回2回目		96.8	100.7	108.8
	1期初回3回目		96.4	100.2	110.4
	1期追加		88.5	79.5	85.0
	計		94.4	94.4	102.0

※東日本大震災避難者を含む。

※平成24年11月1日から実施。

4-4 二種混合（ジフテリア・破傷風）

区分	年度	3	4	5
対象者数(人)		2,312	2,229	2,927
被接種者数(人)		1,647	1,465	1,510
接種率(%)		71.2	65.7	51.6

※東日本大震災避難者を含む。

4-5 急性灰白髄炎(不活化ポリオ)

区分		年度	3	4	5
対象者数 (人)	1期初回1回目		0	0	0
	1期初回2回目		0	0	0
	1期初回3回目		0	0	0
	1期追加		0	0	0
	計		0	0	0
被接種者数 (人)	1期初回1回目		0	0	0
	1期初回2回目		0	0	0
	1期初回3回目		0	0	0
	1期追加		0	0	0
	計		0	0	0
接種率 (%)	1期初回1回目		0.0	0.0	0.0
	1期初回2回目		0.0	0.0	0.0
	1期初回3回目		0.0	0.0	0.0
	1期追加		0.0	0.0	0.0
	計		0.0	0.0	0.0

※東日本大震災避難者を含む。

※不活化ポリオワクチンは平成24年9月1日以降実施。

4-6 麻しん風しん混合

区分		年度	3	4	5
対象者数 (人)	1期		1,625	1,678	1,619
	2期		2,090	1,978	1,873
	計		3,715	3,656	3,492
被接種者数 (人)	1期		1,564	1,537	1,446
	2期		1,941	1,779	1,743
	計		3,505	3,316	3,189
接種率 (%)	1期		96.2	91.6	89.3
	2期		92.9	89.9	93.1
	計		94.3	90.7	91.3

※東日本大震災避難者を含む。

4-7 麻しん（単抗原）

区 分		年 度		
		3	4	5
対象者数 (混合と同じ) (人)	1期	1,625	1,678	1,619
	2期	2,090	1,978	1,873
	計	3,715	3,656	3,492
被接種者数 (人)	1期	0	0	0
	2期	0	0	0
	計	0	0	0
接 種 率 (%)	1期	0	0	0
	2期	0	0	0
	計	0	0	0

※東日本大震災避難者を含む。

4-8 風しん（単抗原）

区 分		年 度		
		3	4	5
対象者数 (混合と同じ) (人)	1期	1,625	1,678	1,619
	2期	2,090	1,978	1,873
	計	3,715	3,656	3,492
被接種者数 (人)	1期	0	0	0
	2期	0	0	0
	計	0	0	0
接 種 率 (%)	1期	0	0	0
	2期	0	0	0
	計	0	0	0

※東日本大震災避難者を含む。

4-9 日本脳炎

区 分		年 度		
		3	4	5
対象者数 (人)	1 期初回 (1回目)	2,082	2,025	1,892
	1 期初回 (2回目)	2,212	2,226	2,037
	1 期 追 加	2,308	3,495	2,709
	2 期	2,727	3,872	3,402
	計 (延 数)	9,329	11,618	10,040
被接種者 (人)	1 期初回 (1回目)	1,554	1,800	1,658
	1 期初回 (2回目)	1,448	1,827	1,579
	1 期 追 加	671	2,534	1,787
	2 期	774	2,483	2,155
	計 (延 数)	4,447	8,644	7,179
接種率 (%)	1 期初回 (1回目)	74.6	88.9	87.6
	1 期初回 (2回目)	65.5	82.1	77.5
	1 期 追 加	29.1	72.5	66.0
	2 期	28.4	64.1	63.3
	計 (延 数)	47.7	74.4	71.5

○平成17年5月30日から積極的な接種勧奨を差し控えていたが平成22年4月1日に1期について積極的接種勧奨が再開された。平成23年5月20日から積極的接種勧奨の差し控えにより接種の機会を逸した者について20歳未満まで接種期間が緩和された。

※ 東日本大震災避難者を含む。

4-10 ヒブワクチン

区 分		年 度		
		3	4	5
対象者数 (人)	初 回 1 回 目	1,642	1,563	1,418
	初 回 2 回 目	1,639	1,560	1,411
	初 回 3 回 目	1,633	1,554	1,411
	追 加	1,715	1,734	1,626
	計	6,629	6,411	5,866
被接種者 (人)	初 回 1 回 目	1,573	1,540	1,435
	初 回 2 回 目	1,580	1,561	1,423
	初 回 3 回 目	1,578	1,565	1,433
	追 加	1,585	1,520	1,467
	計	6,316	6,186	5,758
接種率 (%)	初 回 1 回 目	95.8	98.5	101.2
	初 回 2 回 目	96.4	100.1	100.9
	初 回 3 回 目	96.6	100.7	101.6
	追 加	92.4	87.7	90.2
	計	95.3	96.5	98.2

○平成25年4月1日から定期予防接種として実施

※ 東日本大震災避難者を含む。

4-1-1 小児用肺炎球菌ワクチン

年度		3	4	5
対象者 (人)	初回1回目	1,643	1,565	1,418
	初回2回目	1,640	1,563	1,413
	初回3回目	1,634	1,554	1,413
	追加	1,696	1,736	1,627
	計	6,613	6,418	5,871
被接種者 (人)	初回1回目	1,572	1,543	1,434
	初回2回目	1,585	1,562	1,426
	初回3回目	1,577	1,573	1,433
	追加	1,571	1,523	1,463
	計	6,305	6,201	5,756
接種率 (%)	初回1回目	95.7	98.6	101.1
	初回2回目	96.6	99.9	100.9
	初回3回目	96.5	101.2	101.4
	追加	92.6	87.7	89.9
	計	95.3	96.6	98.0

※東日本大震災避難者を含む。

○平成25年4月1日から定期予防接種として実施

4-1-2 子宮頸がん予防ワクチン

年度		3	4	5
対象者 (人)	1回目	1,482	1,675	1,794
	2回目	1,514	1,593	1,615
	3回目	1,438	1,436	1,411
	計	4,434	4,704	4,820
被接種者 (人)	1回目	343	672	840
	2回目	367	577	592
	3回目	284	391	329
	計	994	1,640	1,761
接種率 (%)	1回目	23.1	40.1	46.8
	2回目	24.2	36.2	36.7
	3回目	19.7	27.2	23.3
	計	22.4	34.9	36.5

○平成25年度から定期予防接種として実施

4-13 水痘ワクチン

区分 \ 年度	3	4	5
対象者(人)	3,520	3,546	3,406
被接種者(人)	3,037	2,841	2,890
接種率(%)	86.3	80.1	84.9

○平成26年10月1日から定期予防接種として実施

○平成26年10月1日から平成27年3月31日までの間、経過措置として、3歳から4歳児も定期接種とし、1回接種。(水痘に罹患したことがある者、1回以上水痘ワクチンを接種した者は除く)

4-14 B型肝炎ワクチン

区分 \ 年度	3	4	5	
対象者(人)	1回目	1,643	1,561	1,415
	2回目	1,638	1,560	1,411
	3回目	1,634	1,542	1,410
	計	4,915	4,663	4,236
被接種者(人)	1回目	1,573	1,537	1,431
	2回目	1,579	1,563	1,419
	3回目	1,565	1,523	1,421
	計	4,717	4,623	4,271
接種率(%)	1回目	95.7	98.5	101.1
	2回目	96.4	100.2	100.6
	3回目	95.8	98.8	100.8
	計	96.0	99.1	100.8

○平成28年10月1日から定期予防接種として実施

4-15 ロタウイルスワクチン

区分 \ 年度	3	4	5
対象者(人)	3,424	3,247	3,007
被接種者(人)	3,267	3,183	2,964
接種率(%)	95.4	98.0	98.6

○令和2年10月1日から定期予防接種として実施

4-16 高齢者のインフルエンザ

区 分		年 度			
		3	4	5	
65歳以上の者 (人)	接種対象者		83,200	83,500	83,191
	被接種者	A契約	48,782	49,302	46,527
		B契約	1,562	1,527	1,450
		計	50,344	50,829	47,977
60歳以上65歳未満 の機能障害者 (人)	接種対象者		104	92	69
	被接種者	A契約	48	19	38
		B契約	0	2	1
		計	48	21	39
接 種 率	65歳以上の者		60.5%	60.9%	57.6%
	60歳以上65歳未満の機能障害者		46.2%	22.8%	56.5%
	計		60.5%	60.8%	57.6%

※市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

4-17 高齢者の肺炎球菌感染症

区分 年度	対象者数 (人)	被接種者数 (人)	接種率 (%)	年齢別被接種者数(人)								
				60~ 64歳	65歳	70歳	75歳	80歳	85歳	90歳	95歳	100歳
3	11,089	2,704	24.4	0	1,434	337	272	234	191	143	79	14
4	11,524	2,347	20.4	0	1,144	319	328	195	174	119	53	15
5	11,502	2,818	24.4	0	1,343	425	408	224	170	135	96	17

※市立診療所での接種及び東日本大震災避難者を含む

※定期予防接種対象者

①65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳となる者

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器などに機能障害を有する者

※過去に接種を受けたことがある場合は対象外

※令和4年度の65歳の接種者数には、長期療養により該当年度に未接種となった特例措置対象者を含む

4-18 風しんの追加的対策（風しんの抗体検査及び第5期の定期接種）

区分 年度	対象者数 (人)	抗体検査実施数 (人)	予防接種実施数 (人)
3	21,000	2,213	539
4	19,400	792	200
5	18,500	554	134

※予防接種は、原則、乾燥弱毒生麻しん風しん混合（MR）ワクチンで行う

※予防接種は、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体がなかった者のみ実施

4-19 風しん予防接種費用助成事業

区分 年度	助成者数(人)		
	風しん単独	麻疹風しん混合	計
3	44	84	128
4	22	82	104
5	26	83	109

○先天性風しん症候群の発生を防ぐための緊急対策として平成25年度から実施

○対象者：接種日において長岡市内に住所を有し、風しんの抗体検査の結果、抗体価が低いまたは陰性と判定された①～③のいずれかに該当する者

①妊娠を希望する女性

②妊娠を希望する女性の同居者

③風しんの抗体価が低いまたは陰性と判定された妊婦の同居者

5 結核予防

5-1 BCG接種

区 分 \ 年 度		乳 児								
		3			4			5		
		合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※	合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※	合計	5か月未満	5か月以上1歳未満※
B C G 接 種	A 対象者数 (人)	1,667	502	1,165	1,668	495	1,173	1,644	526	1,118
	B 被接種者数 (人)	1,586	18	1,568	1,559	6	1,553	1,435	4	1,431
	接種率 (B/A×100)%	95.1	3.6	134.6	93.5	1.2	132.4	87.3	0.8	128.0

※平成 25 年 4 月 1 日から対象者が生後 1 歳未満（標準的接種年齢は生後 5 か月から 8 か月未満）となった。

5-2 胸部エックス線検査

区 分 \ 年 度		3	4	5
間 接 撮 影	対 象 者 数 (人)	83,438	83,428	83,257
	受 診 者 数 (人)	14,760	16,051	16,143
	受 診 率 (%)	17.7	19.2	19.4
	要精検者の内D1 (活動性肺結核)判定者数	2	0	0
精密検査 結果	結核患者 ※	2	0	0
	要経過観察者数	0	0	0

○感染症予防法に基づき、対象者は 65 歳以上とする。

○65 歳未満及び精検受診者等は、6-12 肺がん検診実施状況の欄を参照。

※陳旧性結核は含まない。

5-3 学校結核検診実施状況

年度	区分	問診調査 実施数	結核対策 委員会 検討者数	要精密検査 対象者数	精密検査 受診者数 (胸部X線)	精密検査 受診者数 (ツ反検査)	精密検査受診者数 (胸部X線 及びツ反検査)
小学校	3	12,660	9	5	5		
	4	12,444	16	12	12		
	5	12,090	20	16	16		
中学校	3	6,854	2	2	2		
	4	6,637	4	3	3		
	5	6,602	1	1	1		

○精密検査結果

年度	区分	異常なし	要経過観察	要化学予防	要医療
小学校	3	5	0	0	0
	4	12	0	0	0
	5	16	0	0	0
中学校	3	2	0	0	0
	4	3	0	0	0
	5	1	0	0	0

※平成 25 年度より、年度途中の結核高蔓延国からの転入者を含む。

6 成人保健（特定健診・各種検診等）

6-1 長岡市の成人保健対策について …生涯を通じた健康づくり…

<p>健康診査</p>	<p>高確法外特定健康診査(19歳から39歳まで) 特定健康診査(40歳から74歳まで) 後期高齢者健康診査(75歳以上 65歳から74歳で後期高齢者医療制度加入者含む) 健康増進法による健康診査(生活保護等)</p> <p>肺がん検診(40歳から)、結核・肺がん検診(65歳から) 胃がん検診(40歳から) 大腸がん検診(40歳から) 子宮頸がん検診(20歳から) 乳がん検診(40歳から) 前立腺がん検診(40歳から)</p> <p>肝炎ウイルス検診(40歳から74歳で受診歴がない人) 歯周病検診(30歳・40歳・50歳・60歳・70歳) 後期高齢者歯科健診(75歳・80歳) 胃がんリスク検診(20・25・30・35・40・45・50・55・60・65歳で受診歴がない人)</p>
<p>保健指導</p>	<p>特定保健指導(40歳から74歳まで) 生活習慣病予防指導事業(「生活改善プログラム」) CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業 訪問指導(生活習慣病対策・健康増進)</p>
<p>健康づくり ・健康相談 ・健康教育等</p>	<p>健康相談(電話相談、窓口相談、あなたの健康相談会、こころの健康相談) ながおかヘルシープラン21の推進 (ながおかヘルシープラン21の進捗管理、青壮年期の健康づくり、ウォーキングマップの活用等) 地域における活動の推進 (健康づくり会議・健康づくり関係者研修会・組織の育成・健康情報の提供・地区における各種健康教育の実施) 乳がん検診時における自己触診指導 多世代健康まちづくり事業 長岡市食育推進計画進捗管理 長岡市歯科保健計画進捗管理 すこやか・ともしびまつり 受動喫煙防止対策(健康増進法) 食生活改善推進委員の養成・育成 食生活改善推進委員の活動 (保健事業に協力・多世代健康料理教室・地区での自主活動) 自殺予防対策(自殺対策・こころの健康づくり) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 一般介護予防事業</p>

6-2 令和5年度 保健事業実績

(1) 特定健康診査・後期高齢者健康診査

区 分		対象者数 (A)	実施方法別受診者数			受診率 (B/A×100)
			集団健診	個別健診 〔健診結果の 受領を含む〕	計 (B)	
		人	人	人	人	%
国保	40～74歳	42,393	10,234	5,483	15,717	37.1
後期高齢	65～74歳 75歳以上	43,196	4,981	8,335	13,316	30.8
一般	19～39歳(生保含む)	14,733	1,345	—	1,345	9.1
	生保(40歳以上)	998	68	52	120	12.0
	小計	15,731	1,413	52	1,465	9.3
合 計		101,320	16,628	13,870	30,498	30.1

(2) がん検診

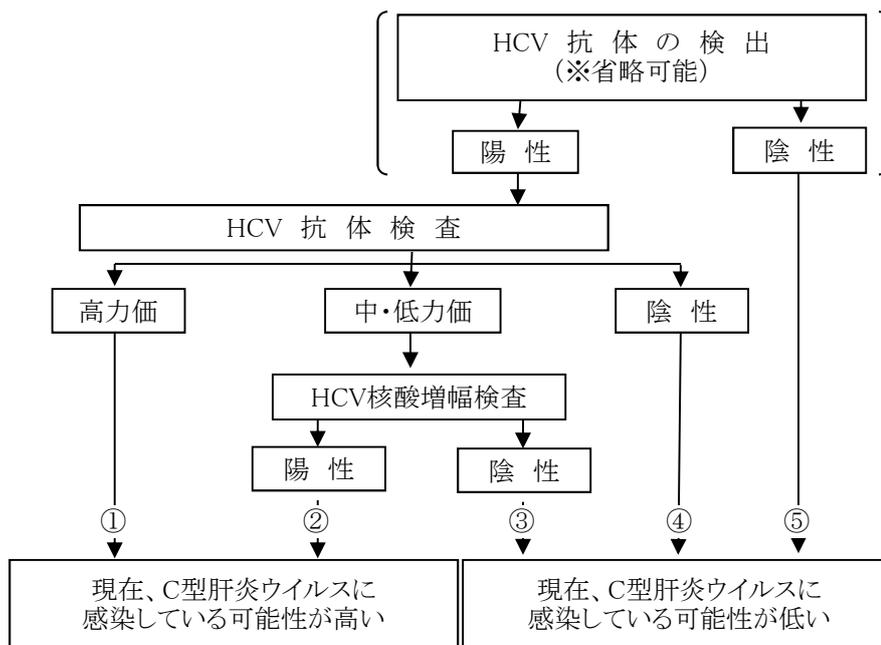
区 分		対象者数 (A)	実施方法別受診者数			受診率 (B/A×100)
			集団検診	個別検診	計 (B)	
		人	人	人	人	%
胃がん検診		169,693	8,285	—	8,285	4.9
大腸がん検診		169,693	14,536	5,695	20,231	11.9
子宮頸がん検診		112,367	4,641	1,104	5,745	5.1
乳がん検診		89,248	5,361	1,262	6,623	7.4
肺がん検診	胸部エックス線検査	169,693	19,891	—	19,891	11.7
	喀痰細胞診	2,908	329	—	329	11.3
前立腺がん検診		80,445	3,197	1,771	4,968	6.2

6-3 肝炎ウイルス検診の結果

区分	受診者数	C型肝炎ウイルス検査※					B型肝炎ウイルス検査	
		①	②	③	④	⑤	陽性	陰性
3	854	0	0	2	754	98	2	852
4	1,043	0	0	0	919	124	4	1,039
5	907	0	0	2	807	98	0	907
男	40歳	35	0	0	32	3	0	35
女	40歳	92	0	0	91	1	0	92
小計		127	0	0	123	4	0	127
男	41-44歳	5	0	0	0	5	0	5
	45-49歳	22	0	0	0	21	1	22
	50-54歳	13	0	0	0	10	3	13
	55-59歳	11	0	0	0	10	1	11
	60-64歳	32	0	0	0	30	2	32
	65-69歳	173	0	0	0	151	22	173
	70-74歳	130	0	0	0	110	20	130
小計		386	0	0	337	49	0	386
女	41-44歳	6	0	0	0	6	0	6
	45-49歳	34	0	0	0	31	3	34
	50-54歳	25	0	0	0	23	2	25
	55-59歳	34	0	0	1	32	1	34
	60-64歳	50	0	0	0	46	4	50
	65-69歳	150	0	0	1	132	17	150
	70-74歳	95	0	0	0	77	18	95
小計		394	0	0	347	45	0	394

・受診者数 907人 (内訳) 集団検診 749人 個別検診 158人

※【C型肝炎ウイルス検査のフローチャート】



6-4 特定健康診査・後期高齢者健康診査実施状況（39歳以下・【一般】）

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100 (%)	受診者再掲		肥満		やせ	判定区分（保健指導及び受診勧奨）									
				集団健診	個別健診（施設実施）	腹囲 男：85cm以上 女：90cm以上	BMI 25.0以上	BMI 18.5未満	正常高値血圧	高血圧	心電図	眼底	脂質代謝	肝機能	貧血	腎・尿路		
																実人数	尿潜血 尿蛋白	
3	16,673	1,489	8.9	1,433	56	242 (16.3)	298 (20.0)	280 (18.8)	105 (7.1)	96 (6.4)	42 (2.8)	3 (0.2)	744 (50.0)	266 (17.9)	289 (19.4)	108 (7.3)	104 (7.0)	
4	16,276	1,517	9.3	1,465	52	282 (18.6)	341 (22.5)	300 (19.8)	118 (7.8)	64 (4.2)	16 (1.1)	0 (0.0)	703 (46.3)	276 (18.2)	276 (18.2)	117 (7.7)	108 (7.1)	
5	15,731	1,465	9.3	1,413	52	272 (18.6)	320 (21.8)	298 (20.3)	101 (6.9)	69 (4.7)	19 (1.3)	1 (0.1)	817 (55.8)	257 (17.5)	255 (17.4)	168 (11.5)	156 (10.6)	
男	39歳以下	6,777	419	6.2	419	0	142	134	63	49	28	9	1	286	157	5	15	12
女	39歳以下	7,956	926	11.6	926	0	82	147	227	33	17	7	0	452	75	222	124	122
	小計	14,733	1,345	9.1	1,345	0	224	281	290	82	45	16	1	738	232	227	139	134
男	40～44歳	12	2	16.7	2	0	2	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0
	45～49歳	37	2	5.4	2	0	1	1	0	1	0	0	0	1	1	0	0	0
	50～54歳	46	4	8.7	3	1	3	3	0	1	0	0	0	3	3	0	1	1
	55～59歳	74	13	17.6	12	1	7	3	0	0	3	1	0	7	5	4	1	1
	60～64歳	83	12	14.5	9	3	5	1	4	1	2	1	0	7	2	0	3	2
	65～69歳	83	13	15.7	6	7	9	5	0	3	2	0	0	8	1	2	1	0
	70～74歳	78	5	6.4	3	2	2	1	0	0	1	0	0	5	2	2	0	0
	75～79歳	68	7	10.3	5	2	1	2	1	1	2	0	0	4	0	2	2	2
	80歳以上	57	7	12.3	0	7	2	2	0	2	1	2	0	4	0	2	2	2
	小計	538	65	12.1	42	23	30	20	5	9	11	2	0	41	14	12	10	8
女	40～44歳	27	3	11.1	3	0	1	2	1	0	1	0	0	3	0	1	1	1
	45～49歳	27	3	11.1	2	1	1	3	0	1	0	0	0	3	2	0	1	1
	50～54歳	39	4	10.3	3	1	1	2	0	0	0	0	0	4	1	1	2	1
	55～59歳	32	6	18.8	5	1	5	3	0	0	2	1	0	5	2	1	2	2
	60～64歳	34	6	17.6	3	3	3	2	0	0	0	0	0	3	0	2	1	0
	65～69歳	44	6	13.6	2	4	2	1	0	2	1	0	0	5	1	1	1	1
	70～74歳	75	10	13.3	5	5	4	1	0	3	3	0	0	5	1	2	4	3
	75～79歳	70	7	10.0	3	4	1	2	0	2	4	0	0	4	3	3	2	2
	80歳以上	112	10	8.9	0	10	3	2	2	2	2	2	0	6	1	5	5	3
	小計	460	55	12.0	26	29	18	19	3	10	13	1	0	38	11	16	19	14

※（ ）内の数値は受診者数に対する割合（%）

【対象者数】

39歳以下：年度当初の個人記録票発送者数（生活保護受給者を含む）

40歳以上：40歳以上の生活保護受給者数

【受診者数】

令和6年3月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数

医療保険未加入者)

(単位：人)

を掲載)					総合判定				メタボ判定				服薬 (血圧)	服薬 (血糖)	服薬 (脂質)	喫煙
系	糖代謝				異常なし	保健指導	受診勧奨	合計	基準該当	予備群該当	非該当・判定不能	合計				
クレアチニン	実人数	尿糖	血糖	ヘモグロビンA1c												
8 (0.5)	443 (29.8)	20 (1.3)	60 (4.0)	426 (28.6)	403 (27.1)	519 (34.9)	567 (38.1)	1,489 (100)	81 (5.4)	101 (6.8)	1,307 (87.8)	1,489 (100)	62 (4.2)	19 (1.3)	44 (3.0)	165 (11.1)
12 (0.8)	490 (32.3)	16 (1.1)	61 (4.0)	473 (31.2)	463 (30.5)	545 (35.9)	509 (33.6)	1,517 (100)	74 (4.9)	116 (7.6)	1,327 (87.5)	1,517 (100)	59 (3.9)	18 (1.2)	43 (2.8)	159 (10.5)
14 (1.0)	497 (33.9)	19 (1.3)	50 (3.4)	472 (32.2)	475 (32.4)	486 (33.2)	504 (34.4)	1,465 (100)	82 (5.6)	105 (7.2)	1,278 (87.2)	1,465 (100)	62 (4.2)	17 (1.2)	39 (2.7)	166 (11.3)
3	128	4	15	123	135	136	148	419	41	60	318	419	17	3	10	58
2	301	2	14	293	317	312	297	926	16	30	880	926	8	1	9	77
5	429	6	29	416	452	448	445	1,345	57	90	1,198	1,345	25	4	19	135
0	2	0	0	2	0	0	2	2	1	1	0	2	0	0	1	1
0	0	0	0	0	1	1	0	2	1	0	1	2	1	0	1	0
0	4	2	2	3	0	0	4	4	2	1	1	4	0	2	1	1
0	8	1	4	7	2	6	5	13	4	2	7	13	5	3	4	7
1	6	2	2	4	3	2	7	12	2	1	9	12	5	1	1	6
1	6	3	1	5	3	3	7	13	7	2	4	13	7	2	4	8
0	2	1	1	1	1	2	2	5	0	2	3	5	3	0	0	3
0	5	0	2	5	1	3	3	7	1	0	6	7	2	1	0	0
0	6	2	4	3	2	2	3	7	0	0	7	7				
2	39	11	16	30	13	19	33	65	18	9	38	65	23	9	12	26
0	0	0	0	0	3	0	0	3	0	1	2	3	1	0	0	1
0	2	0	0	2	0	0	3	3	1	0	2	3	1	0	1	0
1	4	1	1	3	1	0	3	4	1	0	3	4	1	2	1	0
0	4	0	1	3	1	3	2	6	3	2	1	6	2	0	4	1
1	3	0	0	3	1	2	3	6	0	1	5	6	1	1	0	0
0	6	1	2	5	0	3	3	6	2	0	4	6	3	1	0	2
1	3	0	0	3	1	4	5	10	0	1	9	10	4	0	2	1
1	3	0	0	3	2	3	2	7	0	1	6	7	1	0	0	0
3	4	0	1	4	1	4	5	10	0	0	10	10				
7	29	2	5	26	10	19	26	55	7	6	42	55	14	4	8	5

6-5 特定健康診査実施状況（長岡市国保）

【市国保】

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A ×100 (%)	受診者再掲					肥満			やせ		判定区分（保健指導及び						
				集団健診	個別健診 (施設実施)	健診結果の受領			腹囲 男： 85cm 以上 女： 90cm 以上	B M I 25.0 以上	B M I 18.5 未満	正常 高値 血圧	高 血 圧	心 電 図	眼 底	脂 質 代 謝	肝 機 能	貧 血		
						人間 ドック ※1	事業 者健診 ※1	健康 づくり のため の情報 提供事 業 ※2												
R3 速報値	45,121	15,078	33.4	9,582	5,159	50	57	230	4,629 (30.7)	3,583 (23.8)	1,256 (8.3)	3,594 (23.8)	3,883 (25.8)	1,447 (9.6)	114 (0.8)	10,370 (68.8)	3,797 (25.2)	1,852 (12.3)		
R3 法定報告値	37,543	14,209	37.8																	
R4 速報値	44,392	16,212	36.5	10,674	5,201	112	40	185	5,080 (31.3)	3,919 (24.2)	1,414 (8.7)	3,725 (23.0)	4,216 (26.0)	1,548 (9.5)	249 (1.5)	10,689 (65.9)	3,981 (24.6)	2,237 (13.8)		
R4 法定報告値	35,703	15,322	42.9																	
R5 速報値	42,393	15,717	37.1	10,234	5,173	139	40	131	5,027 (32.0)	3,713 (23.6)	1,516 (9.6)	3,591 (22.8)	3,896 (24.8)	1,087 (6.9)	174 (1.1)	10,963 (69.8)	3,824 (24.3)	2,423 (15.4)		
男	40～44歳	1,176	163	13.9	120	42	0	0	1	76	62	9	31	31	4	0	108	74	7	
	45～49歳	1,277	232	18.2	160	71	0	1	0	122	95	8	42	38	8	0	168	98	13	
	50～54歳	1,418	246	17.3	179	63	0	2	2	113	78	16	53	47	17	0	181	103	29	
	55～59歳	1,352	277	20.5	198	75	0	2	2	131	86	14	54	59	13	0	202	107	22	
	60～64歳	1,824	488	26.8	341	139	5	0	3	237	154	27	104	153	41	2	348	183	55	
	65～69歳	4,472	1,672	37.4	1,080	547	26	5	14	880	511	63	416	452	149	19	1,210	629	206	
	70～74歳	9,141	3,763	41.2	2,371	1,298	48	6	40	1,922	1,042	166	934	1,079	344	73	2,582	1,250	690	
	小計	20,660	6,841	33.1	4,449	2,235	79	16	62	3,481	2,028	303	1,634	1,859	576	94	4,799	2,444	1,022	
女	40～44歳	929	175	18.8	137	37	0	0	1	21	38	31	12	11	5	0	90	19	42	
	45～49歳	1,051	216	20.6	157	59	0	0	0	29	41	29	28	17	6	0	127	26	37	
	50～54歳	1,200	255	21.3	179	72	0	1	3	43	55	38	39	23	8	0	166	54	50	
	55～59歳	1,260	358	28.4	274	80	1	0	3	66	71	63	60	56	13	0	265	61	39	
	60～64歳	2,304	879	38.2	606	260	6	2	5	157	171	150	162	179	45	6	628	167	93	
	65～69歳	5,146	2,431	47.2	1,633	747	24	13	14	391	416	331	539	535	144	13	1,730	398	317	
	70～74歳	9,843	4,562	46.3	2,799	1,683	29	8	43	839	893	571	1,117	1,216	290	61	3,158	655	823	
	小計	21,733	8,876	40.8	5,785	2,938	60	24	69	1,546	1,685	1,213	1,957	2,037	511	80	6,164	1,380	1,401	

※()内の数値は受診者数に対する割合(%)

【速報値の対象者数】

特定健診等データ管理システムから出力した帳票「TKAB001 受診券発行者総括表（令和5年12月末現在）」の発行対象者累積数

【速報値の受診者数】

集団健診・個別健診：令和6年3月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数
健診結果の受領：令和6年5月末までに健康管理システムに登録された受診者の数

※1 健診結果の受領事業（人間ドック・事業者健診）を令和2年度から開始した。

※2 健康づくりのための情報提供事業を令和3年度から開始した。

健康づくりのための情報提供事業

医療機関が保有する特定健診未受診者の特定健診に相当する診療情報（検査結果）について、提供を受けることで、特定健診を受診したとみなした人数

(単位：人)

受診勧奨を掲載)							総合判定				メタボ判定				服薬 (血圧)	服薬 (血糖)	服薬 (脂質)	喫煙
腎・尿路系			糖代謝				異常なし	保健指導	受診勧奨	合計	基準該当	予備群該当	非該当・判定不能	合計				
実人数	尿潜血	尿蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	血糖									ヘモグロビンA1c			
2,890 (19.2)	2,554 (16.9)	460 (3.1)	10,633 (70.5)	792 (5.3)	3,413 (22.6)	10,156 (67.4)	520 (3.4)	5,017 (33.3)	9,541 (63.3)	15,078 (100)	2,544 (16.9)	1,562 (10.3)	10,972 (72.8)	15,078 (100)	5,520 (36.6)	1,113 (7.4)	4,164 (27.6)	1,689 (11.2)
3,004 (18.5)	2,678 (16.5)	456 (2.8)	11,841 (73.0)	892 (5.5)	3,694 (22.8)	11,333 (69.9)	599 (3.7)	5,734 (35.4)	9,879 (60.9)	16,212 (100)	2,898 (17.9)	1,605 (9.9)	11,709 (72.2)	16,212 (100)	6,106 (37.7)	1,279 (7.9)	4,638 (28.6)	1,837 (11.3)
2,555 (16.3)	2,213 (14.1)	470 (3.0)	10,986 (69.9)	929 (5.9)	3,320 (21.1)	10,569 (67.2)	640 (4.1)	5,617 (35.7)	9,460 (60.2)	15,717 (100)	2,837 (18.1)	1,618 (10.2)	11,262 (71.7)	15,717 (100)	6,112 (38.9)	1,303 (8.3)	4,719 (30.0)	1,755 (11.2)
12	8	6	67	5	18	63	23	53	87	163	30	31	102	163	13	6	9	37
12	8	4	113	13	36	105	31	76	125	232	46	47	139	232	36	9	21	57
29	23	7	147	11	42	136	20	72	154	246	53	35	158	246	47	9	31	74
27	21	7	154	20	49	147	27	95	155	277	64	53	160	277	83	16	44	67
52	43	18	321	33	122	297	25	135	328	488	112	99	277	488	180	39	85	140
265	197	80	1,189	163	495	1,121	35	523	1,114	1,672	533	256	883	1,672	818	196	464	392
600	441	222	2,834	411	1,203	2,683	80	1,140	2,543	3,763	1,117	607	2,039	3,763	2,013	517	1,028	655
997	741	344	4,825	656	1,965	4,552	241	2,094	4,506	6,841	1,955	1,128	3,758	6,841	3,190	792	1,682	1,422
23	23	0	59	4	11	54	49	66	60	175	5	9	161	175	6	2	4	19
37	35	2	74	1	11	69	52	81	83	216	14	9	193	216	17	6	11	27
33	30	3	113	1	12	110	33	102	120	255	12	21	222	255	27	3	23	26
47	44	4	229	7	32	226	24	140	194	358	24	28	306	358	61	11	47	16
144	139	8	606	18	123	587	40	369	470	879	87	47	745	879	208	37	260	56
423	404	29	1,705	65	376	1,674	91	1,012	1,328	2,431	212	126	2,093	2,431	725	136	822	95
851	797	80	3,375	177	790	3,297	110	1,753	2,699	4,562	528	250	3,784	4,562	1,878	316	1,870	94
1,558	1,472	126	6,161	273	1,355	6,017	399	3,523	4,954	8,876	882	490	7,504	8,876	2,922	511	3,037	333

【法定報告値の対象者・受診者数】

年度中に40～74歳となる者で、年度途中での加入・脱退等の異動がなく、かつ除外規定に該当（産婦、長期入院している方等）しない者の数

(出典：特定健康診査・特定保健指導の円滑な実施に向けた手引き（厚労省保険局医療介護連携政策課・医療費適正化対策推進室）)

6-6 後期高齢者健康診査実施状況

【後期高齢】

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A ×100 (%)	受診者再掲		肥満	やせ	判定区分（保健指導及び				
				集団健診	個別健診 (施設実施)	B M I 25.0 以上	B M I 18.5 未満	正常 高値 血圧	高 血 圧	心 電 図	脂 質 代 謝	肝 機 能
3	41,428	11,515	27.8	3,609	7,906	2,715 (23.6)	949 (8.2)	3,238 (28.1)	3,702 (32.1)	-	7,014 (60.9)	2,225 (19.3)
4	41,803	12,568	30.1	4,182	8,386	2,919 (23.2)	1,092 (8.7)	3,339 (26.6)	4,035 (32.1)	-	7,395 (58.8)	2,408 (19.2)
5	43,196	13,316	30.8	4,981	8,335	3,026 (22.7)	1,197 (9.0)	3,434 (25.8)	4,157 (31.2)	-	8,420 (63.2)	2,461 (18.5)
男	65～69歳	44	8	18.2	4	4	4	0	2	2	6	3
	70～74歳	116	18	15.5	12	6	5	1	4	3	12	7
	75～79歳	5,690	2,352	41.3	1,350	1,002	621	113	572	697	1,574	661
	80歳以上	11,597	3,322	28.6	1,215	2,107	751	223	835	979	1,986	798
	小計	17,447	5,700	32.7	2,581	3,119	1,381	337	1,413	1,681	3,578	1,469
女	65～69歳	17	5	29.4	4	1	1	0	2	0	2	1
	70～74歳	73	15	20.5	5	10	2	3	5	4	9	1
	75～79歳	6,512	2,981	45.8	1,404	1,577	614	346	745	910	1,996	385
	80歳以上	19,147	4,615	24.1	987	3,628	1,028	511	1,269	1,562	2,835	605
	小計	25,749	7,616	29.6	2,400	5,216	1,645	860	2,021	2,476	4,842	992

※()内の数値は受診者数に対する割合(%)

【対象者数】

年度当初の個人記録票発送者数

※ 65～74歳：一定の障害のある方（身体障害者手帳1～3級、4級のうち音声機能または言語機能の障害がある方等）のうち、障害認定を受けた方。

※ 75～79歳には、年度年齢75歳の当初発送者数を含まない。

※ 平成28年度から対象者に要介護4・5を含む。

【受診者数】

令和6年3月末までに特定健診等データ管理システムに登録された受診者の数

平成23年度から心電図が検査項目外となった。

【服薬（血圧・血糖・脂質）、喫煙】

令和2年度から「後期高齢者の質問票」の変更に伴い検査項目外となった。

(単位：人)

受診勸奨を掲載)								総合判定				服薬 (血圧)	服薬 (血糖)	服薬 (脂質)	喫煙
貧血	腎・尿路系			糖代謝				異常なし	保健指導	受診勸奨	合計				
	実人数	尿尿 潜蛋白	クレアチニン	実人数	尿糖	血糖	ヘモグロビン A1c								
3,900 (33.9)	3,506 (30.4)	2,901 (25.2)	953 (8.3)	8,242 (71.6)	958 (8.3)	2,431 (21.1)	7,901 (68.6)	167 (1.4)	2,990 (26.0)	8,358 (72.6)	11,515 (100)	-	-	-	-
4,233 (33.7)	3,743 (29.8)	3,073 (24.5)	1,052 (8.4)	9,104 (72.4)	994 (7.9)	2,309 (18.4)	8,782 (69.9)	193 (1.5)	3,473 (27.6)	8,902 (70.9)	12,568 (100)	-	-	-	-
4,606 (34.6)	3,566 (26.8)	2,842 (21.3)	1,119 (8.4)	9,160 (68.8)	1,144 (8.6)	2,481 (18.6)	8,754 (65.7)	232 (1.8)	3,652 (27.4)	9,432 (70.8)	13,316 (100)	-	-	-	-
2	0	0	0	6	2	2	6	0	2	6	8	/	/	/	/
9	4	3	1	12	1	2	12	0	8	10	18				
615	472	334	207	1,741	271	549	1,655	32	667	1,653	2,352				
1,453	929	654	437	2,297	464	803	2,153	59	686	2,577	3,322				
2,079	1,405	991	645	4,056	738	1,356	3,826	91	1,363	4,246	5,700				
1	1	1	0	4	0	0	4	0	3	2	5				
7	2	2	0	8	1	0	8	2	5	8	15				
684	681	617	93	2,136	140	433	2,073	75	1,068	1,838	2,981				
1,835	1,477	1,231	381	2,956	265	692	2,843	64	1,213	3,338	4,615				
2,527	2,161	1,851	474	5,104	406	1,125	4,928	141	2,289	5,186	7,616				

6-7 特定保健指導実施状況

(単位：人)

年度	区分	対象者数	初回面接利用者数			利用率 (%)	終了者数	終了率 (%)	
			直営	委託	計				
3	速報値	動機付け支援	1,172	320	12	332	28.3	—	
		積極的支援	345	58	3	61	17.7	—	
		合計	1,517	378	15	393	25.9	—	
	法定報告値	動機付け支援	1,185			311	26.2	268	22.6
		積極的支援	328			61	18.6	26	7.9
		合計	1,513			372	24.6	294	19.4
4	速報値	動機付け支援	1,237	497	20	517	41.8	—	
		積極的支援	317	88	4	92	29.0	—	
		合計	1,554	585	24	609	39.2	—	
	法定報告値	動機付け支援	1,229			527	42.9	443	36.0
		積極的支援	297			84	28.3	48	16.2
		合計	1,526			611	40.0	491	32.2
5	速報値	動機付け支援	1,145	429	22	451	39.4	—	
		積極的支援	294	42	11	53	18.0	—	
		合計	1,439	471	33	504	35.0	—	

初 回 面 接 利 用 者 数 : 対象者のうち、当該年度中に初回面接を実施した者

利 用 率 : 対象者のうち、初回面接利用者の割合

終 了 者 数 : 当該年度中に実績評価を行なった者のうち、当該年度を通じて
長岡市国民健康保険に加入している者

終 了 率 : 対象者数のうち、終了者の割合

※ 初回面接利用者数(委託) : 令和5年度からオンライン保健指導利用者数を含む。

6-8 胃がん検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100(%)	要精検者数 C	要精検率 C/B×100(%)	精検受診者数 D	精検受診率 D/C×100(%)	精検結果													
								異常なし	胃がん				胃がんの疑い	胃ポリープ	胃潰瘍	胃潰瘍癒痕	十二指腸潰瘍	十二指腸潰瘍癒痕	その他	不明	
									計	進行がん	早期がん	深達度不明									
3	170,905	8,140	4.8	283	3.5	213	75.3	41	16	4	11	1	2	48	6	25	4	9	90	0	
4	170,374	8,680	5.1	250	2.9	235	94.0	55	13	4	9	0	3	39	7	30	2	14	99	0	
5	169,693	8,285	4.9	189	2.3	170	89.9	43	5	1	4	0	2	34	4	19	1	6	76	0	
初診		1,576		45	2.9	35	77.8	7	0	0	0	0	1	7	0	4	0	0	20	0	
再診		6,709		144	2.1	135	93.8	36	5	1	4	0	1	27	4	15	1	6	56	0	
男	40～44歳	8,378	38	0.5	0	0.0	0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
	45～49歳	9,785	79	0.8	3	3.8	2	66.7	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	—	
	50～54歳	9,403	92	1.0	2	2.2	1	50.0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	
	55～59歳	8,247	99	1.2	2	2.0	1	50.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	60～64歳	8,138	190	2.3	2	1.1	2	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	
	65～69歳	8,506	602	7.1	15	2.5	12	80.0	3	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	9	0
	70～74歳	10,343	1,148	11.1	46	4.0	42	91.3	8	1	0	1	0	1	10	1	8	0	2	16	0
	75～79歳	7,123	838	11.8	29	3.5	25	86.2	6	2	1	1	0	0	3	0	6	1	0	10	0
	80歳以上	10,522	544	5.2	30	5.5	28	93.3	10	1	0	1	0	1	1	2	3	0	0	14	0
	小計	80,445	3,630	4.5	129	3.6	113	87.6	28	4	1	3	0	2	16	3	18	1	2	52	0
女	40～44歳	7,904	154	1.9	1	0.6	1	100.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	45～49歳	9,282	179	1.9	1	0.6	1	100.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	50～54歳	8,960	229	2.6	1	0.4	1	100.0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	
	55～59歳	8,157	304	3.7	2	0.7	2	100.0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	1	0	
	60～64歳	8,182	516	6.3	7	1.4	7	100.0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	2	3	0	
	65～69歳	9,000	926	10.3	6	0.6	6	100.0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	5	0	
	70～74歳	11,074	1,314	11.9	24	1.8	23	95.8	8	1	0	1	0	0	7	0	0	0	8	0	
	75～79歳	8,344	676	8.1	14	2.1	13	92.9	2	0	0	0	0	0	6	1	0	0	6	0	
	80歳以上	18,345	357	1.9	4	1.1	3	75.0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
	小計	89,248	4,655	5.2	60	1.3	57	95.0	15	1	0	1	0	0	18	1	1	0	4	24	0

※精検結果は複数該当あり

6-9 大腸がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100 (%)	受診者再掲		要精検者数 C	要精検率 C/B×100 (%)	精検受診者数 D	精検受診率 D/C×100 (%)	精検結果												
				集団検診	個別検診					異常なし	大腸がん				大腸がんの疑い	大腸腺腫	その他のポリープ	大腸憩室	潰瘍性大腸炎	その他の	不明	
											計	進行がん	早期がん	深達度不明								
3	170,905	18,811	11.0	13,282	5,529	1,145	6.1	963	84.1	257	91	26	62	3	5	449	62	105	4	79	0	
4	170,374	20,128	11.8	14,383	5,745	1,112	5.5	882	79.3	196	83	26	54	3	6	474	49	90	4	73	0	
5	169,693	20,231	11.9	14,536	5,695	1,110	5.5	881	79.4	211	77	21	53	3	7	467	55	107	3	52	0	
初診		3,462		2,221	1,241	270	7.8	195	72.2	37	29	7	22	0	3	108	9	22	1	12	0	
再診		16,769		12,315	4,454	840	5.0	686	81.7	174	48	14	31	3	4	359	46	85	2	40	0	
男	40～44歳	8,378	90	1.1	66	24	2	2.2	2	100.0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
	45～49歳	9,785	153	1.6	114	39	4	2.6	2	50.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	
	50～54歳	9,403	149	1.6	125	24	10	6.7	3	30.0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
	55～59歳	8,247	201	2.4	158	43	13	6.5	6	46.2	0	1	0	1	0	2	1	2	0	2	0	
	60～64歳	8,138	358	4.4	284	74	22	6.1	15	68.2	5	3	1	2	0	8	0	2	0	0	0	
	65～69歳	8,506	1,192	14.0	888	304	79	6.6	65	82.3	12	6	0	6	0	42	2	8	0	2	0	
	70～74歳	10,343	2,336	22.6	1,730	606	156	6.7	122	78.2	13	12	3	8	1	83	10	16	1	4	0	
	75～79歳	7,123	1,875	26.3	1,366	509	147	7.8	123	83.7	15	11	2	9	0	73	14	15	0	11	0	
	80歳以上	10,522	1,682	16.0	982	700	166	9.9	132	79.5	28	8	1	6	1	77	10	15	0	6	0	
	小計	80,445	8,036	10.0	5,713	2,323	599	7.5	470	78.5	76	41	7	32	2	5	287	37	58	1	27	0
女	40～44歳	7,904	266	3.4	224	42	2	0.8	2	100.0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
	45～49歳	9,282	394	4.2	326	68	15	3.8	12	80.0	5	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	
	50～54歳	8,960	518	5.8	435	83	18	3.5	10	55.6	8	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
	55～59歳	8,157	623	7.6	532	91	19	3.0	16	84.2	11	2	1	1	0	3	0	0	0	0	0	
	60～64歳	8,182	1,089	13.3	916	173	28	2.6	26	92.9	11	1	0	1	0	9	1	4	0	1	0	
	65～69歳	9,000	2,106	23.4	1,705	401	77	3.7	69	89.6	26	5	2	3	0	27	2	7	0	5	0	
	70～74歳	11,074	3,221	29.1	2,450	771	122	3.8	97	79.5	33	11	3	7	1	40	7	9	1	5	0	
	75～79歳	8,344	2,248	26.9	1,447	801	97	4.3	81	83.5	14	9	5	4	0	45	6	14	0	6	0	
	80歳以上	18,345	1,730	9.4	788	942	133	7.7	98	73.7	27	8	3	5	0	48	2	15	0	6	0	
	小計	89,248	12,195	13.7	8,823	3,372	511	4.2	411	80.4	135	36	14	21	1	2	180	18	49	2	25	0

※精検結果は複数該当あり

6-10 子宮頸がん検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A × 100 (%)	2 年 受 診 率	受診者再掲		要 精 検 者 数 C	精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	受精 率 D/C × 100 (%)	精 検 結 果						精 検 結 果 不 明 の 者	
					集 団 検 診	個 別 検 診					異 常 な し	が ん	異 形 成	そ の 他	HPV検査結果			細 胞 診 実 施 数
															陰	陽		
3	114,278	6,183	5.4	8.7	4,943	1,240	73	1.2	59	80.8	13	1	30	15	8	9	6	0
4	113,279	5,075	4.5	9.9	4,022	1,053	66	1.3	57	86.4	17	1	27	13	20	6	3	0
5	112,367	5,745	5.1	9.6	4,641	1,104	62	1.1	55	88.7	12	0	38	5	4	14	2	0
初診		1,811			1,309	502	37	2.0	31	83.8	7	0	21	3	4	5	0	0
再診		3,934			3,332	602	25	0.6	24	96.0	5	0	17	2	0	9	2	0
20～24歳	5,530	136	2.5	4.6	58	78	10	7.4	9	90.0	1	0	8	0	0	3	0	0
25～29歳	5,158	89	1.7	3.4	66	23	6	6.7	4	66.7	0	0	4	0	0	0	0	0
30～34歳	5,715	154	2.7	5.5	125	29	2	1.3	2	100.0	1	0	1	0	0	0	0	0
35～39歳	6,716	234	3.5	6.4	194	40	6	2.6	5	83.3	0	0	4	1	1	0	0	0
40～44歳	7,904	333	4.2	8.6	228	105	8	2.4	7	87.5	1	0	6	0	0	2	0	0
45～49歳	9,282	407	4.4	8.3	264	143	14	3.4	12	85.7	3	0	7	2	0	3	0	0
50～54歳	8,960	382	4.3	8.3	278	104	5	1.3	5	100.0	1	0	2	2	2	2	0	0
55～59歳	8,157	456	5.6	10.5	344	112	0	0.0	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-
60～64歳	8,182	653	8.0	15.0	529	124	2	0.3	2	100.0	1	0	1	0	1	1	0	0
65～69歳	9,000	937	10.4	19.7	797	140	4	0.4	4	100.0	1	0	3	0	0	1	1	0
70～74歳	11,074	1,103	10.0	19.0	976	127	3	0.3	3	100.0	1	0	2	0	0	0	0	0
75～79歳	8,344	599	7.2	12.7	544	55	1	0.2	1	100.0	1	0	0	0	0	1	1	0
80歳以上	18,345	262	1.4	2.4	238	24	1	0.4	1	100.0	1	0	0	0	0	1	0	0

※2年受診率＝(当該年度受診者数+前年度受診者数-2年連続受診者数)/対象者数×100

※指導区分「判定不能」の者は、「要精検者」に含める

※精検結果は複数該当あり

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況

※対象者数及び受診者数は、子宮頸がん検診の再掲である。

対象者:20歳女性

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
3	1,232	124	10.1
4	1,200	90	7.5
5	1,181	103	8.7

6-11 乳がん検診実施状況

(単位:人)

区分 年度	対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	2 年 受 診 率	受診者再掲		要 精 検 者 数 C	精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	精 検 受 診 率 D/C × 100 (%)	精 検 結 果								精 検 結 果 不 明 の 者
					集 団 検 診	個 別 検 診					異 常 な し	乳 が ん 疑 い	乳 線 維 腺 腫	乳 腺 の う 胞	良 性 石 灰 化 像	そ の 他			
3	90,065	7,122	7.9	12.7	5,751	1,371	481	6.8	433	90.0	164	34	0	76	18	86	64	26	0
4	89,665	5,845	6.5	14.4	4,661	1,184	406	6.9	343	84.5	132	21	3	56	15	84	44	17	0
5	89,248	6,623	7.4	13.9	5,361	1,262	452	6.8	370	81.9	154	27	2	60	17	87	37	18	0
初診		1,851			1,257	594	231	12.5	183	79.2	71	10	2	33	10	43	20	8	0
再診		4,772			4,104	668	221	4.6	187	84.6	83	17	0	27	7	44	17	10	0
40～44歳	7,904	673	8.5	17.4	333	340	112	16.6	85	75.9	40	1	0	13	5	22	10	3	0
45～49歳	9,282	460	5.0	10.3	308	152	65	14.1	46	70.8	12	1	1	12	3	16	7	1	0
50～54歳	8,960	465	5.2	10.2	336	129	44	9.5	37	84.1	16	3	0	8	1	7	4	0	0
55～59歳	8,157	566	6.9	12.4	438	128	43	7.6	37	86.0	15	1	0	8	0	11	4	1	0
60～64歳	8,182	761	9.3	17.2	620	141	42	5.5	37	88.1	14	3	0	7	2	9	2	3	0
65～69歳	9,000	1,104	12.3	23.4	961	143	53	4.8	47	88.7	25	7	0	5	3	5	2	3	0
70～74歳	11,074	1,420	12.8	23.9	1,283	137	46	3.2	39	84.8	15	7	0	3	0	11	3	2	0
75～79歳	8,344	826	9.9	17.2	764	62	31	3.8	28	90.3	10	2	0	3	2	4	4	5	0
80歳以上	18,345	348	1.9	3.2	318	30	16	4.6	14	87.5	7	2	1	1	1	2	1	0	0

※2年受診率=(当該年度受診者数+前年度受診者数-2年連続受診者数)/対象者数×100

※要精検者は、問診のみで要精検となった者を含む

※精検結果は複数該当あり

新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業（クーポン）実施状況

※対象者数及び受診者数は、乳がん検診の再掲である。

対象者:40歳女性

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率(%) B/A×100
3	1,598	465	29.1
4	1,507	423	28.1
5	1,448	386	26.7

6-12 肺がん検診実施状況

<一般群・高危険群合計>

(単位：人)

区分 年度	胸部エックス線検査					喀痰細胞診					精 検 結 果							精 検 結 果 不 明 の 者	精 検 未 受 診 の 者	
	対 象 者 数 A	受 診 者 数 B	受 診 率 B/A × 100 (%)	要 精 検 者 数 C	要 精 検 率 C/B × 100 (%)	対 象 者 数 D	受 診 者 数 E	受 診 率 E/D × 100 (%)	要 精 検 者 数 F	要 精 検 率 F/E × 100 (%)	異 常 な し	肺 が ん 疑 い	肺 が ん 疑 い	悪 性 の 新 生 物 の	そ の 他 の 物 の	結 核	そ の 他			
3	170,905	18,867	11.0	349	1.8	2,634	393	14.9	0	0.0	102	8	16	3	0	2	197	0	21	
4	170,374	20,269	11.9	401	2.0	2,878	397	13.8	2	0.5	85	12	28	3	0	0	245	0	31	
5	169,693	19,891	11.7	335	1.7	2,907	329	11.3	2	0.6	75	11	19	5	0	0	200	0	26	
初診	-	4,177	-	119	2.8	662	65	9.8	0	0.0	23	3	7	3	0	0	70	0	13	
再診	-	15,714	-	216	1.4	2,245	264	11.8	2	0.8	52	8	12	2	0	0	130	0	13	
男	40～44歳	8,378	100	1.2	1	1.0	1	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	45～49歳	9,785	153	1.6	0	0.0	5	1	20.0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	50～54歳	9,403	170	1.8	1	0.6	38	2	5.3	0	0.0	0	0	0	0	0	1	0	0	
	55～59歳	8,247	204	2.5	3	1.5	43	5	11.6	0	0.0	1	0	0	0	0	1	0	1	
	60～64歳	8,138	361	4.4	9	2.5	137	17	12.4	0	0.0	4	0	0	0	0	3	0	2	
	65～69歳	8,506	1,170	13.8	21	1.8	434	48	11.1	1	2.1	8	0	1	2	0	0	8	0	3
	70～74歳	10,343	2,260	21.9	49	2.2	878	94	10.7	1	1.1	12	3	4	1	0	0	25	0	4
	75～79歳	7,123	1,871	26.3	46	2.5	703	95	13.5	0	0.0	9	3	3	0	0	0	26	0	5
	80歳以上	10,522	1,659	15.8	48	2.9	498	52	10.4	0	0.0	7	2	2	1	0	0	32	0	4
	小計	80,445	7,948	9.9	178	2.2	2,737	314	11.5	2	0.6	41	8	10	4	0	0	96	0	20
女	40～44歳	7,904	341	4.3	1	0.3	0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	1	0	0	
	45～49歳	9,282	368	4.0	2	0.5	0	0	0.0	0	0.0	1	0	0	0	0	1	0	0	
	50～54歳	8,960	462	5.2	2	0.4	8	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0	0	2	0	0	
	55～59歳	8,157	548	6.7	8	1.5	10	0	0.0	0	0.0	2	0	1	0	0	5	0	0	
	60～64歳	8,182	1,041	12.7	9	0.9	20	2	10.0	0	0.0	4	0	1	0	0	4	0	0	
	65～69歳	9,000	2,174	24.2	30	1.4	43	0	0.0	0	0.0	5	2	3	0	0	19	0	1	
	70～74歳	11,074	3,283	29.6	40	1.2	50	7	14.0	0	0.0	13	1	1	0	0	23	0	2	
	75～79歳	8,344	2,168	26.0	36	1.7	28	3	10.7	0	0.0	5	0	3	0	0	0	28	0	0
	80歳以上	18,345	1,558	8.5	29	1.9	11	3	27.3	0	0.0	4	0	0	1	0	0	21	0	3
	小計	89,248	11,943	13.4	157	1.3	170	15	8.8	0	0.0	34	3	9	1	0	0	104	0	6

※精検結果、精検結果不明の者、精検未受診の者は胸部エックス線検査及び喀痰細胞診の合計

6-13 前立腺がん検診実施状況

(集団検診・個別検診)

(単位：人)

区分 年度	対 象 者 数	受 診 者 数	受診者内訳		受 診 率 (%)	要 精 検 者 数	要 精 検 率 (%)	精 検 受 診 者 数	精 検 受 診 率 (%)	精 異 常 な し	検 査						結 果				精 検 結 果 不 明 者	精 検 未 受 診 者
			集 団 検 診	個 別 検 診							前立腺がん					前 立 腺 が ん 疑 い	前 立 腺 肥 大 症	前 立 腺 炎	そ の 他			
											進 行 が ん	局 所 進 展 が ん	早 期 が ん	病 期 不 明	計							
3	80,840	4,828	2,993	1,835	6.0	355	7.4	273	76.9	80	0	4	13	1	18	146			42	0	82	
4	80,709	5,404	3,519	1,885	6.7	429	7.9	330	76.9	99	5	2	18	3	28	135	69	3	12	0	99	
5	80,445	4,968	3,197	1,771	6.2	374	7.5	302	80.7	73	2	3	6	1	12	163	54	0	5	0	72	
40～44歳	8,378	52	38	14	0.6	1	1.9	1	100.0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
45～49歳	9,785	82	61	21	0.8	1	1.2	1	100.0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
50～54歳	9,403	87	72	15	0.9	1	1.1	1	100.0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	
55～59歳	8,247	108	90	18	1.3	9	8.3	9	100.0	4	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	0	
60～64歳	8,138	212	166	46	2.6	26	12.3	20	76.9	6	0	0	0	0	0	10	4	0	0	0	6	
65～69歳	8,506	694	501	193	8.2	69	9.9	53	76.8	20	1	0	1	0	2	25	5	0	1	0	16	
70～74歳	10,343	1,428	1,007	421	13.8	112	7.8	88	78.6	23	0	1	3	0	4	48	11	0	2	0	24	
75～79歳	7,123	1,131	755	376	15.9	104	9.2	92	88.5	18	1	0	1	1	3	50	22	0	2	0	12	
80歳以上	10,522	1,174	507	667	11.2	51	4.3	37	72.5	2	0	2	1	0	3	22	12	0	0	0	14	

※精検結果は複数該当あり
 ※令和4年度から精検結果内訳に前立腺肥大と前立腺炎が追加された。

(単位：人)

6-1-4 令和5年度 胃がんリスク検診実施状況

区分	対象者数	受診者数	受診率 B/A × 100 (%)	受診者再掲	一次検診結果					要 精 検 者 数 C	要 精 検 率 C/B × 100 (%)	精 検 受 診 者 数 D	精 検 受 診 率 D/C × 100 (%)	異常なし	精検結果(延人数)					除菌者数 ※												
					集団	個別	A 群	B 1 群	B 2 群						C 群	D 群	E 群	胃がん 確定がん 進行が 早期が 深達度不 明	胃がん 疑い		その 他の 悪性腫瘍	その 他の 良性腫瘍	潰瘍	十二指腸 潰瘍	十二指腸 潰瘍 癒痕	ピロリ菌 感染	その他					
																												胃潰瘍癒痕		胃潰瘍癒痕		胃潰瘍癒痕
年度	A	B		診	診	診	診	診	C		D	(%)	し	潰瘍癒痕	潰瘍癒痕	潰瘍癒痕	感染	その他														
3	27,016	2,716	10.1	673	2,043	2,186	86	230	137	40	37	530	19.5	400	75.5	65	3	0	3	0	0	0	4	4	4	7	24	297	35	213		
4	24,626	2,340	9.5	681	1,659	1,858	82	260	107	15	18	482	20.6	351	72.8	39	1	0	0	1	1	0	3	9	10	2	21	269	39	216		
5	24,946	2,309	9.3	759	1,550	1,839	94	223	109	25	19	470	20.4	309	65.7	39	0	0	0	0	0	0	1	5	9	3	16	230	49	136		
20歳	1	1		1	0	1	0	0	0	0	0	0	0.0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
25歳	1,211	34	2.8	17	32	0	2	0	0	0	0	2	5.9	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
30歳	1,204	85	7.1	26	59	78	2	3	1	0	1	7	8.2	5	71.4	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	2	0	2
35歳	1,238	94	7.6	32	62	79	2	10	2	1	0	15	16.0	11	73.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	7	3	5	5	
40歳	1,604	141	8.8	39	102	121	6	10	3	1	0	20	14.2	13	65.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	12	3	3	3	
45歳	1,616	88	5.4	13	75	68	1	13	4	1	1	20	22.7	13	65.0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	3	10	3	7	7	
50歳	1,884	116	6.2	20	96	96	6	9	2	1	2	20	17.2	12	60.0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	8	3	5	5	
55歳	1,591	94	5.9	19	75	66	4	14	8	0	2	28	29.8	17	60.7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	13	2	9	9	
60歳	1,414	80	5.7	15	65	55	6	9	9	0	1	25	31.3	17	68.0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	14	1	9	9	
65歳	1,600	99	6.2	39	60	56	5	13	15	3	7	43	43.4	27	62.8	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	20	6	14	14	
小計	13,362	832	6.2	221	611	652	32	83	44	7	14	180	21.6	115	63.9	9	0	0	0	0	0	0	1	2	6	0	11	87	21	54	54	
20歳	3	3		2	1	3	0	0	0	0	0	0	0.0	0	-	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25歳	1,054	67	6.4	17	50	61	2	4	0	0	0	6	9.0	3	50.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	2	2	
30歳	1,061	139	13.1	51	88	126	5	7	1	0	0	13	9.4	8	61.5	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	5	1	3	3	
35歳	1,231	207	16.8	96	111	187	6	9	5	0	0	20	9.7	13	65.0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	10	2	3	3	
40歳	1,478	352	23.8	133	219	300	13	26	8	5	0	52	14.8	37	71.2	9	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	23	6	12	12	
45歳	1,262	137	10.9	40	97	112	7	11	4	2	1	25	18.2	16	64.0	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	11	3	5	5	
50歳	1,590	160	10.1	46	114	127	7	16	9	1	0	33	20.6	23	69.7	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	18	3	10	10	
55歳	1,345	146	10.9	49	97	107	8	21	7	2	1	39	26.7	22	56.4	3	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	18	0	13	13	
60歳	1,237	120	9.7	42	78	83	4	19	10	2	2	37	30.8	25	67.6	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3	20	5	15	15	
65歳	1,326	146	11.0	62	84	81	10	27	21	6	1	65	44.5	47	72.3	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	35	8	19	19	
小計	11,584	1,477	12.8	538	939	1,187	62	140	65	18	5	290	19.6	194	66.9	30	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	5	143	28	82	82	

※20歳は約9割が中学2年生時にピロリ菌検査を受けているため、通知発送していない。対象者数として掲載していないが、当時検査を受けていない場合は受診可能。

※除菌者数は、除菌判定方法・除菌結果について回答があったもののみ集計(R6年7月末時点。除菌中や除菌結果判定待ちを除く。)

※精検結果は複数該当あり

6-15 健康相談実施状況

年度	区分	総合健康相談	参加者数			
			39歳以下	40-64歳	65歳以上	75歳以上(再掲)
3	実施回数	73				
	相談延人員	528	157	33	338	161
4	実施回数	83				
	相談延人員	559	118	32	409	220
5	実施回数	86				
	相談延人員	568	225	47	296	124

6-16 健康教育実施状況

年度	区分	一般	歯周疾患	骨粗しょう症	病態別	合計
		3	実施回数	158	5	42
	参加延人員	2,393	65	732	6,304	9,494
4	実施回数	277	9	49	22	357
	参加延人員	7,661	114	1,803	233	9,811
5	実施回数	204	5	53	27	289
	参加延人員	6,848	48	711	480	8,087

地域保健・健康増進事業報告より

6-17 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（ハイリスクアプローチ）

(単位：人)

年度	区分	健康状態不明高齢者訪問		健診異常値放置者受診勧奨訪問		栄養相談事業	
		対象者数	訪問数	対象者数	訪問数	参加者数(実)	参加者数(延)
4		888	831	137	93	32	48
5		585	576	53	49	37	45

※新潟県後期高齢者医療広域連合から委託を受け令和4年度より事業実施。

※栄養相談事業は新潟県栄養士会への委託事業。実施人数は訪問及び来庁相談で指導を実施した者を含む。

※ポピュレーションアプローチについては10-2で計上。

6-18 生活習慣病予防指導事業実施状況

(単位：回、人)

区分 年度	実施回数	参加者数	継続 参加者数 (再掲)	保険者別 (再掲)				年代別 (再掲)		
				市国保	社保	後期高齢	生保	39歳以下	40~64歳	65歳以上
3	51	85	33	45	16	23	1	4	21	60
4	29	27	14	17	10	0	0	1	10	16
5	49	28	18	17	11	0	0	4	7	17

※「生活改善プログラム」として、生活習慣病発症・重症化リスクの高い人を対象に、主治医からイエローカードを用いて指導会を勧めてもらい、指導を行ったもの。

※実施回数は、訪問及び来庁相談で実施したものを含む。

※令和4年度より後期高齢者については「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」の「栄養相談事業」として実施。

6-19 CKD・糖尿病性腎症等栄養指導事業実施状況

(単位：回、人)

区分 年度	栄養相談会 (積極的支援)		糖尿病相談会 (動機付け支援)	
	参加者数 (実)	参加者数 (延)	参加者数 (実)	参加者数 (延)
3	51	151	53	54
4	43	131	64	69
5	49	154	85	130

※新潟県栄養士会への委託事業。糖尿病性腎症重症化予防プログラム対象者へ「栄養相談会」(積極的支援)、特定健診受診者のうち糖尿病型の者を対象に「糖尿病相談会」(動機付け支援)を実施。

※実施人数は訪問及び来庁相談で指導を実施した者を含む。

6-20 訪問指導実施状況(生活習慣病対策・健康増進)

(単位：人)

区分 年度	39歳以下	40~64歳	65歳以上		人数
			特定保健指導 (再掲)	特定保健指導 (再掲)	
3	20	365	114	1,251	1,636
4	9	341	95	1,340	1,690
5	19	203	40	1,215	1,437

※保健師等の訪問実績を掲載(在宅保健師等による訪問を含む。)

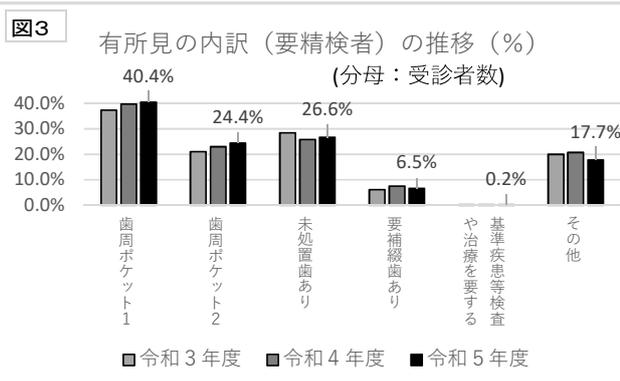
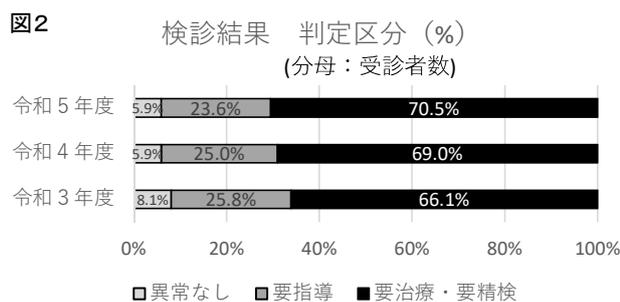
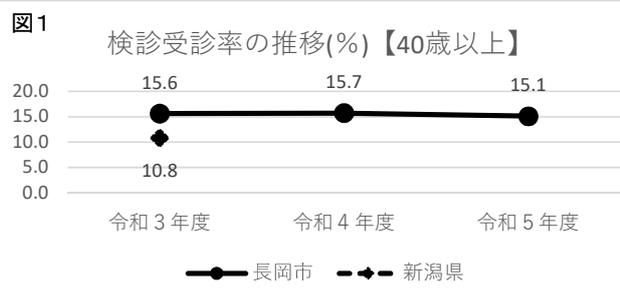
6-2-1 歯周病検診実施状況

(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A × 100%	判定区分			要要精治 検療率率 C/B × 100%	要精検の内容 (延べ数)						
				異常なし	要指導	要要精治 検療 C		C P I		未処置 歯あり	要補綴 歯あり	基礎疾患等 検査を有する	その他の 所見あり	
								歯周ポケット 1	歯周ポケット 2					
3	16,737	2,496	14.9	202	644	1,650	66.1	931	525	708	154	4	500	
4	16,214	2,412	14.9	143	604	1,665	69.0	958	554	624	181	6	500	
5	16,389	2,339	14.3	137	552	1,650	70.5	945	570	623	153	4	415	
男	30歳	1,214	71	5.8	3	23	45	63.4	31	7	28	0	0	11
	40歳	1,611	104	6.5	3	21	80	76.9	46	22	42	1	0	23
	50歳	2,099	148	7.1	6	31	111	75.0	68	39	41	9	0	21
	60歳	1,578	153	9.7	5	36	112	73.2	62	43	43	11	0	29
	70歳	1,763	272	15.4	18	45	209	76.8	94	106	82	41	0	57
	小計	8,265	748	9.1	35	156	557	74.5	301	217	236	62	0	141
女	30歳	1,068	138	12.9	7	50	81	58.7	56	17	29	1	0	16
	40歳	1,490	268	18.0	16	94	158	59.0	108	29	66	2	0	36
	50歳	2,011	369	18.3	33	83	253	68.6	159	68	101	13	1	62
	60歳	1,604	344	21.4	16	80	248	72.1	140	89	74	24	1	65
	70歳	1,951	472	24.2	30	89	353	74.8	181	150	117	51	2	95
	小計	8,124	1,591	19.6	102	396	1,093	68.7	644	353	387	91	4	274

※精検・治療結果は複数該当あり

※令和2年度から対象年齢に30歳を追加



1. 受診率

長岡市では、令和2年度から対象年齢を拡大し、健康増進事業の40・50・60・70歳に加えて市単独事業として30歳を追加した。

受診率は、男女別では、女性の受診者が圧倒的に多く、働き盛り世代の男性は、受診につながりにくいことが考えられる。

年代別では、若い世代ほど低い傾向にあり、40歳以上の受診率は15.1%であるが、30歳を含めると14.3%まで低下する。

今後も個別通知やLINE等を用いて、受診率向上に向けた取組を続けていく。

2. 検診結果について

図2に示した判定区分では、検診受診者のうち、「異常なし」の占める割合が低く1割に満たない。受診者の9割に何らかの所見があることがわかる。

図3に示した有所見の内訳では、「歯周ポケット1」が一番多く、次いで「未処置歯あり」、「歯周ポケット2」となっている。

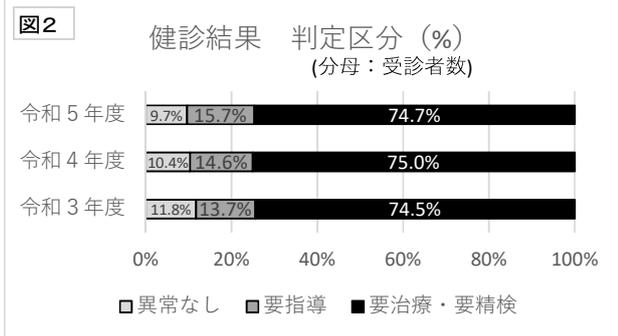
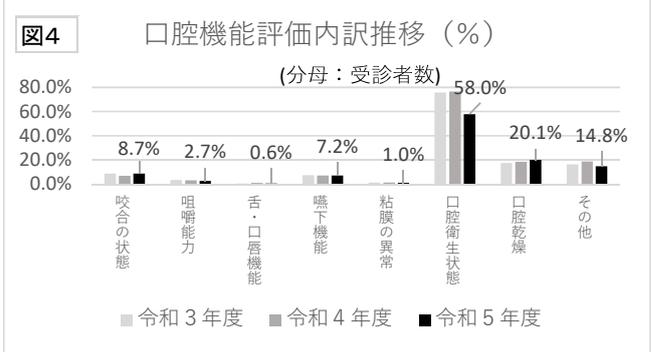
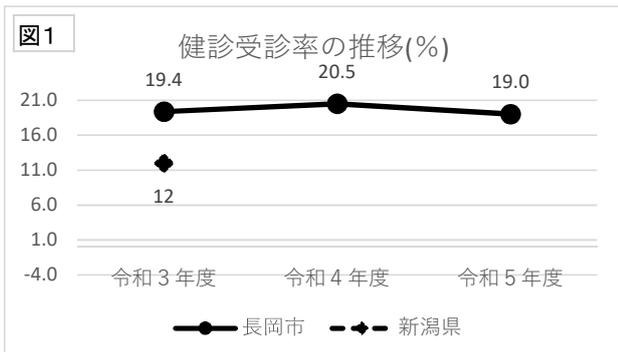
歯周病を示す「歯周ポケット1・2」の割合は実64.7% (延64.8%) で、令和4年度の実62.6% (延62.7%) に比べて増加している。

6-22 後期高齢者歯科健診実施状況

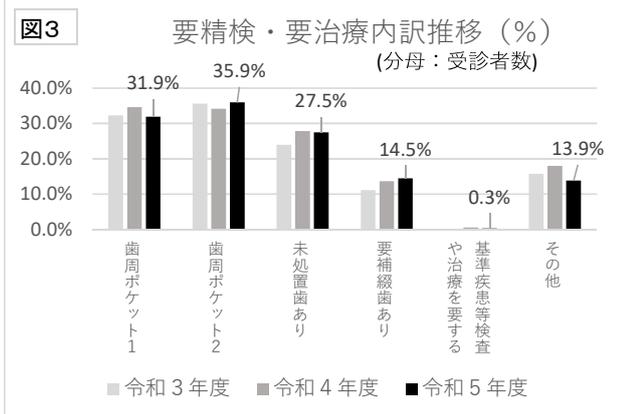
(単位：人)

区分 年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率 B/A×100%	判定区分			要要 精治 検査 率 C/B×100%	①歯周病検診					②口腔機能評価									
				異常なし	要指導	要治療		要精検の内訳					要指導+要精検の内訳									
								CPI		未処置歯あり	要補綴歯あり	す基 準疾 患等 検査 や治 療を 要 する 他	咬合の状態	咀嚼能力	舌・口唇機能	嚥下機能	粘膜の異常	口腔衛生状態	口腔乾燥	口腔乾燥	その他	
								歯周ポケット1	歯周ポケット2													咬合の状態
3	5,295	1,026	19.4	121	141	764	74.5	331	366	246	115	1	162	89	37	6	78	15	778	181	167	
4	6,065	1,242	20.5	129	181	932	75.0	430	424	346	170	7	224	86	40	12	90	19	949	228	236	
5	7,508	1,430	19.0	138	224	1,068	74.7	456	514	393	207	5	199	125	39	8	103	15	829	287	212	
男	75歳	2,117	371	17.5	22	38	311	83.8	134	153	127	77	2	52	45	13	5	20	3	246	64	54
	80歳	1,337	229	17.1	20	37	172	75.1	65	86	67	31	2	32	22	5	1	13	3	153	41	35
	小計	3,454	600	17.4	42	75	483	80.5	199	239	194	108	4	84	67	18	6	33	6	399	105	89
女	75歳	2,342	478	20.4	57	84	337	70.5	155	150	115	56	1	65	28	10	0	39	5	235	96	69
	80歳	1,712	352	20.6	39	65	248	70.5	102	125	84	43	0	50	30	11	2	31	4	195	86	54
	小計	4,054	830	20.5	96	149	585	70.5	257	275	199	99	1	115	58	21	2	70	9	430	182	123

※①歯周病検診の要精検の内訳、②口腔機能評価の要指導+要精検の内訳は複数該当あり



1. 受診率
平成27年度から、75歳・80歳を対象に、歯周病検診（口腔内検査）及び口腔機能検査を実施している。実施主体である新潟県後期高齢者医療広域連合の「令和5年度歯科健康診査推進計画」における長岡市の目標受診率23.7%に対し、実績は19.0%と目標値に達しておらず、令和4年度よりも減少がみられた。（図1）
今後も引き続き、保健師の地区活動等で長岡歯科医師会作成のリーフレット「いつまでも歯（は）つらつと！」の配布を行う等受診勧奨に努めていきたい。



2. 健診結果について
図2に示した判定区分では、「異常なし」の割合が1割と少なく「要指導・要精検」が9割を占めている。
図3に示した要精検・要治療内訳では、「歯周ポケット1・2」が多く、次いで「未処置歯あり」となっている。
歯周病を示す「歯周ポケット1・2」と判定された割合は、実67.1%（延67.8%）であり、令和4年度の実68.7%（延68.8%）、令和3年度の実67.4%（延67.9%）に比べて僅かに減少している。
図4に示した口腔機能評価内訳では、「口腔衛生状態」の所見が多い。

7 献血状况

(1) 献血实施状况

区分		年度	3	4	5
全 血 献 血	200ml	申 込 数	527	465	441
		不 適 数	192	108	95
		採 血 数	335	357	346
	400ml	申 込 数	8,676	9,052	8,992
		不 適 数	1,100	861	905
		採 血 数	7,576	8,191	8,087
	計	申 込 数	9,203	9,517	9,433
		不 適 数	1,292	969	1,000
		採 血 数	7,911	8,548	8,433
成 分 献 血	申 込 数	8,230	7,642	7,697	
	不 適 数	643	560	538	
	採 血 数	7,587	7,082	7,159	
合 計	申 込 数	17,433	17,159	17,130	
	不 適 数	1,935	1,529	1,538	
	採 血 数	15,498	15,630	15,592	

(2) 年齢別献血者数

年度		3		4		5	
年齢	区分	献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)	献血者数 (人)	割合 (%)
	16～19 歳		641	4.1	628	4.0	650
20～29 歳		2,294	14.8	2,347	15.0	2,155	13.8
30～39 歳		2,465	15.9	2,471	15.8	2,413	15.5
40～49 歳		4,104	26.5	3,885	24.9	3,747	24.0
50～59 歳		4,066	26.2	4,327	27.7	4,384	28.1
60～69 歳		1,928	12.4	1,972	12.6	2,243	14.4
計		15,498	100.0	15,630	100.0	15,592	100.0

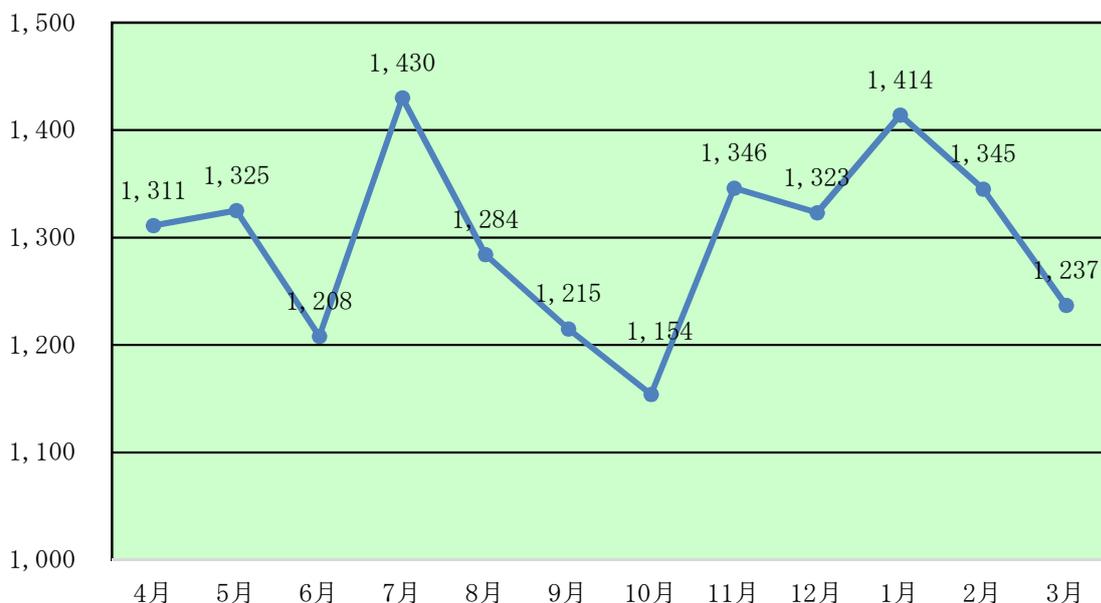
(3) 月別・施設別献血者数

(単位：人)

年度	3			4			5		
施設 月	献血 バス	献血 ルーム	計	献血 バス	献血 ルーム	計	献血 バス	献血 ルーム	計
4月	76	1,045	1,121	107	1,109	1,216	139	1,172	1,311
5月	117	1,285	1,402	127	1,267	1,394	111	1,214	1,325
6月	144	1,074	1,218	123	1,157	1,280	147	1,061	1,208
7月	203	1,126	1,329	243	1,173	1,416	242	1,188	1,430
8月	107	1,246	1,353	111	1,191	1,302	132	1,152	1,284
9月	86	1,199	1,285	138	1,132	1,270	79	1,136	1,215
10月	50	1,105	1,155	63	1,200	1,263	44	1,110	1,154
11月	174	1,132	1,306	176	1,081	1,257	142	1,204	1,346
12月	120	1,192	1,312	112	1,038	1,150	162	1,161	1,323
1月	232	1,277	1,509	228	1,180	1,408	140	1,274	1,414
2月	71	1,062	1,133	83	1,296	1,379	158	1,187	1,345
3月	137	1,238	1,375	131	1,164	1,295	87	1,150	1,237
計	1,517	13,981	15,498	1,642	13,988	15,630	1,583	14,009	15,592

令和5年度 長岡市の月別献血者数

(人)



● 献血者数

8 診療所事業

8-1 山古志・小国・寺泊地域診療体制

(令和5年4月1日現在)

名称	虫亀診療所	種苧原診療所	山古志診療所 山古志歯科診療所	小国診療所	小国歯科診療所	国民健康保険 寺泊診療所
診療科目及び運営開始年月日	内科(休止) S41.7.1	内科(休止) S48.12.1	内科 S59.4.1 歯科 S59.4.1	内科 整形外科 外科(休止) H2.7.11 歯科(休止) H2.7.11	歯科 H17.6.1	内科 S34.4.1
所在地	長岡市 山古志虫亀	長岡市 山古志種苧原	長岡市 山古志竹沢	長岡市 小国町檜沢	長岡市 小国町七日町	長岡市 寺泊敦ヶ曾根
従事者数(常勤のみ)	歯科医師 1名 看護師 3名 歯科助手 1名 事務員 2名 ※内科は、常勤医師不在のため、日々任用の医師により、不定期で山古志診療所のみ診療を実施			医師 1名 診療放射線技師 1名 看護師 4名 事務員 5名	歯科医師 1名 歯科助手 2名	医師 1名 看護師 4名 事務員 3名
休診日	○毎週土曜日・日曜日 (内科は、不定期の診療日(週2日)以外は休診日) ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日			○毎週月曜日～火曜日・土曜日・日曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日	○毎週日曜日・木曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月31日～1月3日	○毎週土曜日・日曜日 ○国民の祝日に関する法律に規定する休日 ○12月29日～1月3日
診療時間	内科：午後2時～午後4時 歯科：午前8時30分～午後5時			午前8時30分～午後5時	月～金曜日 (木曜日除く) 午前9時～午後6時30分 土曜日 午前9時～午後6時	月、水～金曜日 午前9時～正午、午後3時～5時 火曜日 午前10時～午後1時、午後4時～午後6時

※令和5年4月1日付けの所管換えに伴い、国民健康保険寺泊診療所を追加

8-2 山古志・小国・寺泊地域診療所の利用状況

●山古志診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
3	79	1,185	15.0
4	60	1,169	19.5
5	114	1,776	15.6

●種芋原診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
3	47	671	14.3
4	32	443	13.8
5	0	0	0

●虫亀診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
3	46	722	15.7
4	34	563	16.6
5	0	0	0

●山古志歯科診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
3	224	1,178	5.3
4	221	1,193	5.4
5	231	1,198	5.2

※上記診療所のうち山古志歯科診療所以外は内科

●小国診療所

区分 年度	開設 日数	利用者数					1日平均 受診者数
		総数	内科	外科	整形外科	歯科	
3	143	5,257	5,032	—	225	—	36.8
4	145	5,010	4,816	—	194	—	34.6
5	144	4,568	4,445	—	123	—	31.7

※外科診療は平成27年度から休止、歯科診療は令和2年1月から休止

●小国歯科診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
3	258	6,666	25.8
4	258	6,545	25.4
5	271	6,804	25.1

●国民健康保険寺泊診療所

区分 年度	開設日数	利用者数	1日平均 受診者数
3	231	1,827	7.9
4	223	2,120	9.5
5	228	3,635	15.9

※令和5年4月1日付けの所管換えに伴い、国民健康保険寺泊診療所を追加

9 急患診療対策

9-1 長岡市の休日及び平日夜間急患診療体制

(令和5年4月1日現在)

休 日						
名 称	長岡休日・夜間 急患診療所	長岡休日急患 歯科診療所	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局	在宅当番医制	在宅当番医制 (中之島見附地区)	病院群輪番制 (二次診療)
開 設 者	長岡市医師会	長岡歯科医師会	長岡市薬剤師会	長岡市医師会	見附市南蒲 原郡医師会	三 病 院
診療科目 及び 運営開始 年月日	内科(小児科) S49. 6. 2 外科 S56. 9. 6	歯 科 S48. 11. 18	— S63. 4. 17	産婦人科 S52. 4. 29	内 科 外 科	〔内科 S52. 4. 29 小児科 S52. 4. 29 外科 S52. 4. 29 産婦人科 S55. 4. 1
診療場所	長岡休日・夜間 急患診療所	長岡休日急患 歯科診療所	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局	産婦人科医院 (在宅当番)	当 番 医 院 (内科・外科)	長岡赤十字病院 長岡中央綜合病院 立川綜合病院
従事者数	医師 2名 看護師 3名 事務員 2名	歯科医師 1名 歯科衛生士1名 事務員 1名	薬剤師 2名 事務員 2名	当 番 医 師	当 番 医 院 の 勤 務 者 当 番 医 師	当 番 病 院 の 勤 務 者
診 療 日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日	毎週日曜日 祝日(振替 休日を含む) 12月31日、 1月1.2.3日
診 療 時 間	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午後4時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 午前12時まで	午前9時から 午後5時まで	午前9時から 翌午前9時まで

(令和5年4月1日現在)

平 日 夜 間						
名 称	長岡休日・夜間 急患診療所	中越こども急患 センター	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局 (平日夜間)	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局 (こども急患)	病院群輪番制 (二次診療)	
開 設 者	長岡市医師会	長 岡 市	長岡市薬剤師会		三 病 院	
診療科目 及び 運営開始 年月日	内 科 H20. 5. 7	小 児 科 H18. 3. 20	— H20. 5. 7	— H18. 3. 20	外 科 S59. 1. 4	
診 療 場 所	長岡休日・夜間 急患診療所	中越こども急患 センター	長岡市薬剤師会 会 営 薬 局		長岡赤十字病院 長岡中央総合病院 立川総合病院	
従 事 者 数	医 師 1名 看護師 1名 事務員 1名	医 師 1名 看護師 2名 事務員 1名	薬 剤 師 1名 事 務 員 1名		当 番 病 院 の 勤 務 者	
診 療 日	毎週月曜日～金 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～土 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～金 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	毎週月曜日～土 曜日(祝休日、12 月29日～1月3 日を除く)	平 日 夜 間	
診 療 時 間	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後7時から 午後10時まで	午後6時から 翌午前9時まで	

9-2 休日急患診療所(内科・小児科)の利用状況

区分 年度	診療 日数	受診者数			居住地別		傷病の程度			転送数	1日平均 受診者数
		総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症		
3	70	1,522	842	680	1,336	186	0	37	1,485	37	21.7
4	70	2,388	1,341	1,047	2,113	275	1	15	2,372	16	34.1
5	71	3,789	2,156	1,633	3,262	527	0	18	3,771	18	53.4

9-3 休日急患診療所(外科)の利用状況

区分 年度	診療 日数	受診者数			居住地別		傷病の程度			転送数	1日平均 受診者数
		総数	大人	小人	市内	市外	重症	中症	軽症		
3	70	533	360	173	460	73	0	28	505	28	7.6
4	70	467	335	132	422	45	0	24	443	19	6.7
5	71	513	356	157	455	58	1	28	484	27	7.2

9-4 平日夜間急患診療所(内科)の利用状況

区分 年度	診療 日数	受診者 数	居住地別		傷病の程度			転送数	1日平均 受診者数
			市内	市外	重症	中症	軽症		
3	242	218	198	20	0	8	210	8	0.9
4	243	290	263	27	1	4	285	5	1.2
5	244	622	567	55	0	10	612	7	2.5

9-5 休日急患歯科診療所の利用状況

区分 年度	診療 日数	受診者数			居住地別		1日 平均受診 者数
		総数	大人	小人	市内	市外	
3	70	381	310	71	324	57	5.4
4	70	374	311	63	300	74	5.3
5	71	407	349	58	333	74	5.7

9-6 休日・夜間急患診療所調剤薬局の利用状況

区分 年度	休日分						平日夜間分			こども急患センター分		
	開設 日数	利用者数				1日 平均受 診者数	開設 日数	利用者数		開設 日数	利用者数	
		総数	内科	外科	歯科			内科	1日 平均受 診者数		小児科	1日 平均受 診者数
3	70	1,895	1,314	378	203	27.1	242	183	0.8	293	880	3.0
4	70	2,644	2,123	348	173	37.8	243	257	1.1	293	861	2.9
5	71	4,123	3,546	386	191	58.1	244	563	2.3	293	1,418	4.8

9-7 中越子ども急患センターの利用状況

区分 年度	診療 日数	受診 者数	時間帯別			年齢別					転送数	1日 平均受 診者数
			7~8時	8~9時	9時~	0	1~2	3~5	6~12	13~		
3	293	1,110	639	337	134	148	358	289	263	52	23	3.8
4	293	1,035	560	344	131	142	299	246	294	54	11	3.5
5	293	1,711	963	535	213	158	360	401	646	146	29	5.8

9-8 産婦人科の休日在宅当番医制の利用状況

区分 年度	診 療 日 数	受 診 者 数	居住地別		疾病の程度			転送数	1日 平均受 診者数
			市 内	市 外	重 症	中 症	軽 症		
3	70	26	20	6	0	8	18	0	0.4
4	70	11	10	1	0	3	8	1	0.2
5	71	23	22	1	0	8	15	1	0.3

9-9 病院群輪番制病院の利用状況

区分 年度	診療 日数 (延)	受診者数			受診内訳				居住地別		1日 平均受 診者数
		総数	入院	外来	救急車		その他		市内	市外	
					入院	外来	入院	外来			
3	769	10,384	1,978	8,406	1,279	2,000	699	6,406	8,136	2,248	13.5
4	761	11,026	2,052	8,974	1,359	2,353	693	6,621	8,601	2,425	14.5
5	769	11,405	2,178	9,227	1,396	2,401	782	6,826	8,944	2,461	14.8

9-10 病院群輪番制病院の利用状況（内訳）

診療区分	診療時間帯	診療科目	診療日数 (日)	受診者数			1日平均 受診者数 (人)
				総数(人)	入院(人)	外来(人)	
休日昼間	9時～18時	内科・(小児科)	71 (71)	2,177 (762)	398 (95)	1,779 (667)	30.7 (10.7)
		外科	71	1,671	240	1,431	23.5
		産婦人科	71	54	9	45	0.8
		救急科	23	44	36	8	1.9
休日夜間	18時～9時	内科・(小児科)	71 (71)	1,862 (580)	394 (69)	1,468 (511)	26.2 (8.2)
		外科	71	1,177	213	964	16.6
		産婦人科	71	47	16	31	0.7
		救急科	23	42	33	9	1.8
平日夜間	18時～9時	外科	297	4,331	839	3,492	14.6
合 計			769	11,405	2,178	9,227	14.8

()は小児科分の再掲

10 健康づくりの推進

10-1 健康なまちづくり「ながおかヘルシープラン21」の推進

<目的>

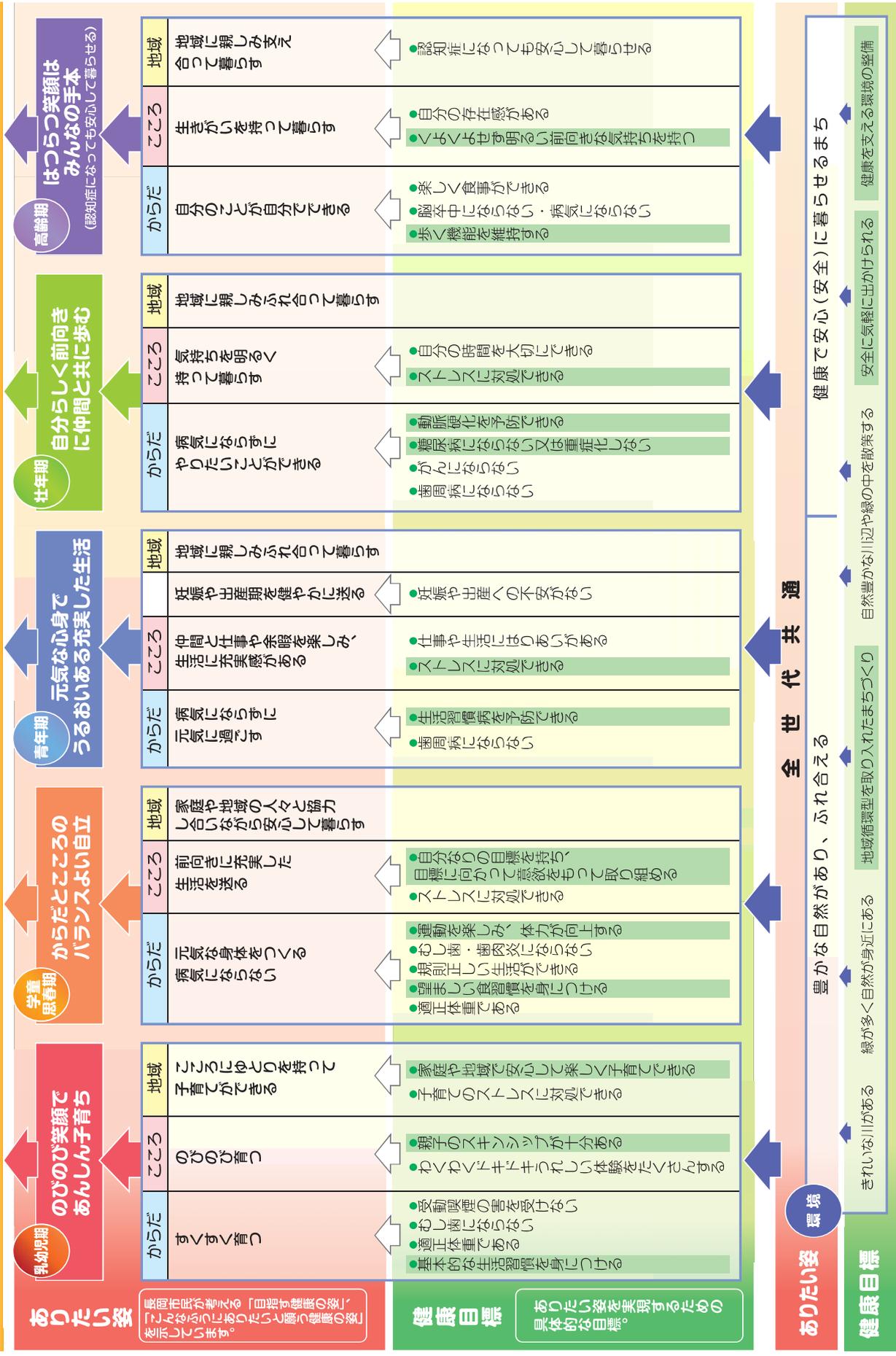
少子高齢社会が急速に進むなかで、だれもが健康で心豊かな生活ができるよう、将来を見据えた健康づくり活動をすすめ、健康なまちづくりを推進するもの。そのために、長岡市における健康なまちづくり計画である「ながおかヘルシープラン21」を推進し、健康に関するすべての関係機関・団体が連携し、市民の主体的な健康づくりを支援する社会環境の形成を目指す。

<計画の期間>

- ・「ながおかヘルシープラン21」平成15年度から平成24年度。平成19年度に中間評価を実施。
- ・「第2次ながおかヘルシープラン21」平成25年度から令和5年度。平成29年度に中間評価、令和4年度最終評価を実施。

事業等		目的・実績												
ながおかヘルシープラン21策定・推進協議会		<p>○目的：健康づくり関係者による協議会を設置し、健康づくりを総合的、効果的に推進する。計画の推進、進捗状況、次期計画策定について検討。</p> <p>○実績：</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>実施月日</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>令和5年7月24日</td> <td>第3次ながおかヘルシープラン21の期間、基本方針、体系について協議。</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>令和5年11月24日</td> <td>第3次ながおかヘルシープラン21計画書の素案について協議。</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>令和6年2月2日</td> <td>第3次ながおかヘルシープラン21関連事業及び計画書最終案について協議。</td> </tr> </tbody> </table>		実施月日	内容	第1回	令和5年7月24日	第3次ながおかヘルシープラン21の期間、基本方針、体系について協議。	第2回	令和5年11月24日	第3次ながおかヘルシープラン21計画書の素案について協議。	第3回	令和6年2月2日	第3次ながおかヘルシープラン21関連事業及び計画書最終案について協議。
	実施月日	内容												
第1回	令和5年7月24日	第3次ながおかヘルシープラン21の期間、基本方針、体系について協議。												
第2回	令和5年11月24日	第3次ながおかヘルシープラン21計画書の素案について協議。												
第3回	令和6年2月2日	第3次ながおかヘルシープラン21関連事業及び計画書最終案について協議。												
関係機関の連携	進捗状況調査	<p>○目的：第2次ながおかヘルシープラン21重点課題に関する取り組みについて、策定・推進協議会等での検討の資料とするため、事業の進捗状況調査を実施。</p> <p>○実績：令和5年5月に19課、14団体に対して実施。</p>												
	ながおかヘルシープラン21策定・推進連絡会議	<p>○目的：第3次ながおかヘルシープラン21の策定にあたり、上記の調査を踏まえ、行政、教育関係機関、福祉団体、企業等の健康に関わる関係者が連携し、具体的な施策や取り組みの方向性を検討。</p> <p>○実績： 実施月日：令和5年10月11日 内 容：8分野別体系（栄養・食生活、身体活動・運動、休養・睡眠、飲酒、喫煙、歯・口腔、生活習慣病の発症予防、重症化予防）の評価指標の進捗状況をもとに、今後の取組の方向性を10課13団体の実務担当者、健康づくり認定サポーターにも参画してもらい、検討した。</p>												
	生活習慣病予防部会	<p>○目的：関係団体・関係課で組織し、生活習慣病予防対策について検討。</p> <p>○実績： 実施月日：令和5年5月17日（水） 出席者：関係団体7名、関係課5名 内 容：「家族で守ろうパパの健康」イベントの企画運営について検討。 ※令和5年7月9日（日）「家族で守ろうパパの健康」イベントを実施。イベントは令和5年度で終了。今後は、令和6年度から開始する第3次ながおかヘルシープラン21の中で、生活習慣病などの各分野と一体的に推進していく。</p>												
	歯科保健連絡会議	<p>○目的：行政、医療、保健等の歯科保健に関わる関係者が連携し、歯科保健計画の推進、進捗状況を検討。</p> <p>※第2次長岡市歯科保健計画は令和4年度に最終評価を実施。今後は、令和6年度から開始する第3次ながおかヘルシープラン21の中に歯科保健分野を組み込み、生活習慣病などの各分野と一体的に推進していく。</p>												

人とひと 輝く笑顔がはぐくむ 健康なまち ながおか



※「健康目標」の網掛けは、「重点項目」を表しています。(The hatched area in the 'Health Goals' indicates 'Key Items').

10-2 健康教育(講座)概要

事業	講座名	実施回数 (教室数)	参加延人数	対象地域	掲載ページ
地域保健活動事業	生活習慣病予防講座	27	480	地区別	p. 65～67
	たばこと健康の講座	0	0	地区別	
	歯っぴー講座	5	48	地区別	
	栄養講座	3	22	地区別	
	コミセンDE運動講座	24	432	地区別	
	コミセンまつり等	40	1,033	地区別	
	家族で守ろうパパの健康	1	82	全市	p. 62
多世代健康まちづくり事業	地域健康スポーツ習慣化プログラム	90	696	全市	p. 70
	若者健康づくり講座	9	292	全市	
	カフェDE健康講座	36	762	全市	
	まちなかウォーキング	12	121	全市	
食育推進事業	児童館食育プログラム	17	492	地区別	p. 65～67
自殺対策事業	こころ元気アップ講座	14	359	地区別	p. 65～67
	ヘルシー飲酒のすすめ講座	2	20	地区別	p. 68～69
骨粗しょう症予防事業	骨粗しょう症予防講座	4	79	全市	p. 49
		49	632	地区別	p. 65～67
		29日間	629	測定コーナー	
がん検診事業	乳がん検診における自己触診指導	137	5,361	全市	
高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	フレイル予防啓発・相談	143	2,076	地区別	p. 65～67
運動機能向上事業	はつらつ教室	10 (1)	189	全市	p. 65～67 p. 72
	健幸長寿学のすすめ	19 (4)	213	全市	
	運動機能向上講座 (単発講座)	77	1,238	地区別	
	つきイチひろば	24 (2)	455	全市	
	フェニックススポーツクラブ	322	2,726	全市	
認知症予防事業	認知症予防単発講座	61	1,122	地区別	p. 65～67 p. 72
	つきイチ脳活	12 (1)	234	全市	
	スクエアステップ教室	26 (6)	316	全市	
栄養改善・うつ予防・ 口腔機能向上等事業	単発講座	24	381	地区別	p. 65～67 p. 72
	短期継続教室	9 (5)	105	全市	

コミセン No.	会場 地区名	コミュニティ健康づくり関係事業																
		児童館食育 プログラム	地域コミュニティ健康づくり推進事業									一般介護予防事業				高齢者の保健 事業と介護予防 の一体的実施 事業		
			生活習慣病 予防講座	骨粗しょう症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯っぴー講座	運動講座 COMI SENDE	栄養講座	こころ元気 アップ講座	ヘルシー飲酒 のすすめ	健康相談、 コミまつり等	運動機能向上 単発講座	認知症予防 単発講座	ステックエア 教室	栄養改善・うつ 予防・口腔機能 向上講座		健康長寿学 のすすめ	フレイル予防 啓発・相談
16	山通		●					●								●		●
17	栖吉											●	●	●				●
18	富貴亀							●				●	●			●		●
19	山本	・地元野菜の枝豆も ぎ体験 ・野菜の花クイズ ・野菜あてクイズ						●					●		●	●	●	●
20	新組							●					●					●
21	黒条									●			●					●
22	下川西											●	●	●		●		●
23	上川西											●	●					●
24	福戸	・き・あか・みどりの食 べ物の働き ・豚汁としゃかしゃか おにぎり作り								●			●		●			●
25	王寺川												●					●
26	日越	・食べ物は生きもの ・旬の食べ物 ・野菜と野菜の花の クイズ ・食事のマナー										●	●	●			●	●
27	関原							●		●		●	●					●
28	宮本	・き・あか・みどりの食 べ物の働き ・お箸の持ち方										●	●	●				●
29	大積							●					●		●			●
30	深才		●					●					●		●			●
31	青葉台	・き・あか・みどりの食 べ物の働き ・栄養クイズ	●			●		●		●			●	●				●

コミセン No.	会場地区名	コミュニティ健康づくり関係事業(支所地域)														
		児童館食育 プログラム	地域コミュニティ健康づくり推進事業									一般介護予防事業				高齢者の保健事業 と介護予防の一体 的実施事業
			生活習慣病 予防講座	骨粗しょう症 予防講座	たばこと健康 の講座	歯つぴー講座	運動講座 COMIセンDE	栄養講座	アッポ講座	ヘルシー飲酒 のすすめ	健康相談、 コミまつり等	運動機能向上 単発講座	認知症 予防講座	栄養改善・うつ 予防・口腔機能 向上等講座	健康長寿学 のすすめ・はつ らつ教室	フレイル予防 啓発・相談
32	中之島	●	●								●	●	●	●	●	●
33	越路	●	●							●		●	●	●		
34	三島	●	●									●	●	●		●
35	山古志		●								●		●	●		●
36	小国	●	●		●	●			●	●	●	●	●	●		●
37	和島	●	●						●	●	●	●	●			●
38	寺泊	●	●						●	●	●					●
39	栃尾	●	●		●					●		●	●	●		●
40	与板	●	●			●							●			
41	川口	●	●		●	●				●		●	●	●		●

※支所地域の介護予防事業については、各支所で実施した普及啓発事業を記載。

10-4 自殺対策・心の健康づくり関係事業

	実施事業の名称	事業目的・内容	実績
普及事業	こころの健康講座	「こころの健康づくり」「うつ」「アルコール依存」等、正しい知識の普及啓発を図るため地域単位で講座を開催する。	実施回数：20回 参加者：461人 (市政出前講座含む)
	こころの健康づくり講演会	「自殺予防」に関する知識の普及啓発を図るため講演会を開催する。	実施回数：1回 参加者：183人
	自殺予防・こころの健康づくりの普及啓発	「自殺予防」「こころの健康づくり」に関する知識の普及啓発を図るため、多様なメディアを通じて発信及び自死ハイリスク層に向けたPRを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・職域への出前講座 ・産業立地・人材課の企業参加事業(はたプラ)を通じての啓発 ・新成人等若者を対象とした適正飲酒の啓発(アルコールパッチテスト配布8月、市内の専門学校への出前講座) ・推進月間、強化月間においてまちかどビジョン及びアオーレ大型ビジョンでの動画放映(9月)、市政だより記事掲載(9月、3月) 上記の他にも、自殺の動向を注視しながら、ホームページ等の内容更新を実施した。
事相談支援	こころの相談会 (通年実施)	市民に広くこころの相談の機会を提供するため相談会を開催する。 「こころの相談」「アルコール相談」「こころのとまり木(遺族)相談」	実施回数：48回 参加者：(実)56人(延66人)
人材養成事業	ゲートキーパー養成研修会	自殺予防における「気づき」「つなぎ」「見守り」ができる人材を養成するため研修を開催する。	実施回数：16回 参加者：延511人 対象者：教職員、市職員、新任民生委員、地域包括支援センター職員等
	SOSの出し方・受け止め方に関する教育	児童・生徒が援助希求行動をとることができ、教職員等大人がSOSを適切に受け止めることができるよう教育の場を設ける。	<ul style="list-style-type: none"> ・SOSの出し方に関する授業 中学校4校、小学校3校 ・SOSの受け止め方に関する研修 中学校4校、小学校3校
	こころの事例検討会	こころの相談支援業務にあたる支援者の資質向上、相談技術向上を図る。	自死事例を学ぶ会 2回 17人 自死ハイリスク支援調整会議 4回 28人
進捗管理計画	いのち支える長岡市自殺対策連絡会議	庁内外関係機関のネットワーク構築を図り、自殺対策の取り組みを推進するため、連絡会議を開催する。	実施回数：1回 参加者：75人 庁内23部署、外部38機関
	長岡市自殺対策協議会	自殺対策計画の進捗状況の評価を行う会議を開催する。	実施回数：1回(オンライン会議併用) 委員数：13人、関係課：11課 その他計画策定会議2回実施
	新潟いのちの電話事業補助金	24時間365日の電話相談事業の安定的運営を図るため補助金を交付	市単独補助金：39,000円

国・県・市自殺死亡率比較

区分		年度				
		30年	元年	2年	3年	4年
長岡市自殺者数(人)	総数	48	54	55	63	53
	男性	37	37	40	30	33
	女性	11	17	15	33	20
自殺死亡率(人口一〇万対)	長岡市	17.8	20.2	20.8	23.8	20.2
	新潟県	19.5	18.5	18.9	19.8	19.4
	全国	16.1	15.7	16.4	16.5	17.4

出典：厚生労働省「人口動態統計」

10-5 多世代健康まちづくり事業

多世代にわたる市民の健康づくりを推進し、市民の健康寿命の延伸を図るため、健康の3要素である「運動」「栄養」「休養」を総合的に体験・学習する仕組みを構築し、市民の健康づくりの気運醸成を図るもの

事業		令和3年度	令和4年度	令和5年度
①地域健康スポーツ習慣化プログラム	実施箇所	(委託)中之島・越路・三島・山古志・小国・寺泊・栃尾・川口	(委託)中之島・越路・三島・山古志・小国・寺泊・栃尾・与板・川口	(委託)中之島・越路・三島・山古志・小国・寺泊・栃尾・与板・川口
	教室回数	委託10回	委託10回	委託9回
	参加者数(人)	実140 延1,016	実138 延811	実123 延696
②ウェルネススポット(体組成計・血圧計等)の設置	設置箇所数	3箇所のプリンタ修繕(寺泊、与板、さいわいプラザ)1か所の体組成計(寺泊)修繕	4箇所の体組成計修繕(さいわいプラザ、浦体育館、栃尾体育館、川口コミュニティセンター)	2か所の体組成計修繕(長岡市市民体育館、長岡市みしま体育館)
③若者健康づくり講座	内容・会場	①3専門学校、1大学で体組成測定・運動、栄養、こころの講座等実施 ②2高校で栄養講座実施 ③1企業で体組成計測定、運動講座等実施	①3専門学校で体組成測定・運動、栄養、こころの講座等実施 ②3企業、2団体に健康・運動講座等実施	①3専門学校で体組成測定・運動、栄養の講座、アルコールパッチテストの実施 ②4企業2団体に体組成測定、健康、運動、栄養講座等実施
	参加者数(人)	①6回 延212 ②2回 延55 ③3回 延99	①3回 延134 ②5回 延218	①3回 延136 ②6回 延156
④関係機関との共催事業	内容・会場	【歯科医師会】11月7日 すこやかともしび祭り(歯の講演会)	【歯科医師会】6月5日歯と食の健口ひろば(講演会)アオーレ	【歯科医師会】6月4日歯と食の健口ひろば(講演会)アオーレ
	参加者数(人)	67	119	84
	内容・会場	【薬剤師会】12月1日 商工会議所会員対象に実施 市立劇場	【薬剤師会】11月20日くすりと健康のイベント 道の駅 ながおか花火館	【薬剤師会】10月22日薬と健康のイベント 道の駅 ながおか花火館
	参加者数(人)	57	156	221
⑤タニタカフェでの相談等				
ア カフェDE健康講座		ア、イ 合わせて35回385人	ア、イ 合わせて48回705人	ア、イ 合わせて48回883人
イ まちなかウォーキング		(男105人、女280人)	(男270人、女435人)	(男228人、女655人)
ウ 栄養相談事業(委託)		4,400人	4,149人	3,420人

10-6 令和5年度 栄養士活動状況

(単位：人)

区分	母子				高齢者		病態				健康づくり				地区組織			合計			
	妊産婦	乳幼児	園児	児童・生徒	高齢者	高齢者	高血圧	糖尿病	脂質異常症	骨粗しょう症	貧血	その他	栄養	運動	普及啓発	その他	養成・育成		会議	その他	
行政栄養士 (10人)	集団指導	0	291	1,653	693	0	0	0	0	0	0	0	700	0	358	37	1,185	857	960	6,734	
	個別指導	0	299	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	305
	訪問指導	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域活動 栄養士 (18人)	集団指導	4	731	1,037	578	0	13	81	0	95	0	0	263	0	544	39	255	0	6	3,646	
	個別指導	0	336	0	0	0	17	33	13	1	1	201	0	0	0	93	0	0	0	695	
	訪問指導	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	

10-7 食生活改善推進委員活動状況等

(単位：人)

区分 年度	地区活動						市依頼事業		市委託事業		市実施研修会	
	自主活動	健康・食生活の健康・働き世代の健康・食生活	健康・食生活の子ども	健康・食生活の高齢者	健康・食生活の健康・食生活	その他	健康増進事業	健康づくり事業	教室	多世代健康料理	市委託事業	市実施研修会
3	1,409	1,321 415	593 211	17,632 5,191	7,023 192	933 485	6	62	343	343	343	343
4	1,303	1,724 353	2,189 767	20,398 3,008	5,883 1,390	940 558	28	181	337	337	751	751
5	1,360	1,359 752	2,074 946	23,272 4,713	10,022 100	273 246	34	99	324	324	569	569

上段：集会
下段：対話訪問

10-8 食生活改善推進委員養成教室

(単位：人)

区分 年度	回数	受講者数		修了者数	会員数
		実	延		
3	6回	17	93	15	503
4	6回	31	170	29	484
5	6回	19	107	19	443

10-9 地域介護予防活動支援事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	3		4		5	
		支援回数	参加延人	支援回数	参加延人	支援回数	参加延人
はつらつサークル支援事業		1,004	10,734	2,017	23,076	2,303	25,673
はつらつ広場支援事業		1,833	23,942	1,816	24,567	1,710	24,304
介護予防ボランティア養成支援		8	173	12	212	7	176
従事者研修会		5	102	4	185	5	158
介護予防講演会		1	122	1	295	1	316

(単位：団体、人)

区分	年度	3		4		5	
		団体数	登録人数	団体数	登録人数	団体数	登録人数
自主活動(はつらつサークル)		292	4,725	295	4,636	304	4,499
自主活動(はつらつ広場)		46	965	40	824	37	795
介護予防サポーター			65		65		58

10-10 運動機能向上事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	3			4			5		
		実施回数(教室数)	参加実人	参加延人	実施回数(教室数)	参加実人	参加延人	実施回数(教室数)	参加実人	参加延人
はつらつ教室		10 (1)	11	88	20 (2)	36	309	10 (1)	22	189
健幸長寿学のすすめ		31 (7)	87	318	57 (11)	199	571	19 (4)	58	213
運動機能向上講座(単発講座)		45	713	736	64	842	882	77	1,215	1,238
つきイチひろば		15 (5)		239	36 (4)		482	24 (2)		455
フェニックススポーツクラブ		292	103	2,361	292	101	2,742	322	88	2,726

10-11 認知症予防事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	3			4			5		
		実施回数(教室数)	参加実人	参加延人	実施回数(教室数)	参加実人	参加延人	実施回数(教室数)	参加実人	参加延人
認知症予防単発講座		31	486	493	36	603	624	61	997	1,122
つきイチ脳活								12 (1)		234
スクエアステップ教室		37 (8)	104	414	14 (3)	35	112	26 (6)	81	316

10-12 栄養改善・うつ予防・口腔機能向上等事業実施状況

(単位：回、人)

区分	年度	3			4			5		
		実施回数(教室数)	参加実人	参加延人	実施回数(教室数)	参加実人	参加延人	実施回数(教室数)	参加実人	参加延人
単発講座		34	466	466	28	401	401	24	381	381
短期継続教室		3 (1)	10	29	8 (3)	42	101	9 (5)	61	105

11-2 令和5年度家庭訪問実施状況

年度末現在在職者数	訪問実施回数	訪問件数	訪問世帯数	感染症	精神保健福祉				成人・老人保健福祉												母子保健							災害による被災者	その他	再掲 閉じこもり予防	再掲 介護家族	再掲 寝たきり者
					社会復帰	認知症	アルコール	うつ	その他	生活習慣対策・健康増進	介護予防業務	介護保険業務	その他の疾病	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	長期療養児	被虐待児	その他										
					39歳以下	40歳以上	65歳以上	再掲 特定保健指導	再掲 特定保健指導	介護増進 特定高齢者	介護予防業務 その他	介護保険業務 サービス計画作成	介護保険業務 その他	その他の疾病	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	長期療養児	被虐待児	その他									
健康増進課	449	549	643		4	79	21	354	204	1				2										12								
長寿はつらつ課	6	13	8							5				7									1									
福祉課	3	192	33																													
保健医療課	1																															
子ども・子育て課	7	214	177												8	162	3															
子ども家庭センター	3	117	72																			117										
中之島支所	3	100	183		1	10	1	39	13	1				2	2	32	3			30	1						26					
越路支所	3	154	219		10	7	23	27		17	2			4	41	1	1	41	13	2	1						2					
三島支所	2	61	116			1	5	53		2					1	17	1	17	2	1	9											
山古志支所	1	75	208			3		62	4	28					2	1	3	3	1	1							51					
小国支所	2	54	128		13	2	3	49	3					1	8			10	3	1	4						8					
和島支所	3	143	397		10	4	4	219	9	77				1	9	1	13	9	3	10							1					
寺泊支所	3	95	108				1	17	2						1	6		7	2	2							1					
栃尾支所	3	161	315		36	3	6	126	2	8	1			3	39	1	40	1	3								1					
与板支所	2	65	68				3	11	4						12			12	1	1												
川口支所	2	128	289		2	4	5	133	7	1				3	1	15	17	18	2	9	5											
合計	68	2,021	3,281	2,021	117	25	26	1,090	248	140	3	37	18	9	14	344	12	2	353	77	13	133	39	103	1	4						

○新潟県保健師業務統計等報告より

○地域保健福祉活動及び介護保険業務に従事する常勤、嘱託及び産休・育休代替の保健師の訪問を計上（在宅保健師の訪問を除く）。

○訪問実施回数は、訪問時間4時間以内を1回とする。

11-3 令和5年度 看護学生等実習受け入れ及び職員派遣状況

<受け入れ>

学 校 名	実習名	学年	人数	月 日 ・ 期 間		
新潟県立看護大学	地域診断実習	4年生	6人	5月8日から5月12日	本庁	2日
			6人	5月8日から5月12日	川口	2日
	保健所・市町村実習	4年生	6人	5月15日から5月26日	本庁	6日
			6人	5月15日から5月26日	川口	6日
	継続訪問実習	4年生	6人	8月21日から9月15日	本庁	2日
			6人	8月21日から9月15日	川口	2日
長岡崇徳大学	個人・家族・集団・組織の支援実習	4年生	17人	5月8日から6月9日	本庁	2日
	公衆衛生看護活動展開論実習	4年生	9人	6月12日から6月30日	本庁	9日
			4人	6月12日から6月30日	与板	9日
	母性看護学実習	3年生	68人	8月29日から1月18日	本庁	85日
長岡赤十字看護専門学校	在宅看護論Ⅰ (小児保健)	2年生	44人	8月9日から8月29日	本庁	6日

<職員派遣>

学 校 名	実 習 名	学年	人数	月 日 ・ 期 間		
長岡赤十字看護専門学校	在宅看護論Ⅰ (小児保健)	2年生	44人	6月27日	本庁	1日
	地域・在宅看護援助論Ⅳ	2年生	42人	3月1日	本庁	1日
	地域・在宅看護援助論Ⅴ	2年生	43人	3月4日	本庁	1日
中央看護専門学校	地域在宅方法論	2年生	44人	7月7日	本庁	1日

11-4 健康相談来庁電話の集計(子育て以外)

区分 年度	相談者数 (延)	相談内容(延件数)												指導区分		
		糖 尿 病	高 脂 血 症	高 血 圧	貧 血	その 他の 生活 習慣 病	歯 科 保 健	介 護 予 防	が ん	更 年 期	精 神 保 健 福 祉	健 康 増 進	そ の 他	助 言 指 導	受 診 ・ 他 機 関 紹 介	地 区 担 当 紹 介
3	3,463	101	24	39	1	130	0	166	91	3	1,913	399	601	3,208	212	43
4	3,445	109	15	33	7	110	2	99	140	0	1,780	179	399	2,965	408	53
5	4,502	94	23	41	2	258	2	201	85	0	2,220	248	1,226	3,818	377	46

11-5 令和5年度 子育て相談(来庁・電話)の集計

区分	相談内容										延 べ 人 数	実 人 数	指導区分			
	生 活 習 慣	食 事 (離 乳 食 等)	歯	病 気 ・ け が ・ 症 状	問 題 行 動	心 身 の 発 達 ・	虐 待 ・ 疑 い	DV	不 妊	予 防 接 種			そ の 他	助 言 指 導	・ 他 機 関 紹 介 診	地 区 担 当 紹 介
妊産婦	2	24	3	29	0	0	0	0	0	3	23	84	77	74	9	1
乳児	8	73	5	38	15	2	1	0	0	15	11	167	151	159	8	0
幼児	7	19	1	20	40	3	0	0	0	31	4	125	123	122	3	0
学童	0	1	0	1	0	0	0	0	0	91	5	98	97	97	1	0
その他	0	0	0	0	0	0	2	2	0	126	15	145	143	142	3	0
計	17	117	9	88	55	5	3	2	0	266	58	619	591	594	24	1
来庁相談(再掲)	0	1	0	1	1	0	0	0	0	6	2	10	10	9	1	0

- 妊産婦の相談は「病気・けがについて」の相談以外に、「食事」に関することの相談が増えてきた。
- 乳児期の相談は、「食事(離乳食)」、「病気・けが・症状について」、「予防接種」の順に多い。
- 幼児期には「心身の発達・問題行動」、「予防接種」についての相談が多い。
- 乳幼児期は全体的に相談があり、さまざまな育児不安がうかがえる。

1 2 資料

1 2 - 1 附属機関等

(1) 長岡市予防接種健康被害調査委員会

予防接種による健康被害の適正かつ円滑な処理に資することを目的として地方自治法第138条の4第3項及び長岡市附属機関設置条例の規定により設置している。

設置年月日 昭和54年4月1日
委員の定数 6人以内
委員の任期 あて職の在任中

令和5年4月1日現在(5人)

氏名	住所	選出区分
草間 昭夫	長岡市表町4丁目1番地3 (草間医院)	長岡市医師会長 長岡市予防衛生専門委員感染症予防分科会長
中山 均	長岡市沖田3丁目2711番地1 (長岡地域振興局健康福祉環境部長)	長岡保健所長
齋藤 昭彦	新潟市中央区旭町通1番町757番地 (新潟大学医歯学総合病院内)	新潟県予防接種健康被害調査専門医師
磯部 賢論	長岡市美沢3丁目493番地1 (キャッツこどもクリニック)	長岡市予防衛生専門委員母子保健分科会長
金澤 俊道	長岡市幸町2丁目1番1号	長岡市教育委員会教育長

(2) 長岡市予防衛生専門委員

予防衛生全般の事項について調査研究を行うことを目的として地方自治法第174条第1項及び長岡市予防衛生専門委員設置規則の規定により設置している。

設置年月日 昭和37年9月1日

委員の定数 11人以内

委員の任期 令和4年9月1日から令和6年8月31日

令和5年4月1日現在 (11人)

氏名	所属医療機関名等	所在地
草間 昭夫	草間医院	長岡市表町4丁目1番地3
高木 正人	高木内科クリニック	長岡市緑町1丁目37番地2
磯部 賢論	キャッツこどもクリニック	長岡市美沢3丁目493番地1
七里 和良	長岡レディースクリニック	長岡市新保2丁目5番43号
児玉 伸子	こしじ医院	長岡市浦641番地1
川嶋 禎之	長岡赤十字病院	長岡市千秋2丁目297番地1
矢尻 洋一	長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041番地
岡部 正明	立川総合病院	長岡市旭岡1番地24
細木 俊宏	県立精神医療センター	長岡市寿2丁目4番1号
大野 篤	大野歯科医院	長岡市藤橋1丁目284番地1
中山 均	長岡保健所	長岡市沖田3丁目2711番地1

(3) 長岡市食育推進会議

長岡市食育推進計画の総合的かつ計画的な進捗管理を行うことを目的として食育基本法第33条第1項及び長岡市食育基本条例第16条の規定により設置している。

設置年月日 平成26年5月28日

委員の定数 20人以内

委員の任期 令和4年4月1日から令和6年3月31日

令和5年4月1日現在 (15人)

氏名	団体名等
松井知子	長岡市食生活改善推進委員協議会 会長
猪貝克浩	長岡商工会議所 食品部会副部長
難波英洋	えちご中越農業協同組合 常務理事
鴨居智子	長岡市子ども未来部保育課
北山智博	長岡市三島郡中学校長会
久保田規子	長岡市表町コミュニティセンター センター長
熊倉利江	新潟県栄養士会長岡支部 支部長
佐藤友加梨	公募委員
中山均	新潟県長岡地域振興局健康福祉環境部 部長
永井正紀	長岡歯科医師会 理事
西本直史	長岡市三島郡小学校長会
野田実	公益社団法人全日本司厨士協会関東総合地方本部・新潟県本部
野村和代	公募委員
福居和人	長岡市医師会
村山伸子	新潟県立大学 教授

12-2 健康関係の協議会等

(1) 長岡市母子保健推進員協議会

母子保健に関する各種の事業の推進を図るために、母子保健法9条（地域住民の活動の支援）により実施する「母子保健推進員活動事業」に基づき、母子保健推進員がこの事業を推進するための協議をする。

設置年月日 昭和44年7月28日

推進員の定数 なし

推進員の任期 2年

推進員数 令和5年4月1日現在 246人

要綱等 長岡市母子保健推進員協議会会則

地区名	推進員数	地区名	推進員数	地区名	推進員数
千手	6人	山通	5人	大積	3人
四郎丸	8	栖吉	5	深才	4
豊田	6	富曾亀	9	青葉台	6
阪之上	9	山本	4	中之島地域	7
表町	6	新組	3	越路地域	16
中島	5	黒条	5	三島地域	18
神田	3	下川西	3	山古志地域	5
川崎	10	上川西	6	小国地域	3
新町	7	福戸	2	和島地域	4
大島	6	王寺川	3	寺泊地域	9
希望が丘	5	日越	9	栃尾地域	10
宮内	9	関原	5	与板地域	9
十日町	3	宮本	2	川口地域	4
六日市	4				

(2) 長岡市食生活改善推進委員協議会

厚生労働省通知「国民健康づくり地方推進事業実施要綱」に基づき、食生活改善推進委員が地区活動を通して「自分の健康は自分で守る」という自覚と認識を広めるとともに正しい食生活の普及浸透を図り、もって市民の健康増進を積極的に推進するため協議をする。

設置年月日 昭和63年4月1日
 委員の定数 なし
 委員の任期 任期なし
 委員数 令和5年4月1日現在 447人
 要綱等 長岡市食生活改善推進委員協議会 規約

地区名	委員数	地区名	推進委員数	地区名	委員数
千手	8	下川西	9	和島	12
四郎丸	4	上川西	5	寺泊	16
豊田	7	福戸	3	栃尾西	8
阪之上	7	王寺川	5	栃尾南	9
表町	10	日越	6	栃尾東	4
中島	7	関原	9	下塩谷	5
神田	6	宮本	9	上塩谷	12
川崎	-	大積	3	東谷	8
川崎東	9	深才	8	荷頃	8
新町	6	青葉台	8	西谷	6
大島	8	南部中之島	16	与板	13
希望が丘	6	北部中之島	8	川口	16
宮内	10	石津・浦	7		
十日町	5	神谷・中野島	11		
六日市	4	来迎寺	6		
太田	-	岩塚	26		
山通	6	塚山	-		
栖吉	12	三島	15		
富曾亀	7	山古志	18		
山本	-	小国上	10		
新組	4	小国中	-	合計51地区	447
黒条	6	小国下	16		

※令和5年度、地区の統合あり。(塚山地区・小国中地区)

12-3 長岡市医療関係施設一覧

○病院名

(令和5年3月31日現在)

病院名	所在地	電話番号	経営主体	病床数	備考
県立精神医療センター	長岡市寿2丁目4番1号	(0258)	県	400	
		24-3930			
長岡赤十字病院	長岡市千秋2丁目297番地1	(0258)	日 赤	592	救急
		28-3600			
長岡中央総合病院	長岡市川崎町2041番地	(0258)	厚 生 連	500	救急
		35-3700			
長岡保養園	長岡市町田町575番地	(0258)	医療法人至誠会	160	
		32-4040			
立川総合病院	長岡市旭岡1丁目24番地	(0258)	医療法人 立川メディカルセンター	481	救急
		33-3111			
吉田病院	長岡市長町1丁目1668番地	(0258)	医療法人誠心会	125	
		32-0490			
田宮病院	長岡市深沢町2300番地	(0258)	医療法人崇徳会	419	
		46-3200			
長岡西病院	長岡市三ツ郷屋町371番地1	(0258)	医療法人崇徳会	240	救急
		27-8500			
長岡療育園	長岡市深沢町2278番地8	(0258)	社会福祉法人長岡福祉協会	165	
		46-6611			
悠遊健康村病院	長岡市大字日越337番地	(0258)	医療法人 立川メディカルセンター	300	
		47-8500			
三島病院	長岡市藤川1713番地8	(0258)	特定医療法人楽山会	341	
		42-2311			

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療施設状況

(令和5年3月31日現在)

病院		一般診療所				歯科診療所	歯科技工所	衛生検査所
施設数	病床数	施設数	有 床		無床 施設数			
			施設数	病床数				
11	3,723	180	1	6	179	120	51	5

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

○医療関係従事者状況

(令和4年12月31日現在)

医師	歯科医師	薬剤師	看護従事者				歯科衛生士	歯科技工士
			保健師	助産師	看護師	准看護師		
631	160	548	111	104	3,296	417	327	89

〈資料:長岡地域振興局健康福祉環境部〉

12-4 新規・変更・廃止の事業（1）

年度	区分	年月日	事業名	説明
昭和53	新規	53.4.1	1歳6か月児健康診査	昭和51年9月以降出生した幼児から実施
	新規	53.4.1	予防接種事故賠償補償	補償保険に加入
	変更	53.4.2	内科系休日急患診療体制	診療所を長岡保健所から柳原分庁舎に変更
	新規	54.1.8	麻疹予防接種	昭和48年4月以降出生した幼児から実施
	廃止	54.3.31	手洗用消毒薬の配布	へき地、地域保育所へ配布していたものを廃止
54	新規	54.4.1	先天性代謝異常検査採血料の助成	低所得者層に対して助成実施
	変更	54.4.1	胃がん検診	対象者10人未満の事業所の勤務者を50人未満に変更
	変更	54.4.1	子宮がん検診	胃がん検診に同じ
	新規	54.4.1	水質検査	私設水道の水質検査の実施
	変更	54.4.1	腸内菌検査	保育所園児に幼稚園児を加える。
55	新規	55.4.1	循環器一次検診	午前中の会場を設定した。
	変更	55.4.1	循環器二次検診	1.血液検査の中性脂肪を廃止、ヘマトクリット及びヘモグロビンを追加 2.肥満度を追加 3.検査成績通知の記入内容を変更
	新規	55.4.1	休日(夜間)急患二次診療体制	市内4病院が各科ごとに輪番制で実施
	新規	55.4.1	エックス線間接撮影二次検診	再通知により未受診者の撮影を実施
56	変更	56.4.1	先天性代謝異常検査採血料の助成	対象者の範囲を市町村民税の非課税世帯から均等割世帯に拡大
	新規	56.4.1	食生活改善推進	栄養教室の開講(地域活動リーダーとして養成)
	新規	56.9.4	ジフテリア・破傷風混合予防接種	6歳未満で百日せき・ジフテリア・破傷風混合予防接種を受けることができなかった者及び百日せきにり患した者の希望者
	新規	56.9.6	外科の休日急患診療体制	長岡休日急患診療所に外科診療室開設
	廃止	56.9.6	外科在宅当番医制	休日急患診療体制の外科在宅当番医制を廃止
	廃止	57.3.31	家族計画相談	助産婦会主催とし乳児健康相談時に併設。また希望者には依頼助産婦を紹介する。
57	新規	57.4.1	食生活改善推進委員設置	栄養教室修了生103人に依頼(任期1年)
	廃止	57.4.1	水質検査	私設水道の水質検査を廃止
58	変更	58.4.1	循環器検診及び相談	老人保健法の施行により、老人福祉課が担当する。
	変更	58.4.1	胃がん検診	
	変更	58.4.1	子宮がん検診	
	変更	58.4.1	風しん予防接種	対象を中学3年生を2年生とする。(女子のみ)
	廃止	59.3.31	赤痢等防疫の腸内菌検査	
	廃止	59.3.31	血液型判定検査	

新規・変更・廃止の事業（２）

年度	区分	年月日	事業名	説明
59	新規	59.4.1	機能訓練	40歳以上の脳卒中後遺症等必要者に日常生活動作訓練などを実施
	新規	59.4.1	糖尿病教室	40歳以上の健康診査後の必要者に家庭での正しい食生活等について指導
60	廃止	60.4.1	新婚学級	
	廃止	60.4.1	栄養教室	
	新規	60.4.1	妊婦一般健康診査	妊娠中期分として、市内産婦人科に委託健診(市単独事業)として実施
	新規	60.4.1	乳児一般健康診査	9～10か月児の必要者のみ、市内小児科に委託健診(市単独事業)として実施
	変更	60.4.1	食生活改善推進委員	任期を2年に変更(依頼214人)
	新規	60.4.1	肺がん検診	喀痰細胞診検査
61	変更	61.4.1	乳児健康相談に歯科相談を追加	歯科衛生士によるむし歯予防相談を実施
	変更	61.4.1	老人保健事業の一般診査で血液検査を実施	法改正により、一般診査に血液検査(肝機能、総コレステロール)を実施
62	新規	62.4.1	乳がん検診	30歳以上を対象に実施
	変更	62.4.1	基本健康診査	一般診査を基本健康診査として実施し、老人福祉課から健康課に業務を移管する。
	変更	62.4.1	胃がん検診	
	変更	62.4.1	子宮がん検診	
	変更	62.4.1	肺がん検診	乳がんと肺がん検診が保健事業となった。
	新規	62.4.1	健康づくりモデル地区設置	健康づくりを推進するためモデル地区を設置して各種事業を地区住民と共に実施する。
	新規	62.7.7	健康センターの建設	市民の健康づくりを推進するためセンターの建設に着手する。(63.4.1健康センターオープン)
	廃止	63.3.31	乳児一般健康診査	60.4.1新規事業
63	新規	63.4.1	健康づくり推進協議会設置	健康づくり推進のため長岡市健康づくり推進協議会を設置し、総合的な健康づくりに本格的に着手する。
	新規	63.4.1	婦人健康診査	18歳から39歳までの婦人を対象に栄養指導、貧血教室を実施する。
	新規	63.4.1	総合健康診査	男子50歳代、女子40歳代の者を対象に基本健診、がん検診、結核検診を組合せた健診を実施する。
平成元	新規	元.4.1	2歳児歯科保健相談	むし歯罹患率の減少対策として1歳6か月児健診と3歳児健診の間に実施する。
	新規	元.9.1	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合予防接種(MMR)	麻しん接種にかわるべき予防接種として接種を開始したが、全国的に副反応が問題となり希望者のみの接種とした。

新規・変更・廃止の事業（3）

年度	区分	年月日	事業名	説明
2	新規	2.4.1	乳児一般健康診査	9～10か月児を対象に市内の小児科に委託健診（市単独事業）として実施
	新規	2.4.1	大腸がん検診	市単独事業として40歳以上を対象に実施
	新規	2.7.10	精神障害者医療費助成事業	精神障害者の医療費の一部助成を実施（平成2年4月診療分の医療費から適用）
3	変更	3.4.1	3歳児健康診査	視聴覚検査が追加される。
	新規	3.10.22	地域社会貢献者褒賞	献血50回以上協力された方を表彰する。
4	変更	4.4.1	基本健康診査	血液検査項目にHDLコレステロール、中性脂肪、γ-GTP、クレアチニンを追加する。
	新規	4.10.1	乳がん施設検診	30歳以上を対象に実施
5	変更	5.4.1	女性健康診査	要綱改正により、婦人健康診査を名称変更
	変更	5.4.1	マタニティサークル	母親学級を名称変更
	変更	5.4.1	三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）予防接種	接種年齢を生後22か月から6か月に引き下げ実施
	新規	5.4.1	高脂血症教室	基本健診で高脂血症と診断された人を対象に生活改善指導等を実施
	新規	5.4.1	健康診断結果説明会	B地区のみを対象としていたが、A地区も3年に1度実施
	変更	5.4.1	大腸がん検診	老健事業に組み込まれ、検診料金が低額になったこと及び1日法から2日法に（便を2日間分持参）なった。
	廃止	5.4.27	麻しん・おたふくかぜ・風しん混合予防接種（MMR）	全国的に副反応が多く発生したので中止
新規	5.9.21	子宮がん・乳がんの夜間検診	働く女性を対象に夜間の検診を実施	
7	新規	7.4.1	マタニティサークル同窓会	マタニティサークルの終了者を対象に、育児不安の解消をはかるための情報交換を行う。
	変更	7.4.1	精神障害者医療費助成事業	助成限度額の引き上げ入院10,000円→15,000円
	変更	7.4.1	風しん予防接種	・生後12か月から90か月未満の男女に実施 ・経過措置期間のため小学1年生と中学2年生の男女に実施（集団）
	変更	7.4.1	結核予防	ツベルクリン反応検査の判定の変更 ・ツ反陰性・発赤長径4mm以下→9mm以下 ・疑陽性がなくなる。
	変更	7.5.1	予防接種	三種混合、風しん（幼児・中学2年生）、日本脳炎（小学4年生、中学2年生）を個別接種とした。
8	変更	8.4.1	日本脳炎予防接種	幼児を個別接種とした。
	変更	8.4.1	1歳6か月児健康調査	心理相談が追加される

新規・変更・廃止の事業（４）

年度	区分	年月日	事業名	説明		
8	新規	8.8.1	幼児医療費助成事業	1才児の入院医療費の助成を実施(所得制限あり)		
	新規	8.8.1	基本健診の随時血糖に加え、ヘモグロビンA1c検査を選択実施	<ul style="list-style-type: none"> ・尿糖±以上の者 ・随時血糖値140mg/dl以上の者 ・既往現症状のある者 ・医師が必要と認める者・自覚症状(肥満度20%以上、家族歴等) 		
	新規	8.11.7	骨粗しょう症予防検診	<ul style="list-style-type: none"> ・40～50歳の女性を対象にMD法による骨密度測定と予防健康教育を実施 ・要指導、要精検に事後指導を実施 		
9	変更	9.4.1	幼児医療費助成事業	対象者を2才児まで拡大し(入院のみ)、所得制限をなくした。		
	新規	9.4.1	難病患者等居宅生活支援事業	難病患者等を対象に、ホームヘルプサービス、短期入所、日常生活用具の給付を実施		
	変更	9.4.1	3才児健康診査	対象月齢を3才0か月から3才3か月に変更		
	変更・新規	9.4.1	乳児一般健康診査 乳児精密健康診査	<ul style="list-style-type: none"> ・9～10か月児健診の委託を市内から県内の医療機関に変更 ・3か月児健診、乳児精密健診を委託健診として県内の医療機関で実施(県から移譲) 		
	変更・新規	9.4.1	妊婦一般健康診査 妊婦精密健康診査 妊婦B型肝炎検査・超音波検査	中期妊婦健診の委託を市内から県内の医療機関に変更。初期・後期の妊婦健診、B型肝炎検査、超音波検査を委託健診として県内の医療機関で実施(県から移譲)		
	新規	9.7.25	ヘルスアップ教室	高脂血症教室とスリム教室を併せて一つの教室として実施		
	新規	9.8.5	在宅訪問リハビリテーション指導事業	理学・作業療法士が家庭を訪問して、リハビリテーションの保健指導を実施(訪問指導の一環として事業の拡大)		
	廃止	10.3.31	B型肝炎母子感染防止事業	H7.4月より保険給付対象、H10年3月31日をもって廃止。		
10	変更	10.4.1	移管事業名	新課名	移管事業名	新課名
			墓園管理業務	市民課	精神障害者家族会事務局	介護福祉課
			斎場管理業務		精神障害者通所小規模作業所運営費補助	
			乳児医療費助成事業	(保険給付係)課	リウマチ友の会への補助事務	
			幼児医療費助成事業		在宅寝たきり者歯科保健推進事業	
			妊産婦医療費助成事業		脳卒中情報システム事業	
			精神障害者医療費助成事業	福祉総務課	訪問看護ステーションに関すること	
			精神障害者社会復帰施設の設置		難病患者等短期入所事業	
		難病患者等日常生活用具給付事業				
		難病患者等ホームヘルプサービス事業				
			機能訓練			
			訪問指導事業			
	変更	10.4.1	基本健康診査	集団健診対象者を 40歳～64歳に変更 個別健診対象者を 65歳以上に変更		
	変更	10.5.20	総合健康診査	対象者を40～64歳に拡大して実施		
	新規	10.9.16	障害者健康診査	車椅子生活や在宅ねたきり者等で集団健診の受診が困難な者を対象に実施		
変更	11.1.1	乳児一般健康診査	実施月を4か月・10か月に変更			
廃止	11.3.31	伝染病予防事業	「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」の施行に伴い、伝染病予防法が廃止され、市町村の隔離病舎設置義務がなくなった。			

新規・変更・廃止の事業（５）

年度	区分	年月日	事業名	説明
11	新規	11. 4. 1	パパママサークル	父性の啓発をはかるため、両親学級として実施
	変更	11. 4. 1	三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）	接種年齢を生後6か月から3か月に引き下げ実施
	変更	11. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を3才児まで拡大した（入院のみ）。
	終了	12. 3. 31	風しん予防接種	経過措置期間が終了（小学1年生）
12	変更	12. 4. 1	二種混合（ジフテリア・破傷風） 予防接種	小学校6年生を個別接種とした。
	変更	12. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を4才児まで拡大した（入院のみ）。
	変更	12. 11. 10	骨粗しょう症予防検診	対象者を30～60歳の女性に拡大して実施
	廃止	13. 3. 31	女性健康診査	
13	新規	13. 4. 1	基本健康診査	対象者を19歳～39歳に市単独事業で実施
	新規	13. 4. 1	地域高齢者健康ふれあいサークル 育成・支援事業	介護予防事業
	新規	13. 4. 1	1歳6か月児健康診査、3歳児健康 診査	保育士による親子遊びの観察が追加される。
	変更	13. 4. 1	妊産婦・新生児訪問指導	第1子は原則として全員に訪問する。
	変更	13. 4. 1	幼児医療費助成事業	対象者を5才児まで拡大した（入院のみ）。
	新規	13. 4. 1	風しん予防接種	中学2年生のうち予防接種法の対象とならない生徒（62. 10. 2～ 63. 4. 1生まれの者）に対する任意接種を13年度限り実施
	廃止	14. 3. 31		
	廃止	13. 4. 1	結核エックス線精密検査	肺がん精密検査がメインとなり、CT撮影が必要なため順次縮小 廃止となった。
	新規	13. 4. 1	訪問指導員（助産師）定年制を 設置	訪問指導員（助産師）の定年を75歳とした。
	試行	13. 6. 23	1歳6か月児・3歳児健康診査の休 日実施	平成13年度は試行2回。（6月23日（土）、9月8日（土））
	変更	13. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成を開始した（対象者は2才児まで）。
	新規	13. 11. 20	高齢者インフルエンザ 予防接種	①接種日において満65歳以上の長岡市民 ②接種日において満60歳以上満65歳未満の長岡市民で障害者手帳 1級、人工透析を受けている人等 ③同一人につき、1回接種 ④医療機関はワクチン代金として1,050円徴収
	廃止	14. 3. 31	健康づくり推進協議会	
14	変更	14. 4. 1	風しん予防接種	経過措置の対象者が拡大された。 変更前 54. 4. 2～62. 10. 1の間に生まれた者のうち12歳以上16歳未満の者 変更後 54. 4. 2～62. 10. 1の間に生まれた者のうち14歳以上の者
	変更	14. 4. 1	2歳児歯科保健相談	心理相談が追加される。
	変更	14. 4. 1	基本健康診査	C型、B型肝炎検査が加わる。
	新規	14. 4. 1	女性の健康づくりセミナー	中高年の女性が健康管理について学ぶ機会とするもの。
	新規	14. 4. 1	高齢者健脚度調査事業	高齢者の転倒骨折予防を防ぐことを目的に、高齢者の健脚度を測 定するもの。調査は1年後3年後10年後の追跡調査。（ヘルシープ ラン21推進事業の一環）
	新規	14. 6. 8	1歳6か月児健康診査の休日実施	平成14年度は試行4回。（6月8日（土）、9月7日（土）11月30日 （土）、3月8日（土））

新規・変更・廃止の事業（6）

年度	区分	年月日	事業名	説明
15	変更	15. 4. 1	訪問指導員（助産師）の訪問方法一部変更	遠隔地（担当地区外）訪問を嘱託制にした。
	廃止	15. 4. 1	マタニティサークル	ババママサークル（夜間）を2回から4回に増やし、マタニティサークルを廃止した。
	廃止	15. 4. 1	結核予防	小学校・中学校でのツベルクリン反応検査・BCG接種を廃止した。
	変更	15. 4. 1	機能訓練事業	介護保険課から移管
	変更	15. 4. 1	訪問指導事業	介護保険課から移管
	変更	15. 4. 1	痴呆予防教室	介護保険課から移管
	新規	15. 4. 1	第1次ながおかヘルシープラン21	誰もが健康で心豊かな生活ができることを目的に、健康増進法、健康日本21に基づき策定した長岡市の健康なまちづくり計画を策定、開始
	新規	15. 4. 1	長岡市歯科保健計画	生涯にわたる歯と口腔の健康保持増進について、健康日本21のなかで具体的な目標と方法が示されたことから、ながおかヘルシープラン21において歯科保健を具体的に推進するため計画を策定、開始
	変更	15. 5. 1	乳がんマンモグラフィ併用検診	乳がんの個別検診を実施している医療機関のうち、マンモグラフィの設備のある一部医療機関でマンモグラフィ併用乳がん検診を実施
	新規	15. 9. 1	歯周疾患検診	長岡歯科医師会に加入の歯科医院で実施 対象：40, 50歳
	変更	15. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を3才児まで拡大した。
	廃止	15. 9. 30	風しん予防接種	昭和54年4月2日から昭和62年10月1日の間に生まれた者が対象の経過措置が終了。
廃止	15. 10. 1	神経芽細胞腫検査事業	県事業の神経芽細胞腫検査の休止に伴い、検査セット配布を廃止	
16	変更	16. 4. 1	子宮がん検診	対象年齢を25歳に引き下げ
	変更	16. 4. 1	歯周疾患検診	市が指定する歯科医院で実施 対象：40, 50, 60, 70歳
	新規	16. 4. 1	高齢者筋力向上トレーニング事業	転倒骨折予防等のために専門スタッフの指導のもとで、高齢者用のトレーニング機器を使用した運動事業を実施するもの。
	新規	16. 4. 1	ハッピー体操普及事業	転倒予防についての意識啓発や運動実践のきっかけづくりを図ることを目的に、転倒予防の運動（ハッピー体操）の指導を行うもの。
	廃止	16. 4. 1	女性の健康づくりセミナー	他機関で同様な講座が実施されているため廃止
	変更	16. 9. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を4才児まで拡大した。
	新規	16. 9. 1	不妊治療費助成事業	不妊治療を行う夫婦の経済的及び精神的負担の軽減を図るため、体外受精又は顕微授精（特定不妊治療）に要する費用の一部を助成するもの
17	変更	17. 4. 1	結核予防	結核予防法の一部改正により、ツベルクリン反応検査が廃止され、BCG直接接種となり、接種可能年齢が満6か月未満に引き下げられる。 胸部エックス線検査が、65歳以上は無料の結核検診、40歳以上は有料の肺がん検診となった。
	変更	17. 4. 1	子宮がん検診	対象年齢を20歳以上に引き下げ
	変更	17. 4. 1	乳がん検診	対象年齢を40歳以上に引き上げ
	変更	17. 4. 1	骨粗しょう症予防検診	対象者を30～70歳の女性に拡大して実施
	新規	17. 4. 1	前立腺がん検診	基本健康診査の実施時に希望者に対してPSA検査を実施
	新規	17. 4. 1	診療所事業	平成17年4月1日の5町村の編入合併により、旧山古志村・旧小国町の診療所事業を引き継いだもの。
	廃止	17. 4. 1	2歳児歯科保健相談	フッ素塗布事業の実施に伴い廃止
	新規	17. 4. 1	フッ素塗布事業	1歳6か月児、2歳児（歯科健診を併せて実施）、3歳3か月児の希望者に実施
	変更	17. 4. 1	食生活改善推進委員	委嘱を依頼、任期は本人から退任の申し出のあるまでに変更

新規・変更・廃止の事業（7）

年度	区分	年月日	事業名	説明
17	変更	17. 4. 1	幼児医療費助成事業	通院助成対象者を小学校就学前まで拡大した。
	変更	17. 5. 30	日本脳炎予防接種	日本脳炎ワクチンの使用と重症のADEM（急性散在性脳脊髄炎）との因果関係の認定により、現行日本脳炎ワクチン接種の積極的な勧奨を差し控える（接種を希望する場合は医師より説明を受け、同意書欄に署名後接種）
	廃止	17. 5. 31	先天性代謝異常検査指導管理料助成事業	対象者の減少による廃止（16年度末）経過措置が終了
	廃止	17. 7. 29	日本脳炎予防接種第3期（14、15歳）	公布日平成17年7月29日をもって廃止
	廃止	17. 11. 30	栄養強化事業	対象者の減少による廃止（16年度末）経過措置が終了
	新規	18. 3. 20	小児救急医療事業	近隣4市町と協同し、「長岡市中越こども急患センター」を開設
18	変更	18. 4. 1	基本健康診査	65歳以上に対し生活機能評価を検査項目として追加
		18. 4. 1	介護予防事業	介護保険課へ移管
		18. 4. 1	麻しん・風しん混合予防接種	麻しん・風しん混合ワクチンを用いた2回接種に変更 1期：満1歳～2歳未満-平成18年4月1日実施 2期：満5歳～7歳未満(就学前の1年間)平成18年6月2日実施
19	変更	19. 4. 1	乳がん検診	原則2年に1回の受診、マンモグラフィは、50歳以上は1方向撮影、40～49歳は2方向撮影
		19. 4. 1	子宮がん検診	原則2年に1回の受診
		19. 4. 1	妊婦一般健康診査	妊娠届出直後、妊娠20週、24週、30週、36週の5回分の受診票を交付
	新規	19. 8. 10	食育推進会議	
	変更	19. 9. 1	子どもの医療費助成事業	・事業名変更（旧「幼児医療費助成事業」） ・所得制限を導入した。 ・入院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 ・通院助成対象者を小学校卒業まで拡大した。 （ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子どもを3人以上養育している世帯のみ）
	新規	19. 10. 1	こんにちは赤ちゃん訪問	生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、育児不安の解消を図る
		19. 10. 1	育児支援家庭訪問	こんにちは赤ちゃん訪問の結果、引き続き育児支援の必要性があると判断した家庭に対し、具体的な育児支援に関する技術援助を実施
廃止	20. 3. 31	基本健康診査	老人保健法改正のため廃止	
20	変更	20. 4. 1	麻しん・風しん混合予防接種	予防接種法施行令の一部改正により、平成20年4月1日から平成25年3月31日までの時限措置。3期：中学1年生に相当する年齢 4期：高校3年生に相当する年齢
	新規	20. 4. 1	第1期長岡市国民健康保険特定健康診査等実施計画	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、メタボリックシンドロームの概念を導入し、疾病の予防を重視した特定健康診査及び特定保健指導を実施するために策定、開始
	新規	20. 4. 1	特定健康診査・特定保健指導	老人保健法は高齢者の医療の確保に関する法律に改正され、基本健康診査が廃止され、40歳から74歳の者には、各保険者が実施する特定健康診査を行い、検査結果によって対象者には特定保健指導を実施
	新規	20. 4. 1	健康増進法による健康診査	老人保健法の改正で健康保険に加入しない40歳から74歳の者（主に生活保護世帯）については、健康増進法による健康診査を実施
	新規	20. 4. 1	市単独健康診査	19歳から39歳の者は、特定健康診査として実施。また、特定健康診査や後期高齢者健康診査を受けられない場合があることから、75歳の健康診査を実施
	新規	20. 4. 1	後期高齢者健康診査	老人保健法の改正で高齢者の医療の確保に関する法律に変わり、基本健康診査が廃止され、後期高齢者医療制度加入者には、保険者が実施する後期高齢者健康診査を実施
	変更	20. 4. 1	特定高齢者把握事業（生活機能評価）	老人保健法の改正で基本健康診査の検査項目から、介護保険法による生活機能評価として実施
	変更	20. 4. 1	がん検診 肝炎ウイルス検査	各がん検診及び肝炎ウイルス検査は、健康増進法に基づく事業として実施

新規・変更・廃止の事業（8）

年度	区分	年月日	事業名	内容
20	新規	20.5.7	平日夜間診療事業	長岡市健康センター内、長岡休日急患診療所の大人（内科）の診療を平日準夜間帯も拡大し、長岡休日・夜間急患診療所に名称変更
	変更	21.1.27	妊婦一般健康診査	公費負担の拡大。回数5回を14回に増加。検査内容拡充。県外の医療機関、助産所での健診も対象とする。
21	変更	21.4.1	小児救急医療事業	長岡市健康センター内、中越こども急患センターの診療を土曜日にも拡大
	新規	21.4.1	長岡市食育推進計画	市民が生涯にわたって健康な心身を培い、心豊かな人間性を育むことができる社会の実現を目指した計画を策定、開始
	変更	21.4	市単独健康診査	75歳は、特定健診又は後期高齢者健診に移行
	変更	21.6.2	日本脳炎予防接種	予防接種実施規則の一部改正により、「乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン」が定期的第1期予防接種に使用するワクチンとして規定される。
	新規	21.9	女性特有がん検診推進事業	節目年齢の該当者に、子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポン券付き検診手帳を配布し、検診受診率の増大を図る
22	新規	22.4.1	妊婦歯科健診事業	歯周疾患健診を妊婦に1回無料で実施
	変更	22.4.1	日本脳炎予防接種	第1期の標準的な接種期間に該当する者に対して積極的接種奨励再開
	変更	22.8.27	日本脳炎予防接種	省令改正により、平成17年5月から平成22年3月までの積極的接種奨励差し控えの影響で満7歳6か月までに第1期の接種の機会を逃した者が第2期の期間に接種できる特例措置が開始
	変更 廃止	22.9.1	乳児及び妊産婦の医療費助成事業 子どもの医療費助成事業	乳児の医療費助成事業を廃止し、子どもの医療費助成事業に統合した。
	変更	22.12.1	妊婦一般健康診査	平成22年10月6日「平成20年度妊婦健康診査臨時特例交付金の運営について」の一部改正通知より、妊婦健診の検査内容にHTLV-1抗体検査が盛り込まれた。それを受け、平成22年12月1日から妊婦健診1回目へ抗体検査が追加された。
	新規	23.3.1	子宮頸がん等ワクチン接種事業	子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチンの予防接種を無料で実施
	廃止	23.3.31	特定高齢者把握事業（生活機能評価）	事業内容変更のため廃止
23	変更	23.4.1	妊婦一般健康診査	平成23年度より、随時血糖検査を1回目、性器クラミジア検査を8回目の妊婦一般健康診査に追加
	変更	23.4.1	大腸がん検診	個別検診の開始
	変更	23.5.20	日本脳炎予防接種	政令改正により、平成17年度から平成21年度にかけての日本脳炎の積極的接種奨励差し控えにより接種を受ける機会を逃した者（平成7年6月1日から平成19年4月1日までの間に生まれた者）に対する日本脳炎に係る定期的予防接種について、対象者を4歳以上20歳未満の者とした
	変更	23.5.20	麻しん風しん	政令改正により平成23年5月20日から平成24年3月31日まで、定期的予防接種の対象者に高校2年生相当の年齢のものが追加された
	変更	23.5.20	定期予防接種	東日本大震災の発生によりやむを得ないと認められる場合には、定期的予防接種の対象年齢を過ぎてしまった者について、平成23年8月31日までの定期的予防接種の対象者とした
	変更	23.9.1	子どもの医療費助成事業	所得制限を撤廃した。
	廃止	24.3.31	不妊治療費助成事業	平成24年度から新潟県の助成制度が拡充され、所得額730万円以上の夫婦に対しても新潟県の助成が開始されるため、市単独の助成制度を廃止
	廃止	24.3.31	高齢者健脚度調査事業	事業内容が終了したため廃止

新規・変更・廃止の事業（9）

年度	区分	年月日	事業名	説明
24	変更	24. 4. 1	乳がん検診	マンモグラフィ単独方式を追加した。
	変更	24. 9. 1	急性灰白髄炎（ポリオ）予防接種	経口生ポリオワクチンを2回経口接種（集団実施）から、不活化ポリオワクチンを4回皮下注射（個別実施）に変更
	変更	24. 9. 1	子どもの医療費助成事業	入院及び通院助成対象者を中学校卒業まで拡大した。 （ただし、保護者が18才到達後最初の3月31日までの間にある子どもを3人以上養育している世帯のみ）
	新規	24. 11. 1	四種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風・不活化ポリオ）予防接種	従来の三種混合（百日せき・ジフテリア・破傷風）ワクチンに不活化ポリオワクチンが混合された四種混合ワクチンが導入され、予防接種生後3か月～7歳6か月未満を対象に実施。急性灰白髄炎ワクチン・三種混合ワクチンを全く接種していない場合、原則四種混合ワクチン接種となった
	新規	25. 1. 30	定期予防接種	長期にわたり療養を必要とする疾病にかかったこと等の特別の事情により定期の予防接種の機会を逃したと認められる者について、当該特別の事情がなくなった日から起算して2年を経過する日までの間、定期予防接種対象者とする
	廃止	25. 3. 31	麻しん・風しん混合予防接種3期・4期	平成20年4月1日からの5年間の時限措置で行っていたため終了
	廃止	25. 3. 31	子宮頸がん等ワクチン接種	法改正により定期接種に移行
25	変更	25. 4. 1	第2次ながおかヘルシープラン21	第1次計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	25. 4. 1	第2次歯科保健計画	第1次計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	25. 4. 1	第2期長岡市国民健康保険特定健康診査等実施計画	第1期計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	25. 4. 1	子宮頸がんワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	ヒブ感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	小児肺炎球菌感染症ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	25. 4. 1	生活習慣病予防指導事業（生活改善プログラム）	生活習慣病予防対策として、生活習慣病発症・重症化リスクの高い人を対象に、主治医から指導会を勧めてもらい、指導を行う
	新規	25. 4. 1	未熟児養育医療給付事業	県から市町村へ権限移譲された。
	変更	25. 4. 1	B C G	対象者を「生後1歳に至るまでの間にある者」に拡大し、標準的な接種期間が生後5か月に達した時から生後8か月に達するまでの期間となった
	変更	25. 4. 1	乳がん検診	マンモグラフィ及び視触診の併用方式を廃止 マンモグラフィ単独方式の実施に変更
	新規	25. 4. 1	大腸がん検診	節目年齢の該当者に、大腸がん検診の無料クーポン券を配布
	変更	25. 6. 14	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨差し控えとなる
	新規	25. 7. 1	風しん予防接種費用助成事業	先天性風しん症候群発生防止のための緊急対策として、妊娠を予定又は希望する女性、妊婦の夫等を対象に予防接種費用の一部助成を実施
	変更	25. 9. 1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学3年生まで拡大した。
廃止	26. 3. 31	骨粗しょう症予防検診	事業内容を骨粗しょう症予防の健康教育に変更のため廃止	
26	新規	26. 4. 1	骨粗しょう症予防事業	30～70歳女性を対象とした骨美人教室（A方式）及び、一般市民を対象としたイベント的に実施するB方式で、簡易骨密度測定、栄養・運動の指導を実施
	新規	26. 4. 1	定期予防接種費用助成事業	県外で行った定期予防接種（A類）の費用を助成
	変更	26. 4. 1	子宮がん検診	子宮体がん検診を廃止 子宮頸がん検診のみの実施に変更
	変更	26. 4. 1	女性特有がん検診推進事業	無料クーポン券対象者を、子宮頸がん検診20歳、乳がん検診40歳に縮小（H28. 4. 1より事業名が「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」に変更）
	変更	26. 4. 1	第2次長岡市食育推進計画	長岡市食育推進計画（第1次計画）の成果や課題に対応するため策定、開始

新規・変更・廃止の事業（10）

年度	区分	年月日	事業名	説明
26	新規	26.5.12	胃がんリスク検診	「ピロリ菌抗体検査」と「ペプシノゲン検査」を実施 対象：40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳
	新規	26.10.1	水痘ワクチン接種	定期予防接種として実施
	新規	26.10.1	高齢者肺炎球菌感染症予防接種	① 65歳の者 ② 60歳以上65歳未満の者であって、心臓・腎臓・呼吸器等に障害を有する者（障害者手帳1級） ※ワクチン代相当分の自己負担あり （経過措置） 令和6年3月31日までの間、①の対象者は、接種年度に65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳となる者（令和元年度は100歳以上も対象）
27	新規	27.6.1	後期高齢者歯科健診事業	市が指定する歯科医院で、歯科検診及び口腔機能検査を実施。対象：75, 80歳
	新規	27.6.1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる～むまみララ、まのまカフェ 産後ケア訪問、寄り添い支援訪問
	新規	27.6.30	CKD(慢性腎臓病)予防対策事業	「腎臓にやさしい料理教室」（栄養士会委託事業）と栄養連携訪問を実施
	変更	27.10.1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を小学校卒業まで拡大した。
28	新規	28.10.1	B型肝炎ワクチン接種	定期予防接種として実施
	変更	28.10.1	子どもの医療費助成事業	入院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
29	変更	29.4.1	離乳食教室	乳児健康相談の一環として実施
	変更	29.5.1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる～むまみナビを追加した。
	変更	29.10.1	子どもの医療費助成事業	通院助成の対象者を中学校卒業まで拡大した。
	変更	30.3.31	大腸がん検診	無料クーポン券配布終了
30	新規	30.4.1	骨髄等移植ドナー支援事業	骨髄バンク事業における骨髄等の移植ドナーの支援を行うことにより、ドナーの負担軽減を図り、ドナー登録希望者の増加及び骨髄の移植推進に寄与するため、通院・入院経費に対して助成を行うもの。
	変更	30.4.1	第3期長岡市国民健康保険特定健康診査等実施計画	第2期計画の取り組みの成果や課題に対応するため策定、開始
	変更	30.5.1	産前産後サポート事業（長岡版ネウボラ）	産後デイケアる～むまみララ西、子育て支援センターまなナビを追加した。
令和元	変更	31.4.1	第3次長岡市食育推進計画	第2次長岡市食育推進計画の成果や課題に対応するため策定、開始
	新規	31.4.1	長岡市自殺対策計画	「生きるための支援」としての自殺対策計画であるという自殺対策基本法、自殺対策大綱に基づき、長岡市の実状に即した長岡市自殺対策計画を策定、開始
	変更	31.4.1	胃がんリスク検診	対象年齢を変更 変更前：40, 45, 50, 55, 60, 65, 70歳 変更後：20, 25, 30, 35, 40, 45, 50, 55, 60, 65歳
	新規	31.4.1	風しんの第5期の予防接種	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までの間に生まれた男性を対象に、風しんの予防接種を実施。 ただし、風しんの抗体検査を受けた結果、十分な量の抗体があることが判明した者を除く。 ※平成31年2月1日予防接種法施行令等の一部改正により追加
	変更	31.4.1	重点健康相談	健康づくり推進事業に統合

新規・変更・廃止の事業（11）

年度	区分	年月日	事業名	説明
2	変更	2.4.1	歯周病検診	対象年齢を変更 変更前：40, 50, 60, 70歳 変更後：30, 40, 50, 60, 70歳
	変更	2.4.1	特定健康診査	40歳から64歳までの市国保加入者の自己負担金についてワンコイン化を実施（1,300円から500円へ引き下げ）
	新規	2.4.1	健診結果の受領事業 （人間ドック・事業者健診）	国民健康保険加入者で、市の特定健診を受診せず人間ドックや職場の健診を受けた方から、健診結果を任意提出いただき、必要に応じ保健事業に繋げる。また、特定健診受診者とみなす事業。
	新規	2.4.1	糖尿病性腎症重症化予防プログラム	新規人工透析患者の減少を目指し、糖尿病重症化リスクの高い者に対し受診勧奨及び保健指導を実施するプログラムを長岡市医師会、長岡地域糖尿病対策推進会議、長岡市の三者で策定。
	変更	2.4.1	離乳食相談	離乳食教室を「栄養相談～はじめての離乳食～」に変更
	変更	2.4.1	産前産後サポート事業 （長岡版ネウボラ）	産後デイケアる～む「ままりラ」「ままりラ西」に午後8時まで利用できるイブニング枠を追加
	変更	2.5.1	産前産後サポート事業 （長岡版ネウボラ）	産後ケア事業（宿泊型）を追加
	変更	2.5.7	成人の集団健（検）診	新型コロナウイルス感染症対策として、全健（検）診を完全予約制へ変更 ※当時の国方針に従い、緊急事態宣言下における健（検）診（5月分、及び6月分の一部）を中止
	変更	2.6.1	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を追加
新規	2.10.1	ロタウイルスワクチン接種	定期予防接種として実施	
3	新規	3.4.12	新型コロナウイルスワクチン接種	特例臨時接種として実施 高齢者施設接種4/12～ 集団接種5/22～ 個別接種6/1～
	新規	3.10.20	PHR(Personal Health Record)サービス	マイナンバー制度を活用し、マイナポータルを通じた本人自らによる特定健診結果の閲覧や市町村間での情報連携を開始
	新規	3.11.1	健康づくりのための情報提供事業	特定健診未受診者について、特定健診に相当する診療情報（検査結果）を医療機関から提供を受けることで、特定健診受診者とみなす事業（県事業）
	変更	3.11.26	子宮頸がんワクチン接種	積極的接種勧奨の差し控えを終了
	変更	4.3.31	パパママサークル	パパママサークル・オンライン講座を終了
4	新規	4.4.1	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業	これまで健康課、長寿はつらつ課でそれぞれ実施していた保健事業と介護予防事業等を一体的に実施するために、長寿はつらつ課の介護予防係が健康課に統合し、多世代健康づくり推進室が始動した。
	新規	4.4.1	子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種	積極的勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方を、従来の定期接種の対象年齢を超えて接種可能とした。
	新規	4.4.1	がん患者医療用補整具購入費補助金交付事業	がん患者の治療と社会参加等の両立を支援し、がんとの共生社会の実現を図るため、がん治療による外見の変化を補完する補助具を購入するがん患者に対し、補助金を交付する事業
	変更	4.4.1	子どもの医療費助成事業	通院助成、入院助成の対象者を高校卒業まで拡大した。
	変更	4.6.19	PHR(Personal Health Record)サービス	以下の検診項目を追加 ・胃がん検診（一次・精密） ・大腸がん検診（一次・精密） ・子宮頸がん検診（一次・精密） ・乳がん検診（一次・精密） ・肺がん検診（一次・精密） ・肝炎ウイルス検診（一次・精密） ・歯周疾患検診（一次・精密）
	新規	5.3.1	出産・子育て応援事業給付金事業	妊娠期から出産・子育てまで切れ目のない「伴走型相談支援」を拡充するとともに、出産・育児関連用品の購入や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る「経済的支援」を一体的に行うもの

新規・変更・廃止の事業（12）

年度	区分	年月日	事業名	説明
5	変更	5.4.1	骨髄等移植ドナー支援事業	助成金交付対象を骨髄ドナー登録者とドナー登録者を雇用している事業所に拡充。
	新規	5.4.1	低所得妊婦の初回産科受診費用の一部助成	市民税非課税世帯または同等の所得水準である妊婦が、妊娠届を出す前の初回産科受診料の一部を助成するもの
	変更	5.4.1	妊婦一般健康診査	14回分の受診票交付に加え15回以上受診した場合の費用を一部助成するもの
	新規	5.4.1	産婦健康診査	産婦健康診査（産後1か月前後）の実施
	新規	5.6.1	オンライン保健指導	働き盛り世代の利用率向上のため、土日・夜間帯も実施できる利便性の高いオンライン保健指導を導入。特定保健指導対象者、糖尿病性腎症重症化予防プログラム該当者を対象に実施。
	変更	5.8.1	3歳児健康診査	弱視等の早期発見のため、視力屈折検査を導入
	新規	5.8.31	一般介護予防事業	介護予防事業でeスポーツ（リズムゲーム）とスマートフォン講座を実施。
	新規	5.9.1	5歳児発達相談会	就学前に支援が必要な児を適切な支援につなぐことを目的に、年中児を対象に、発達に関する相談会を実施する事業
	変更	5.10.1	妊産婦の医療費助成事業	対象要件から所得制限を撤廃した。
	新規	5.11.1	AI相談パートナー導入	電話相談に、会話記録のテキスト化や相談に関するガイダンスを自動表示するサービスを導入。
	廃止	6.3.31	新型コロナウイルスワクチン接種	特例臨時接種終了

12-5 人口動態(概数)

(1) 国・県・市の人口動態比較①

区分 年	出生						死			
	長岡市		新潟県		全 国		長岡市		新潟県	
	実数 (人)	率 (人口千対)								
25	2,161	7.8	17,066	7.4	1,029,817	8.2	3,356	12.1	28,383	12.2
26	2,088	7.6	16,480	7.2	1,003,609	8.0	3,319	12.0	28,316	12.3
27	2,029	7.4	16,340	7.1	1,005,721	8.0	3,306	12.0	28,297	12.3
28	1,978	7.2	15,737	6.9	977,242	7.8	3,356	12.3	28,822	12.7
29	1,880	6.9	14,967	6.6	946,146	7.6	3,407	12.5	29,323	13.0
30	1,856	6.9	14,509	6.5	918,400	7.4	3,528	13.1	30,068	13.5
元	1,721	6.4	13,640	6.2	865,239	7.0	3,516	13.1	30,572	13.9
2	1,618	6.1	12,981	5.9	840,835	6.8	3,468	13.1	29,455	13.5
3	1,580	6.0	12,608	5.8	811,622	6.6	3,584	13.6	30,990	14.3
4	1,555	5.9	11,732	5.5	770,759	6.3	3,646	13.9	32,313	15.1

国・県・市の人口動態比較②

区分 年	乳児死亡(再掲)						新生児死亡(再掲)			
	長 岡 市		新 潟 県		全 国		長 岡 市		新 潟 県	
	実数 (人)	率 (出生千対)								
25	5	2.3	37	2.2	2,185	2.1	3	1.4	17	1.0
26	3	1.4	33	2.0	2,080	2.1	1	0.5	13	0.8
27	4	2.0	33	2.0	1,916	1.9	2	1.0	17	1.0
28	5	2.5	20	1.3	1,929	2.0	4	2.0	9	0.6
29	1	0.5	24	1.6	1,762	1.9	0	0	12	0.8
30	8	4.3	27	1.9	1,748	1.9	5	2.7	17	1.2
元	5	2.9	26	1.9	1,654	1.9	0	0	14	1.0
2	2	1.2	20	1.5	1,512	1.8	1	0.6	11	0.8
3	2	1.3	21	1.7	1,399	1.7	1	0.6	12	1.0
4	8	5.1	24	2.0	1,356	1.8	3	1.9	13	1.1

国・県・市の人口動態比較③

区分 年	周 産 期 死 亡						婚			
	長 岡 市		新 潟 県		全 国		長 岡 市		新 潟 県	
	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (出産千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)
25	10	4.6	66	3.9	3,862	3.7	1,212	4.4	9,965	4.3
26	8	3.8	78	4.7	3,751	3.7	1,334	4.8	9,955	4.3
27	12	5.9	61	3.7	3,729	3.7	1,209	4.4	9,437	4.1
28	5	2.5	59	3.7	3,518	3.6	1,155	4.2	9,312	4.1
29	5	2.7	51	3.4	3,309	3.5	1,126	4.1	8,916	4.0
30	7	3.8	50	3.4	2,999	3.3	1,143	4.2	8,612	3.9
元	4	2.3	40	2.9	2,955	3.4	1,105	4.1	8,742	4.0
2	3	1.9	41	3.2	2,664	3.2	927	3.5	7,570	3.5
3	8	5.0	59	4.7	2,741	3.4	937	3.5	7,088	3.3
4	7	4.5	50	4.2	2,527	3.3	881	3.4	6,823	3.2

亡		自 然 増 加						合計特殊出生率 1母の年令別出生数÷年令別 女子人口1 15才から49才までの合計		
全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国		長岡市	新潟県	全国
実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)			
1,268,438	10.1	△1,195	△4.3	△11,317	△4.9	△238,621	△1.9	1.50	1.44	1.43
1,273,025	10.1	△1,231	△4.5	△11,836	△5.1	△269,416	△2.1	1.50	1.43	1.42
1,290,510	10.3	△1,277	△4.6	△11,957	△5.2	△284,789	△2.3	1.45	1.44	1.45
1,308,158	10.5	△1,378	△5.0	△13,085	△5.8	△330,916	△2.6	1.47	1.43	1.44
1,340,567	10.8	△1,527	△5.6	△14,356	△6.4	△394,421	△3.2	1.44	1.41	1.43
1,362,470	11.0	△1,672	△6.2	△15,559	△7.0	△444,070	△3.6	1.47	1.41	1.42
1,381,093	11.2	△1,795	△6.7	△16,932	△7.7	△515,854	△4.2	1.42	1.38	1.36
1,372,755	11.1	△1,850	△6.9	△16,474	△7.5	△531,920	△4.3	1.36	1.33	1.33
1,439,755	11.7	△2,004	△7.6	△18,382	△8.5	△628,234	△5.1	1.34	1.32	1.30
1,569,050	12.9	△2,091	△8.0	△20,581	△9.6	△798,291	△6.5	1.37	1.27	1.26

		死 産					
全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国	
実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)	実数 (人)	率 (出生千対)
1,026	1.0	46	20.8	405	23.2	24,102	22.9
952	0.9	39	18.3	391	23.2	23,526	22.9
902	0.9	53	25.5	349	20.9	22,621	22.0
875	0.9	40	19.8	320	19.9	20,941	21.0
833	0.9	44	22.9	291	19.1	20,364	21.1
801	0.9	39	20.6	296	20.0	19,614	20.9
755	0.9	49	27.7	279	20.0	19,454	22.0
704	0.8	26	15.8	239	18.1	17,278	20.1
658	0.8	41	25.3	262	20.4	16,277	19.7
609	0.8	35	22.0	234	19.6	15,179	19.3

姻		離 婚					
全 国		長 岡 市		新 潟 県		全 国	
実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)	実数 (人)	率 (人口千対)
660,622	5.3	398	1.43	3,276	1.41	231,385	1.84
643,783	5.1	364	1.32	3,175	1.38	222,115	1.77
635,225	5.1	376	1.37	3,193	1.39	226,238	1.81
620,707	5.0	334	1.22	2,987	1.31	216,856	1.73
606,952	4.9	310	1.22	2,902	1.29	212,296	1.70
586,481	4.7	347	1.29	2,814	1.26	208,333	1.68
599,007	4.8	316	1.18	2,823	1.28	208,496	1.69
525,507	4.3	311	1.17	2,637	1.21	193,253	1.57
501,138	4.1	292	1.10	2,617	1.21	184,384	1.50
504,930	4.1	306	1.17	2,415	1.13	179,099	1.47

＜資料：新潟県福祉保健部 令和5年福祉保健年報＞

(2) 出生児の月別・性別推移

(単位:人)

年 月	2			3			4		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
1	152	77	75	119	64	55	127	73	54
2	119	68	51	108	62	46	109	58	51
3	117	58	59	126	57	69	141	70	71
4	120	67	53	133	69	64	135	69	66
5	135	67	68	132	64	68	107	49	58
6	134	63	71	133	73	60	125	66	59
7	150	69	81	139	86	53	143	72	71
8	122	81	41	150	66	84	147	79	68
9	134	64	70	133	69	64	141	66	75
10	163	76	87	133	62	71	156	79	77
11	133	69	64	143	71	72	111	53	58
12	139	63	76	131	69	62	113	61	52
計	1,618	822	796	1,580	812	768	1,555	795	760

(3) 死亡者の月別・性別推移

(単位:人)

年 月	2			3			4		
	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
1	305	159	146	337	156	181	353	184	169
2	287	144	143	274	118	156	305	145	160
3	287	144	143	289	141	148	296	155	141
4	277	129	148	318	159	159	246	117	129
5	302	148	154	295	139	156	279	149	130
6	243	132	111	288	126	162	249	125	124
7	253	123	130	236	110	126	295	153	142
8	262	131	131	316	153	163	271	130	141
9	278	136	142	280	135	145	301	150	151
10	312	148	164	301	153	148	315	169	146
11	315	156	159	308	141	167	325	156	169
12	347	185	162	342	174	168	411	189	222
計	3,468	1,735	1,733	3,584	1,705	1,879	3,646	1,822	1,824

<資料:新潟県福祉保健部 令和5年福祉保健年報>

(4) 国・県・市の死亡原因別順位比較

	順位	全 国		新潟県		長岡市	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
昭和 40	1位	脳卒中	175.8	脳卒中	252.6	脳卒中	(250) 161.9
	2位	が ん	108.4	が ん	137.6	が ん	(199) 129.0
	3位	心臓病	77.0	心臓病	87.8	心臓病	(140) 90.9
	4位	老 衰	50.0	肺炎及び気管支炎	50.9	老 衰	(63) 41.3
	5位	不慮の事故	40.9	老 衰	45.4	肺炎及び気管支炎	(57) 37.4
昭和 50	1位	脳血管疾患	156.7	脳血管疾患	222.2	脳血管疾患	(310) 180.8
	2位	悪性新生物	122.6	悪性新生物	154.7	悪性新生物	(238) 138.8
	3位	心疾患	89.2	心疾患	83.3	心疾患	(117) 68.2
	4位	肺炎及び気管支炎	33.7	肺炎及び気管支炎	42.8	肺炎及び気管支炎	(46) 26.8
	5位	不慮の事故	30.3	老 衰	38.3	老 衰	(40) 23.3
昭和 60	1位	悪性新生物	156.0	悪性新生物	194.9	悪性新生物	(296) 160.7
	2位	心疾患	117.3	脳血管疾患	154.1	脳血管疾患	(237) 128.7
	3位	脳血管疾患	112.2	心疾患	117.9	心疾患	(165) 85.0
	4位	肺炎及び気管支炎	42.7	肺炎及び気管支炎	51.5	肺炎及び気管支炎	(72) 37.1
	5位	不慮の事故及び有害作用	24.4	不慮の事故及び有害作用	31.6	精神病の記載のない老衰	(58) 29.9
平成 10	1位	悪性新生物	226.7	悪性新生物	261.9	悪性新生物	(468) 241.8
	2位	心疾患	114.3	脳血管疾患	149.2	脳血管疾患	(250) 129.2
	3位	脳血管疾患	110.0	心疾患	120.3	心疾患	(175) 90.4
	4位	肺炎	63.8	肺炎	65.9	肺炎	(112) 57.9
	5位	不慮の事故	31.1	不慮の事故	41.8	不慮の事故	(58) 30.0
平成 20	1位	悪性新生物	272.3	悪性新生物	311.8	悪性新生物	(877) 312.8
	2位	心疾患	144.4	心疾患	163.8	心疾患	(435) 155.2
	3位	脳血管疾患	100.9	脳血管疾患	148.7	脳血管疾患	(375) 133.8
	4位	肺炎	91.6	肺炎	91.6	肺炎	(244) 87.0
	5位	不慮の事故	30.3	不慮の事故	38.9	不慮の事故	(110) 39.2

(死亡率は人口10万対)

	順位	全 国		新潟県		長岡市	
		死因	死亡率	死因	死亡率	死因	死亡率
平成 30	1位	悪性新生物	300.7	悪性新生物	351.5	悪性新生物	(917) 340.2
	2位	心疾患	167.6	心疾患	193.2	心疾患	(510) 189.2
	3位	老 衰	88.2	老 衰	142.2	老 衰	(369) 136.9
	4位	脳血管疾患	87.1	脳血管疾患	131.8	脳血管疾患	(367) 136.2
	5位	肺炎	76.2	肺炎	72.9	肺炎	(148) 54.9
令和 元	1位	悪性新生物	304.2	悪性新生物	360.7	悪性新生物	(918) 343.3
	2位	心疾患	167.9	心疾患	189.1	心疾患	(475) 177.6
	3位	老 衰	98.5	老 衰	155.0	老 衰	(421) 157.4
	4位	脳血管疾患	86.1	脳血管疾患	130.6	脳血管疾患	(389) 145.5
	5位	肺炎	77.2	肺炎	78.9	肺炎	(147) 55.0
令和 2	1位	悪性新生物	306.6	悪性新生物	356.0	悪性新生物	(901) 340.3
	2位	心疾患	166.6	心疾患	182.2	心疾患	(501) 189.2
	3位	老 衰	107.3	老 衰	158.7	老 衰	(432) 163.1
	4位	脳血管疾患	83.5	脳血管疾患	124.1	脳血管疾患	(348) 131.4
	5位	肺炎	63.6	肺炎	59.5	アルツハイマー病	(134) 50.6
令和 3	1位	悪性新生物	310.7	悪性新生物	364.0	悪性新生物	(911) 344.7
	2位	心疾患	174.9	心疾患	194.3	老 衰	(506) 191.4
	3位	老 衰	123.8	老 衰	179.7	心疾患	(498) 188.4
	4位	脳血管疾患	85.2	脳血管疾患	126.1	脳血管疾患	(318) 120.3
	5位	肺炎	59.6	肺炎	58.4	アルツハイマー病	(131) 49.6
令和 4	1位	悪性新生物<腫瘍>	316.1	悪性新生物<腫瘍>	368.3	悪性新生物<腫瘍>	(913) 348.6
	2位	心疾患 (高血圧性を除く)	190.8	心疾患 (高血圧性を除く)	204.2	心疾患 (高血圧性を除く)	(514) 196.3
	3位	老衰	147.1	老衰	191.9	老衰	(490) 187.1
	4位	脳血管疾患	88.1	脳血管疾患	129.0	脳血管疾患	(346) 132.1
	5位	肺炎	60.6	肺炎	55.5	アルツハイマー病	(129) 49.3

<資料：新潟県福祉保健部 令和5年福祉保健年報>

(5) 性・年齢階級別死因（選択死因分類）

長岡市合計（令和4年）

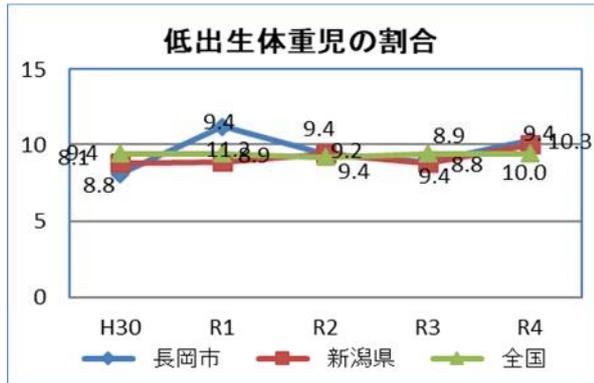
死因	年齢階級 符号	男女別	総数	4	5	10	15	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
				♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂	♀	♂
結核	01	男女	10																		1			
悪性新生物		男女	544369	00	00	00	00	00	00	00	31	21	28	33	136	2216	4720	9038	7941	11056	10576	5172	1728	01
	食道	03	男女	154												11	22	14	44	44	22		11	
	胃	04	男女	8342								11				13	54	134	144	146	238	616	33	
	結腸	05	男女	4244								22			11	14	44	64	54	610	810	1212	44	22
	直腸S状結腸移行部及び直腸	06	男女	2718											11	33	77	55	44	44	22	22	11	11
	肝及び肝内胆管	07	男女	3315										11		33	34	44	44	88	88	33	33	22
	胆のう及びその他の胆道	08	男女	1721												11		22	44	11	55	55	11	77
	膵	09	男女	4247												14	44	55	55	11	11	55	55	22
	気管、気管支及び肺	10	男女	13246										11		15	15	31	21	24	22	99	33	
	乳房	11	男女	134									14			21	15	44	55	22	55	33	11	
	子宮	12	男女	011													12	11	11	11	22	22		
	白血病	13	男女	159											11		11	11	43	33	44	13	11	
	前立腺	02	男女	290												22	11	55	22	66	55	66	22	
	その他	02	男女	10878							11	11	11	11	55	55	99	1010	1515	2517	1715	1515	33	81
	糖尿病	14	男女	1916												11	11	22	33	33	55	55	33	33
高血圧性疾患	15	男女	1514										11	11	11	11	22	33	33	22	22	11	22	
心疾患 (高血圧性を除く)		男女	264250	00	00	00	00	00	00	00	31	11	22	44	32	64	186	426	2617	4426	4349	5071	2052	215
	急性心筋梗塞	17	男女	6848											33	33	17	77	1010	119	129	108	11	44
	その他の虚血性心疾患	18	男女	1612													22	33	22	22	44	33	22	11
	不整脈及び伝導障害	19	男女	6155								11		11	11		22	33	127	137	77	11	22	12
	心不全	20	男女	9299								22		11			22	88	135	1215	1519	1914	141	11
	その他	16	男女	2736													11	44	22	66	55	77	22	88
脳血管疾患		男女	150196	00	00	00	00	00	00	01	00	20	50	30	12	14	64	139	2315	2325	3848	2648	931	011
	くも膜下出血	22	男女	1618									33	11		11	22	22	22	22	33	22	22	
	脳内出血	23	男女	4757									22	22	22		11	11	44	88	88	1414	154	44
	脳梗塞	24	男女	86117													12	33	124	1515	2731	2129	525	99
	その他	21	男女	14																11	11	11		11
大動脈瘤及び解離	25	男女	2524												12	24	44	55	33	99	66	22	11	
肺炎	26	男女	5943										11	11		22	66	88	614	614	1818	22	22	
慢性閉塞性肺疾患	27	男女	292														11	33	88	88	77	22		
喘息	28	男女	20												11	11								
肝疾患	29	男女	1911											22		55	22	33	13	33	33	11	11	
腎不全	30	男女	3529													22	22	33	33	66	1010	101	11	
老衰	31	男女	148342														11	22	2041	2266	4341	3131	88	
不慮の事故		男女	5945	00	00	00	00	00	10	00	20	10	20	50	00	10	03	53	99	914	1414	66	33	11
	交通事故	33	男女	41								11						11		11				
その他	32	男女	5544															55	88	88	1414	66	33	11
自殺	34	男女	3420					13	22		22	22	55	33	22	12	22	33	33	22	22	22	44	
その他		男女	421466	36		11	11	33		33		11	55	66	88	1616	2727	5353	3636	6868	9797	7373	2222	22
計		男女	18241827	36	00	11	11	33	33	33	105	99	2328	3128	3116	5726	11352	23190	307123	388227	388369	292485	109318	1622
総計			3651	90	12	83	36	1512	3535	4783	165321	319534	757777	42795										

※厚生労働省人口動態調査の調査情報を利用して作成しています。

12-6 令和5年度長岡の親子（母子保健事業実施結果より）

1. 妊産婦・乳児の健康と生活状況

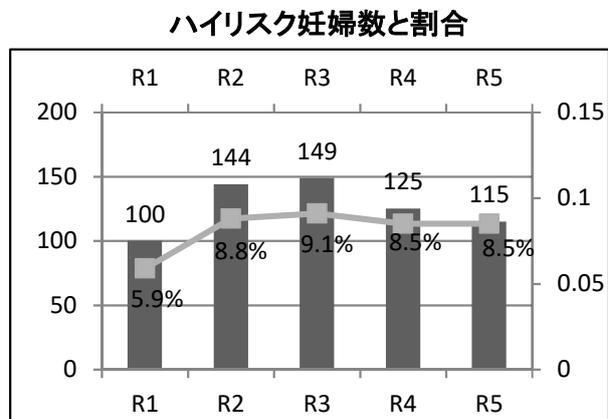
(1) 出生の状況



- ・出生数は前年度より減少、合計特殊出生率は横ばいで経過している。
- ・低出生体重児（2,500g未満）は、全国、県と同様の割合となっている。
思春期からのやせ過ぎや妊娠期の体重制限等について適切な指導が必要である。

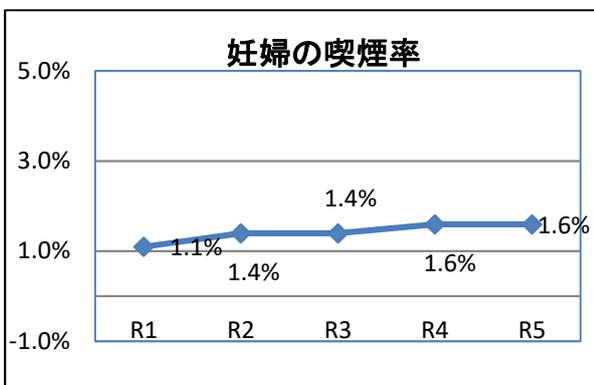
(2) 妊娠届出の状況から

要支援理由(延)	R3	R4	R5
母の病気・障害 (精神疾患・身体的疾患・高齢妊婦等)	76件(うち精神疾患57件)	78件(うち精神疾患62件)	63件(うち精神疾患42件)
家族関係に問題 (支援者なし、虐待歴、DV等)	50件	32件	32件
妊娠届出が遅いもの	10件	3件	6件
若年妊婦	5件	3件	2件
その他 (多胎、経済的不安等)	8件	9件	12件

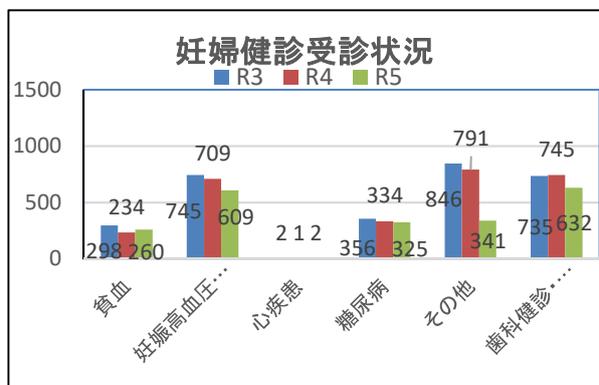


- ・妊娠届出時に保健師・助産師等が面接を実施した際や医療機関からの連絡等から妊娠・出産・子育てに関して支援が必要と判断し、支援プランを作成した者（ハイリスク妊婦）は、（実）115名であり、理由（延）は上表の通り。平成29年度よりハイリスク妊婦とする判断基準を精査し、特に産後も継続支援を要する者について支援プランを作成している。
- ・精神疾患や障害を抱えている妊婦及び家族関係に問題のある妊婦がハイリスク項目の多くを占めている。

(3) 妊婦の喫煙状況（喫煙率）



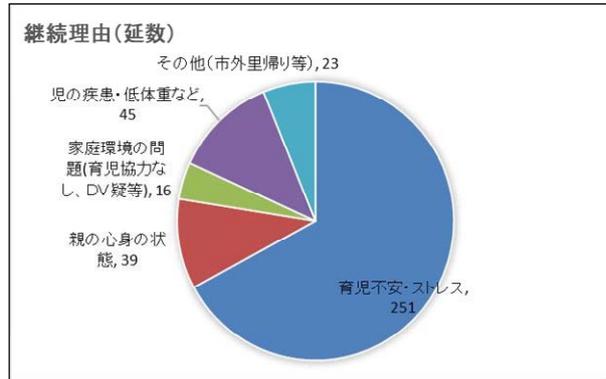
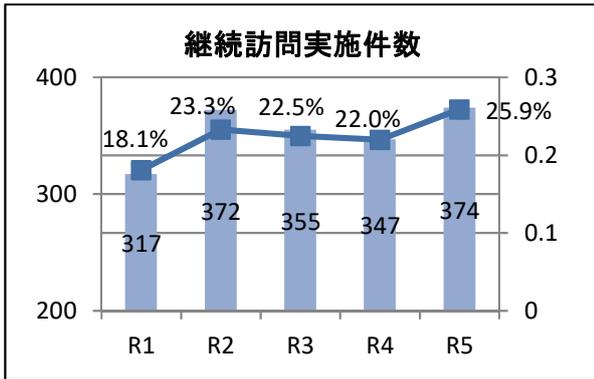
(4) 妊婦健診受診状況（有所見者の内訳）



- ・妊婦の喫煙状況は全国平均より少ない状況だがヘルシープラン21では妊婦の喫煙をなくすことを目標にしている。未熟児出生の予防や乳幼児突然死症候群予防についての啓発をすすめていく。

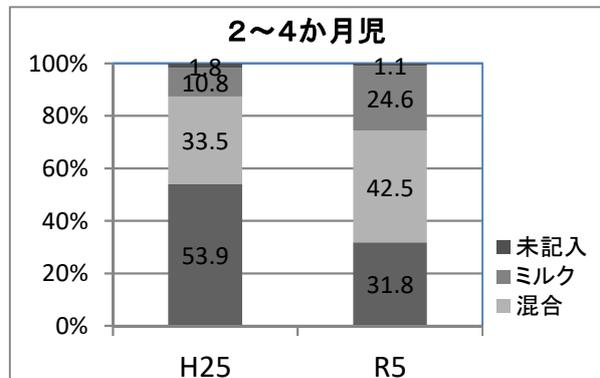
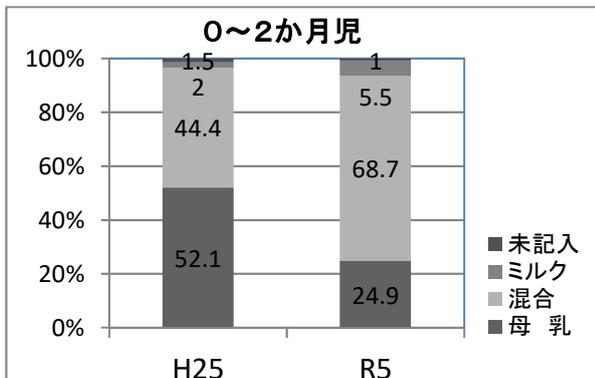
- ・妊婦健診有所見者は、妊娠高血圧症候群等が多いが経年変化では減少している。貧血・糖尿病は、ほぼ横ばいで推移している。
- ・妊婦歯科健診は受診者のうちほとんどが有所見であ家族の歯の健康管理の機会となるよう受診勧奨している。

(5) 乳児全戸訪問事業から



- ・乳児全戸訪問実施対象者1,454人のうち1,442人に実施（実施率99.2%）
- ・新生児訪問で不安があった場合、継続訪問またはまみリラを案内し、育児不安等へ対応している。
- ・継続理由は育児不安・ストレスが最も多い。

(6) 母乳栄養の状況



- ・10年前と比較すると母乳育児の割合は、0~2か月児・2~4か月児ともに減少している。

<まとめ>

妊娠期から継続した切れ目ない支援を実施していくため、特に妊娠届出時の面接から要支援者を確実に支援につなげていくことが重要である。ハイリスク妊婦のうち、疾病を抱えて精神状態が不安定となる妊産婦も多く、虐待予防の観点から継続的に支援が必要となる妊産婦が増えている。ハイリスクの要因が複数の者は全体の60%を超えており、問題が複雑になっているため、さまざまな機関と連携して支援にあたることが多い。

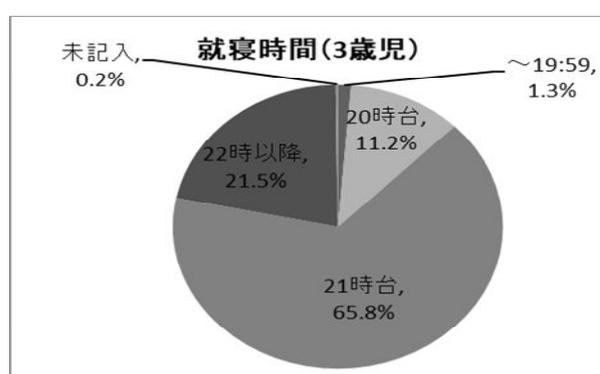
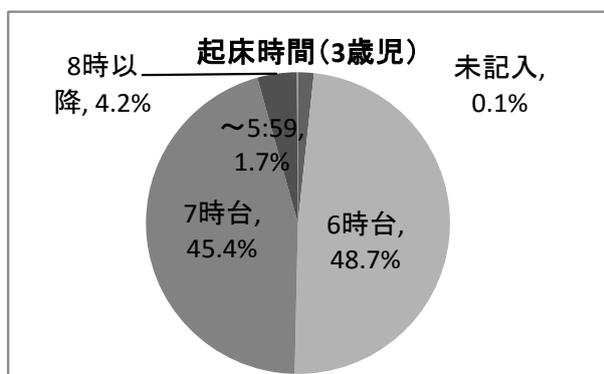
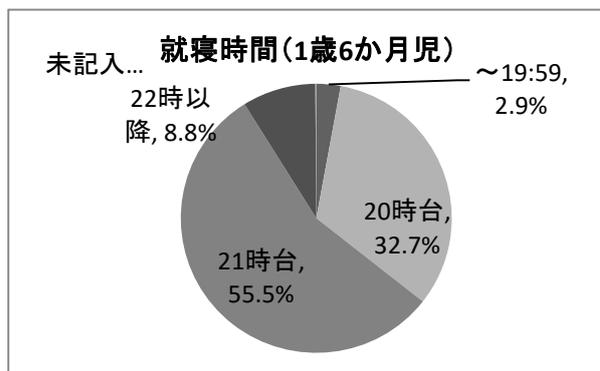
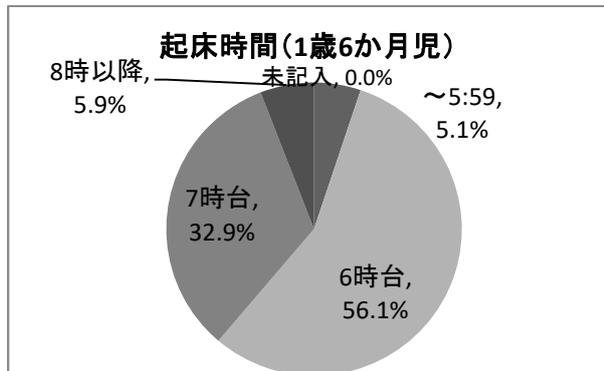
また乳児全戸訪問事業では継続訪問の件数、割合が増加しており、継続理由の多くは育児不安やストレス、育児協力者がいない等の家庭環境の問題となっている。少子化、核家族化により、身近な相談者がいないと感じる母が増えている。全戸訪問事業では、育児相談や子育ての駅、地域の活動等につなげ、育児不安や孤独感の軽減を図る重要な役割を担っているため、100%の実施率をめざしていく。

2. 乳幼児健診からみた子どもの様子

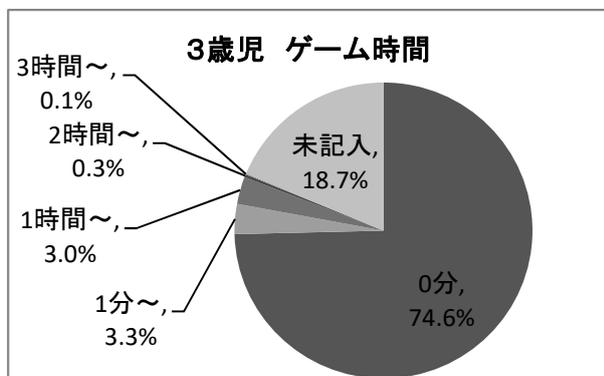
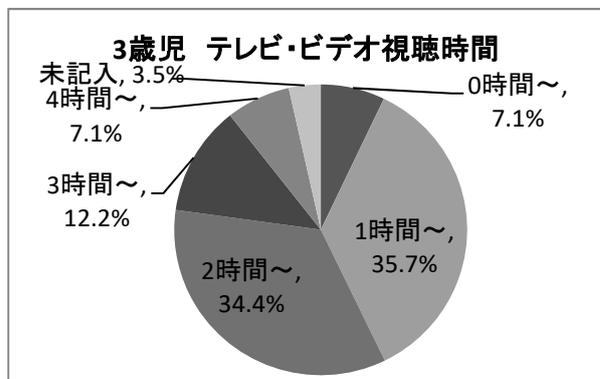
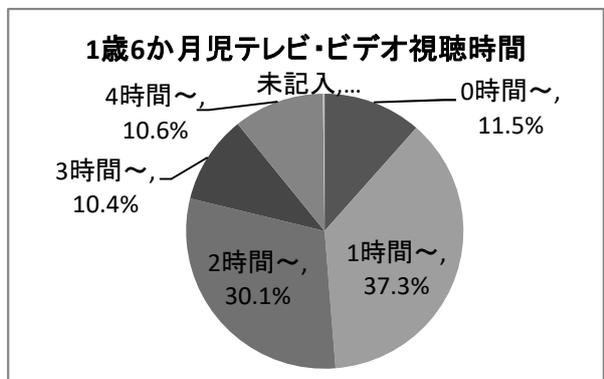
(1) 生活習慣

①起床時間・就寝時間

3歳児になると、1歳6か月児に比べて就寝時間が21時以降になる子が増加する。



②メディアの視聴時間

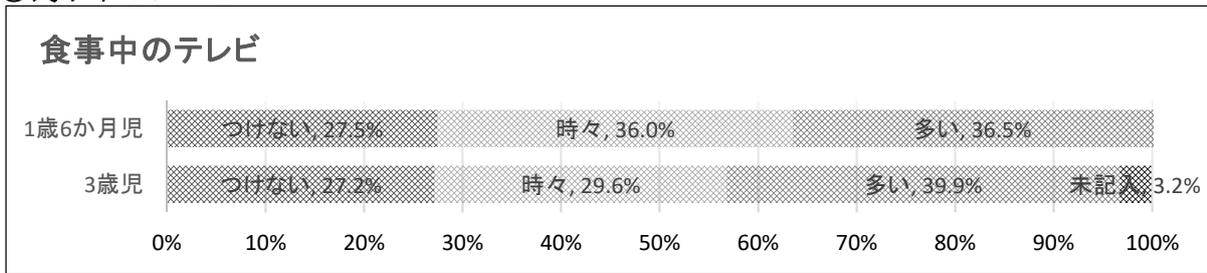


健診結果から、電子メディア接触の早期化・長期化の傾向がみられる。

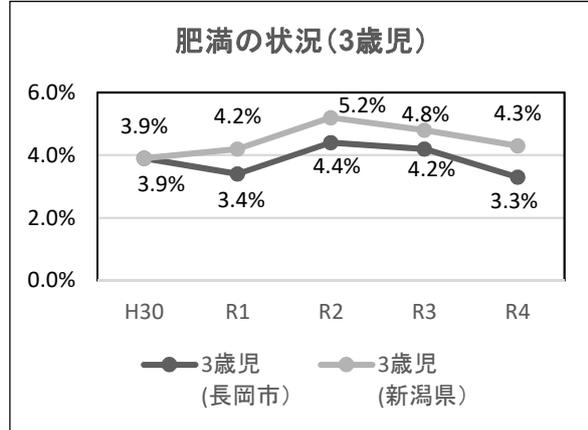
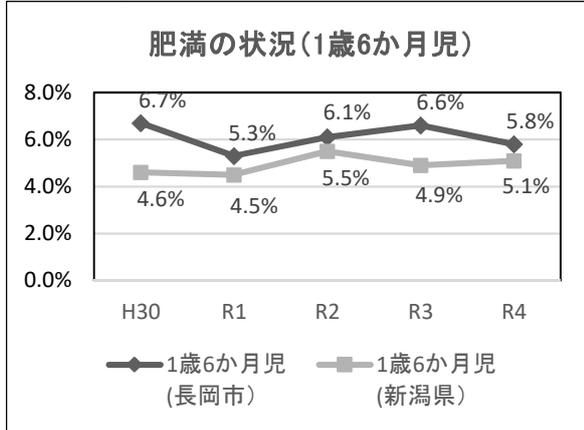
社会環境の変化や親の生育環境などにより子どもとのコミュニケーションが上手にできない親が多いことや、テレビやDVD、スマートフォンを視聴しながら授乳する母親の増加、子ども向けのしつけ用のアプリの普及など様々な要因が考えられる。

乳幼児期は、自己肯定感の土台がはぐくまれ、基本的な生活習慣を身につける大切な時期であり、心身共に健やかに育つ基礎をつくる重要な時期である。今後も上手なメディアとの付き合い方、言葉を伸ばす話しかけ方をしていけるよう働きかけていくことが必要である。また、健康的な基本的な生活習慣を身につけていけるよう働きかけを継続していくことが必要である。

③食事中のテレビ

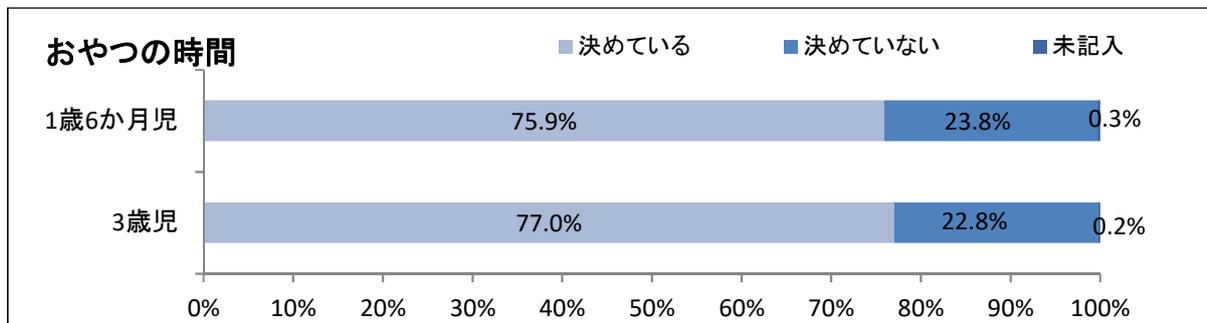


④肥満の状況

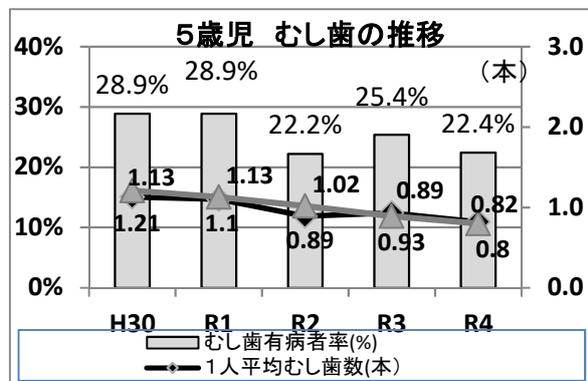
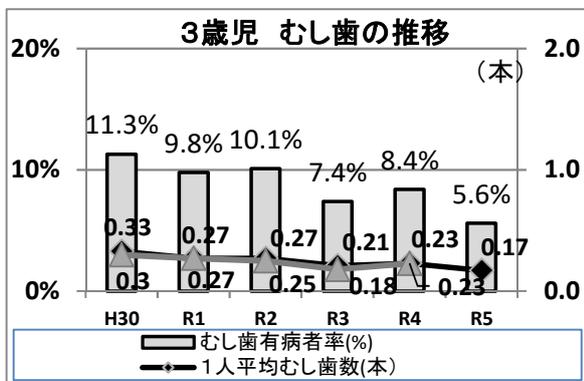


肥満の状況では、1歳6か月児は新潟県の平均値よりも高く推移している。栄養相談では、1回の食事量を決めていない・おかわりが多い・よく噛まないで食べている・おやつを量を決めていないなどが多く、児の肥満の一因と考える。適切な食事量やおやつを量・回数・内容について健診等の機会に、必要な情報提供等を行い、肥満予防について伝えていく必要がある。

⑤おやつの状況

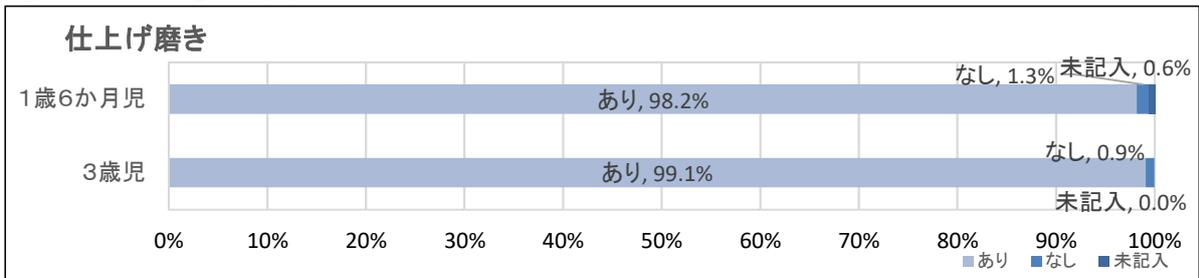


⑥むし歯の状況

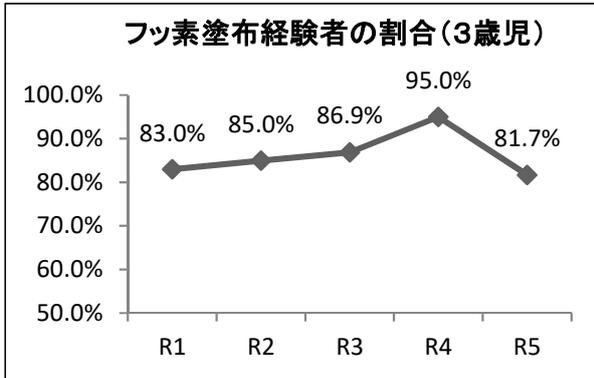


3歳児のむし歯有病者率、1人平均むし歯数はほぼ横ばいで推移しており、新潟県の平均値と並んでいる。5歳児になると1人平均むし歯数は3歳児の約4倍になる。ひとりで歯磨きができるようになって、小学校低学年までは仕上げみがきをするなど親の管理が必要である。

⑦仕上げみがきの状況



⑧フッ素塗布の状況（H17から開始）



「フッ素塗布をしたことのある子どもの割合」はほぼ横ばいである。

ヘルシープラン21では「むし歯を作らない」ことを目標に掲げ、むし歯予防の意識啓発として、フッ素塗布の利用を勧めている。

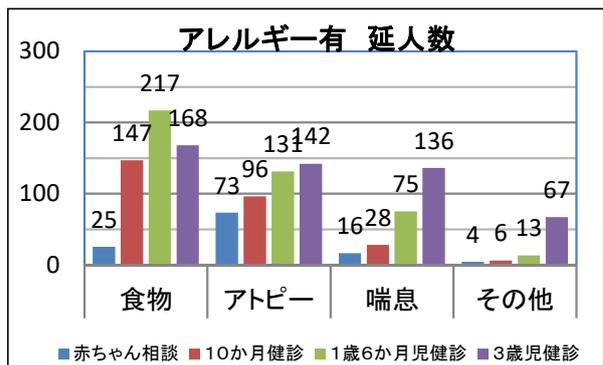
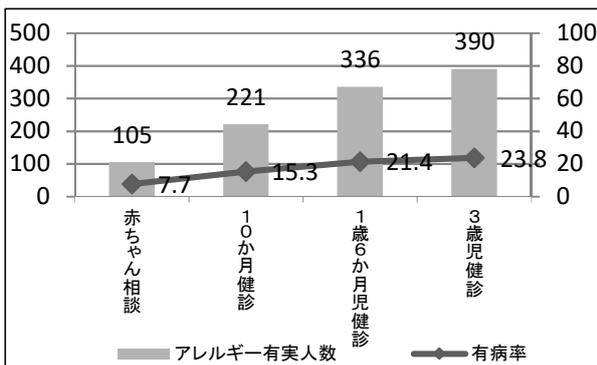
(2) 乳幼児健康診査結果にみる健康状態

①診察からみた健康状態

1歳6か月児健診の所見は、言葉や発達の遅れなどの「精神発達障害」、落ち着きがないや多動などの「情緒行動上の問題」、肥満などの「生活習慣上の問題」が多い。3歳児健診の所見では、尿検査があるため「泌尿器疾患」が一番多く、次いで「※視覚障害」、コミュニケーションの問題や発達の遅れなどの「精神発達障害」「情緒行動上の問題」の順になっている。乳児期は身体面の疾患が多いが、年齢が進むにつれて精神発達や行動面の問題が出てくるため、児の発達に合わせた保護者の支援が必要である。

※3歳児健診R5.4月対象者から屈折検査を追加したため、診察所見における視覚障害者の割合が1.6%(R4)から8.4%(R5)へ増加。

②問診からみたアレルギーの状況



※保護者が現症ありとしたもの。医師の診断のないものも含む。

<まとめ>

乳幼児期は、基本的な生活習慣を身につける大切な時期であり、乳幼児期は親が意識をして子どもの生活習慣をつくっていく必要がある。

生活習慣を整えることは、子どものこころと体の成長発達や肥満予防、むし歯予防につながっていく。

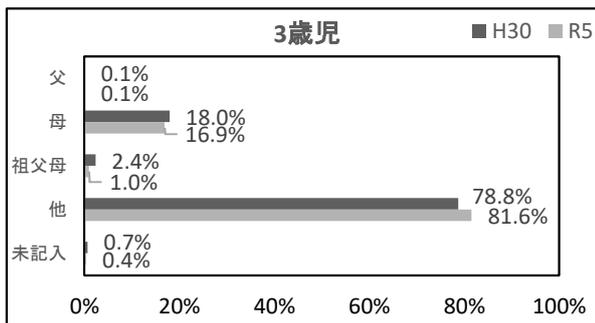
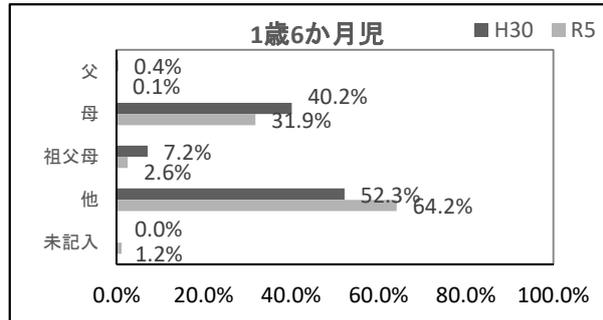
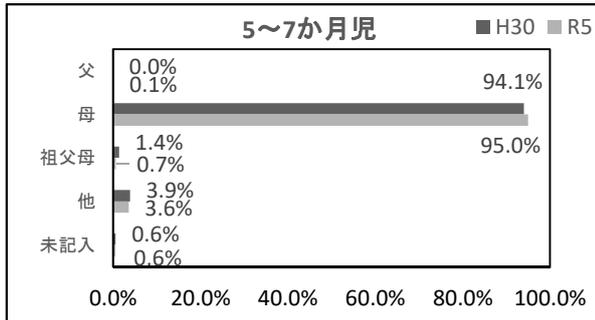
今後も、早寝早起きを重点に、生活リズムを整える大切さをPRしていく。

大切さが分かっているにもかかわらず、就労時間や親のライフスタイルが多様化しており、実行できていない家庭もあるため、できることから改善していけるよう、個々の家庭環境に応じた個別指導も必要である。

3. 乳幼児健診からみた養育者の状況

乳幼児健診等は異常の早期発見と共に、子育て支援についての様々な相談や情報提供を目的として実施している。

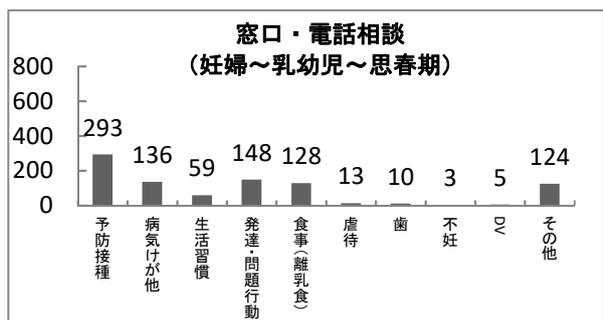
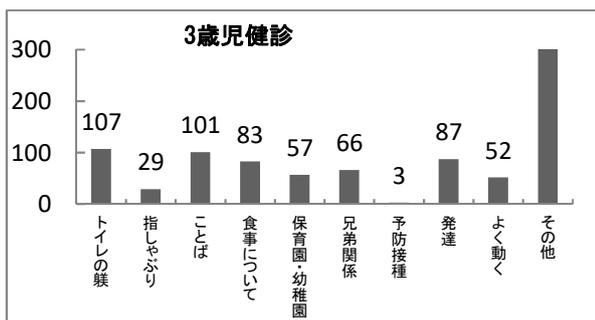
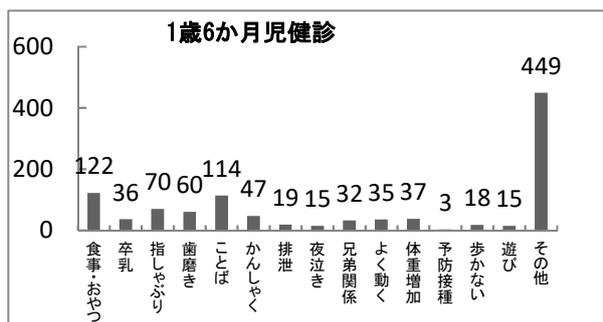
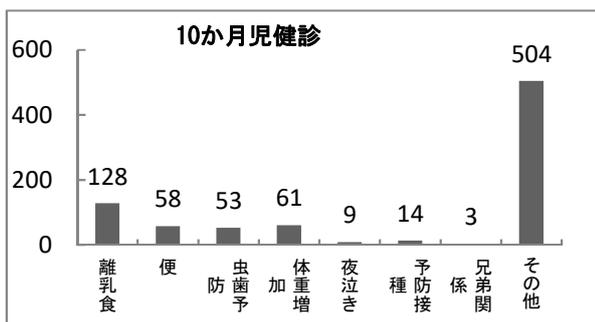
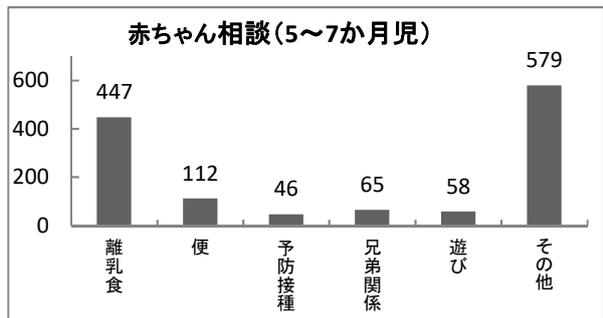
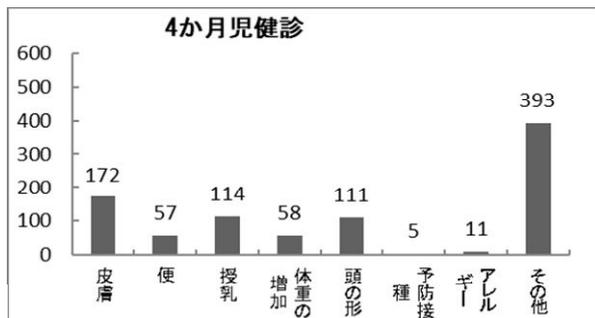
①日中の保育者



H30と比較すると、1歳6か月を過ぎると母が保育をしている割合が減り、保育園や託児所等に未満児のうちに入園する子が増加していることが分かる。

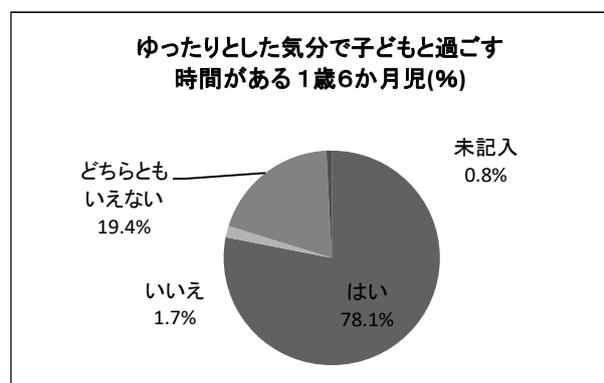
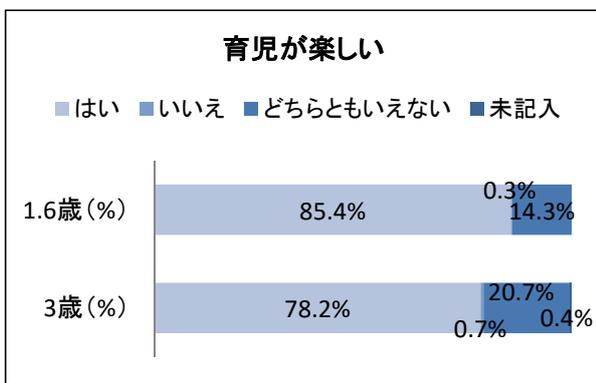
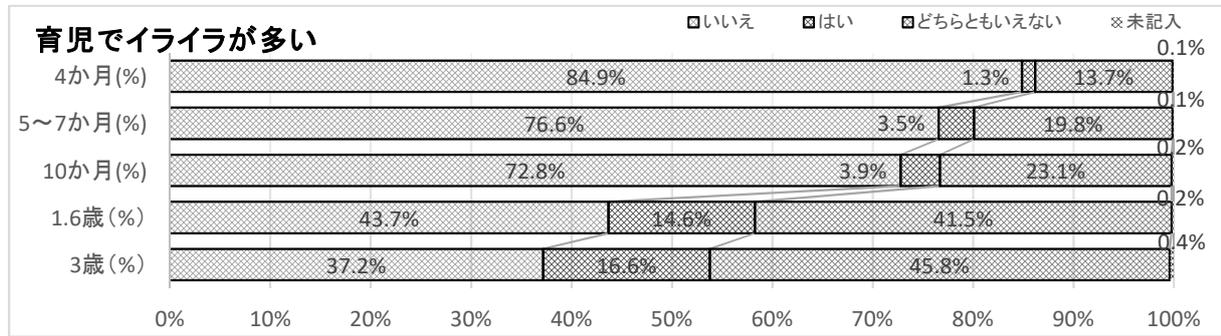
核家族化や未満児での入園の増加の影響から、すべての年齢で祖父母の割合が減少している。反対に、乳児期は母親が保育している割合が増加している。

②子育て相談の内容



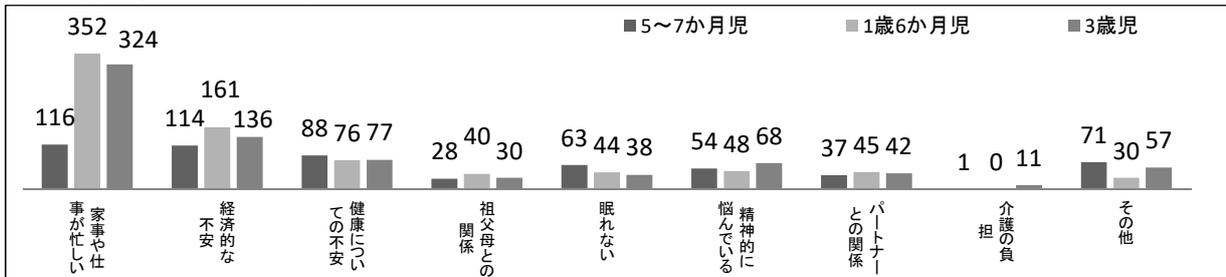
乳児期は身体についての心配事が多く、子どもの成長に沿って相談内容に変化が見られる。
 1歳6か月は生活習慣に関する心配ごとが多く、3歳になるとしつけや発達に関する相談が多くなる。
 子どもが成長するにつれて、親の対応が難しい内容の相談が多くなり、その時々の子どもの成長や親の不安に寄り添った相談対応が必要である。

③子育てのストレス



「育児が楽しいと感じない」「育児でイライラする」と答えた保育者の割合が、自我が出て自立する児の年齢とともに増加している。

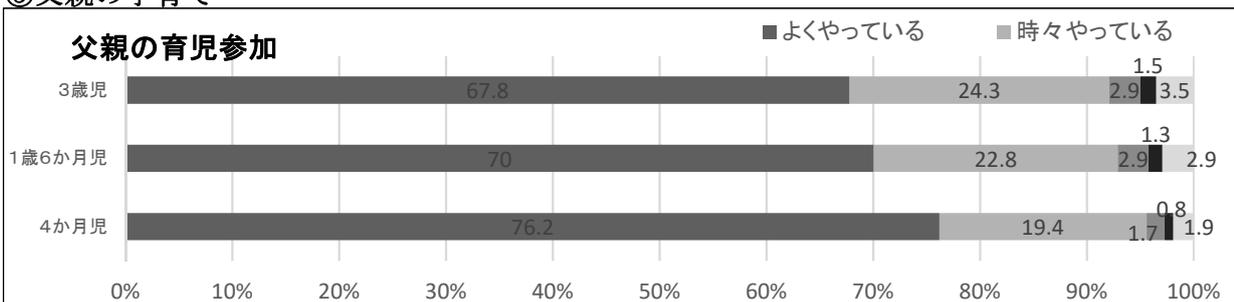
④父母自身のことでの心配なこと



父母自身のことでの心配なことでは「家事や仕事が忙しい」であった。近年同様の傾向である。

「眠れない」「精神的に悩んでいる」「家族との関係」等の内容もあり、必要時専門職による心理相談等を実施している。

⑤父親の子育て



積極的に育児や家事参加をする父親が増加している。妊娠中から妊婦やパートナーと一緒に出産や育児について学ぶためパパママサークルを開催しているが、近年はパパママサークルだけでなく、母子手帳交付時や乳幼児健診でも夫婦2人で来所する姿が多く見られている。

今後も夫婦と一緒に育児ができるよう、子育ての駅や母子保健推進員の活動、ママナビ、子育て支援センターなどで、両親で参加する講座を増やし、家族ぐるみの子育てを支援していく。

4. 地区保健活動からみた親子の様子

①母子保健推進員の活動から

昭和44年の設立以来、地域の子育て応援団として、子育て中の母親支援を行ってきた。地域のコミセンを中心に、訪問活動を通して、母子が集まる場所を提供する等母親のニーズに沿った支援を行っている。26年度からは子育ての駅で「ままのまカフェ」がスタート、27年度からは各地域にも広がり、令和6年度は23か所（子育ての駅3か所、地域版19か所、双子のままのまカフェ1か所）で開催された。身近な地域での親同士の仲間づくりや地域の子育て情報を紹介し、元気に子育てできるよう支援を行っている。

②子育ての駅・親子サークル・地域子育て支援センターの活動から

- ・平成27年度から、全地域に子育ての駅と子育てコンシェルジュが配備され、身近な地域で、気軽に育児相談できる体制が強化された。親子サークルがない地域や子育ての駅まで遠い地域の親子は、地域の「ままのまカフェ」に参加したり、子育て支援センターを利用している。
- ・地域との希薄化、産後の早期復職により自主活動である子育てサークルが衰退している地域が見受けられる。住み慣れた地域での仲間づくりとして、子育てサークルに参加することは1つのツールとして必要であるが、現在育児者が自主的に継続して運営していくことが困難な地域も多いため、母子保健推進員が支援を行っているサークルも少なくない。
- ・地域で安心して楽しく子育てをしてもらうため、各地区ごとに、母子保健推進員や主任児童委員、コミセン、子育ての駅や子育て支援センタースタッフ、親子サークル代表が顔合わせを行い、それぞれが担える役割を話し合い、連携をしていく必要がある。

<参考>

第2次なごおかヘルシープラン21 健康目標（妊娠期～乳幼児期）

妊娠や出産への不安がない	基本的な生活習慣を身につける
子育てのストレスに対処することができる	適正体重である
家庭や地域で安心して楽しく子育てできる	むし歯にならない
受動喫煙の害を受けない	親子のスキンシップが十分ある

令和6年度
保 健 衛 生 の 概 要
令和6年9月 発行

編集発行 長岡市幸町2丁目1番1号
長岡市福祉保健部保健医療課